令和 2 年度

事業報告

ANNUAL REPORT

2020 April ▶ **2021** March

日本赤十字社 千葉県支部
Japanese Red Cross Society

Mission statement

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

人　道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
公　平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
中　立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
独　立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
奉　仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
単　一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

はじめに

日本赤十字社千葉県支部では、赤十字の『人間のいのちと健康、尊厳を守る』ことを使命として、様々な人道的活動を積極的に展開しました。

昨年来、新型コロナウイルス感染症が世界的に深刻な問題となっておりますが、当支部では、発生当初から県内の赤十字関係施設が連携し、医療チームの派遣や成田赤十字病院における患者の受け入れ、治療など必死に取り組んでまいりました。現在もきわめて過酷な状況が続く中で懸命に活動を展開しております。

そのような中、災害救護事業では、台風や大雨災害、地震による大規模災害の発生が危惧される中、新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえた医療救護体制の強化を図るとともに、救護業務に携わる救護員やボランティアに対する訓練・研修を実施したほか、防災関係機関との連携強化に努めるとともに被災者支援となる救援物資の備蓄を行ってまいりました。

国際救援活動においては、救急法普及支援や子どもたちに対する衛生環境を改善する青少年赤十字海外支援等のため、5 カ国の支援事業に対して資金援助を行いました。

医療事業では、成田赤十字病院が県北総地域における中核病院として、三次救急やがん治療等の高度医療を担うとともに、「地域に必要・信頼・期待される」病院を目指し、赤十字の基本理念である「人道」の精神に基づき、「こころあたたかい医療」の実践に努めてまいりました。

血液事業では、安全性の高い輸血用血液製剤の安定供給を図るため、感染対策に万全を期し、安心して献血ができる環境を整えました。また、若年層の献血協力者数が年々減少していく傾向にあるため、中学校や高等学校における出張講演会の開催、献血の仕組みの理解のための職場体験の受け入れなど、献血の意義と理解の促進を図りました。

健康・安全のための知識と技術の普及については、受講生の感染防止を最優先とした「短期講習」や「オンライン講習」を開催しました。

赤十字奉仕団による活動については、感染防止のため従前から続けていた活動を自粛する中、感染対策を十分に図り、地域の高齢者や小学生に配布するマスクの作成や手洗い指導など住民が健康で安全に暮らせる地域づくりに貢献してまいりました。

青少年赤十字活動については、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の 3 つの実践目標を掲げ、学校教育の中で人道をはじめとした豊かな心を育てる活動を感染対策を徹底し展開しました。

これらの事業推進の基盤となる社資（活動資金）募集については、多くの県民の皆様のご理解とご協力により、７億３千万円余りのご支援をいただくことができました。

これまでのご支援に深く感謝いたしますとともに、これからも時代・環境の変化に即応した赤十字事業を推進し、県民の皆様の期待と要請に応えてまいりますので、今後とも赤十字事業に対する一層のご理解とご支援をお願いいたします。

令和３年６月

日本赤十字社千葉県支部

日本赤十字社千葉県支部　令和２年度事業報告

目　　次

■災害に備える

1 災害救護体制の充実・強化 …… 4

2 地域における防災対応力の向上 …… 9

■いのち・健康・安全を守る

3 救命・健康・安全意識の向上 …… 10

4 超少子高齢社会への対応 …… 12

5 障がい者へのサポート強化 …… 13

■人の力を集める

6 赤十字ボランティアの育成強化 …… 15

7 豊かな心をもった青少年の育成強化 …… 18

■世界とつながる

8 国際活動の促進 …… 23

■赤十字を知ってもらう

9 赤十字への理解を広げる広報の強化 …… 25

10 活動資金確保への取り組み強化 …… 27

一般会計　歳入歳出決算の概要 …… 31

■成田赤十字病院（医療事業）

1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる …… 35

医療施設特別会計　歳入歳出決算の概要 …… 42

■千葉県赤十字血液センター（血液事業）

1 血液事業の推進 …… 47

■三施設の共通事項

1 事業を担う人材の育成 …… 55

2 事業推進のための会議の開催 …… 56

■ 事業報告体系

柱	プロジェクト	具体的な施策
日本赤十字社千葉県支部（一般会計）		
Ⅰ 災害に備える	1 災害救護体制の充実・強化	■医療救護班の災害対応力の向上 ■医療救護コーディネート力の向上 ■医療救護を担う赤十字看護師の養成 ■災害に必要な施設や資機材の計画的な整備 ■被災者ニーズに応じた救援物資の見直し ■災害ボランティアセンターの運営能力強化
	2 地域における防災対応力の向上	■防災・減災への取り組みの普及推進 ■地域防災の担い手の養成 ■子どもたちの防災教育の推進
Ⅱ いのち・健康・安全を守る	3 救命・健康・安全意識の向上	■県民による救命率の向上 ■水の事故防止のための水上安全法等の普及推進 ■講習指導体制の強化
	4 超少子高齢社会への対応	■地域で高齢者を支える活動の支援 ■地域で安心して子育てできる環境整備の支援
	5 障がい者へのサポート強化	■利用者ニーズに応じた良質なサービスの提供 ■最新情報による知識と適合技術の向上 ■製品のチェック体制や事故防止の徹底 ■障がい者福祉への理解促進 ■義肢製作所の経営の安定化
Ⅲ 人の力を集める	6 赤十字ボランティアの育成強化	■災害に強い地域社会を目指す活動の推進 ■健康・安全に暮らせる地域社会を目指す活動の推進 ■地域課題の解決に向けた奉仕団活動の支援 ■奉仕団活動の活性化 ■新たな赤十字ボランティアの確保
	7 豊かな心をもった青少年の育成強化	■「気づき・考え・実行する」子どもたちの育成 ■「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」等実践活動の充実・強化 ■指導者（教職員）の資質向上と青少年赤十字の採用促進
Ⅳ 世界とつながる	8 国際活動の推進	■緊急救援・復興支援・開発協力への支援 ■国際救援・開発協力要員の養成 ■子どもたちの「国際理解・親善」の推進
Ⅴ 赤十字を知ってもらう	9 赤十字への理解を広げる広報の強化	■広報紙を活用した広報の強化 ■イベントを活用した広報の強化 ■インターネットを活用した広報の強化 ■マスメディアを活用した広報の強化
	10 活動資金確保への取り組みの強化	■地区・分区扱いの活動資金の維持・増強 ■地域のニーズに即した赤十字活動の推進・基盤の強化 ■一般（個人）からの活動資金の増強 ■法人からの活動資金の増強 ■遺贈・相続財産寄付への取り組みの強化 ■利便性の高い新たな募集方法の検討・実施
成田赤十字病院（医療施設特別会計）		
医療事業	地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる	■経営基盤の強化 ■高度で良質な医療の提供 ■人財の確保と育成 ■危機管理体制の強化
千葉県赤十字血液センター（血液事業特別会計）		
血液事業	血液事業の推進	■輸血用血液製剤の安全性・品質の向上と適正な輸血療法の推進 ■安定的・効率的な供給体制 ■安定的・効率的な献血血液の確保 ■骨髄バンクドナー登録事業の普及啓発

日本赤十字社千葉県支部

Report 1　災害救護体制の充実・強化

1　医療救護班の災害対応力の向上

（1）医療救護班等の常備

災害発生時に直ちに被災地に派遣できる医療救護班や DMAT（災害派遣医療チーム）を常備しています。

■ 医療救護班

施設	編成数	編成内訳
成田赤十字病院	12 班	医師　1 人 看護師長　1 人 看護師　2 人 薬剤師　1 人
千葉県赤十字血液センター	2 班	主事（業務調整員）2 人

※必要に応じて、班員の増員やこころのケア要員等を加えます。

■ DMAT　　成田赤十字病院に 2 チームを常備

■ 血液供給要員　千葉県赤十字血液センターに 2 チーム常備

（2）災害医療に必要な知識・技術の向上

医療救護班を対象に、災害医療に必要となる最新の知識と技術の向上を図る研修会を実施するとともに、他機関の研修会に参加・協力し、連携強化を図りました。

【研修会の実施・参加】

3 回開催　延べ 50 人参加

■ こころのケア研修会

■ 日本赤十字社本社・第 2 ブロック支部広域支援に関する研修会

■ 救護班要員主事研修会

■ 千葉県 JMAT 研修会（千葉県医師会主催）

救護班要員主事研修会
（衛星電話の使用方法）

（3）防災関係機関との連携強化

新型コロナウイルス感染症により、自治体等が主催する防災訓練が概ね中止になる中、感染症対策に配慮したうえで訓練を開催・参加し、日本赤十字社のブロック支部（関東甲越地域）との広域応援体制の強化はもとより、DMAT をはじめとする医療関係団体や、消防・警察・自衛隊といった救出救助団体等との連携強化を図りました。

【救護訓練等の実施・参加】

3 回　延べ 41 人参加

■ 航空機事故消火救難訓練（ＮＡＡ主催）
■ 災害救援物資搬送訓練
■ 日本赤十字社第 2 ブロック被災地支部災害対策本部運営訓練

航空機事故消火救難訓練

災害救援物資搬送訓練

2　医療救護コーディネート力の向上

（1）支部災害対策本部運営に関する研修や訓練の実施

新型コロナウイルス感染症の発生状況下においても、災害救護活動が適切かつ迅速に実施できるようマニュアルを整備し、支部職員を対象とした研修会を実施し、災害対策本部の運営に必要となる最新の知識と技術の向上を図りました。

【研修会の実施・参加】

8 回開催　延べ 135 人参加

■ 支部職員対象災害救護研修会
■ 支部先遣要員対象災害救護研修会
■ 救護所テント設営研修会

支部先遣要員対象災害救護研修会
（WEB 会議形式で開催）

（2）日赤災害医療コーディネートチーム（CoT）の養成

千葉県支部災害医療コーディネート検討会を開催し、日赤災害医療コーディネートチームの連携を強化しました。

【登録者数】

■ 日赤災害医療コーディネーター　3 人
■ 日赤災害医療コーディネートスタッフ　7 人

【会議の実施、参加】

3 回　延べ 34 人

■ 支部日赤災害医療コーディネート検討会
■ 第2ブロック日赤災害医療コーディネーター連絡会

3　医療救護を担う赤十字看護師の養成

（1）救護看護師の養成

成田赤十字病院に入職した看護師に対し、赤十字の理念や基本原則に則り、災害時において救護看護師として活動できる能力を身に付けるための研修会を実施しました。

【研修会の実施・参加】

1 回開催　21 人参加

■ 災害救護看護師・主事研修会

災害救護看護師・主事研修会
（図上での救護所運営）

（2）県内看護大学生の災害看護教育への協力

城西国際大学看護学部の災害看護教育に協力し、災害時・緊急時に対応できる知識・技術・態度の習得のため、同学部看護大学に対して災害看護研修を実施しました。

【研修会の実施・参加】

■ 4 年生対象災害看護研修会（WEB 会議形式で開催）

対象	期日	主催（会場）	参加者数
城西国際大学 4 年生対象	令和 2 年 9 月 9 日（水）、 10 日（木）、12 日（土）	成田赤十字病院 （WEB 会議形式）	61 人

※ 1 ～ 2 年生対象（救急法講習）、3 年生対象（災害救護研修）については
新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

（3）赤十字看護師養成のための修学支援

「日本赤十字社千葉県支部学校法人日本赤十字学園設置大学看護学生奨学金貸与制度」を設け、将来赤十字看護師を目指す優秀な看護学生の修学を支援しています。

第 1 学年　6 人　　第 2 学年　8 人　　第 3 学年　8 人　　第 4 学年　4 人　　合計　26 人

4　災害時に必要な施設や資機材の計画的な整備

（1）施設や資機材の整備計画

災害時における救護活動を強化するため、施設の修繕や支部災害対策本部の運営や救護班・DMAT の活動に必要な資機材を整備しました。

■ 災害救援物資拠点倉庫修繕　　2 ヶ所（旭市、茂原市）

■ 地区・分区赤十字用自動車　　7 台

■ 災害救援物資（緊急セット）　　300 セット

■ 感染防護具（ガウン・マスク・手袋・ゴーグル等）　1,000 セット

地区・分区赤十字用自動車

感染防護具

5　被災者ニーズに応じた救援物資の見直し

（1）災害救援物資の見直しと品質管理の徹底

地区・分区の配布する救援物資について、被災者のニーズに沿うよう品質管理の徹底と品目の見直しを行いました。

■ 整備から 10 年以上が経過した緊急セットの内容品（絆創膏・電池）の交換を実施。

（2）救援物資の備蓄

災害発生時には救援物資を迅速に被災者に配布できるよう、県内 9 カ所にある拠点倉庫や地区・分区に救援物資を備蓄しています。

【拠点倉庫（支部管理）9 市 9 棟、地区・分区倉庫 44 市町村 55 棟】

■令和 3 年度から日用品セットを廃止し、緊急セットの配布を行うため、地区・分区に 804 セットの緊急セットを整備。

災害救援物資拠点倉庫修繕（旭市）

■ 備蓄状況

救援物資名	在庫数
毛布	27,690 枚
緊急セット	1,146 セット
安眠セット	1,565 セット
日用品セット	1,660 セット
バスタオル	1,780 枚
ガーゼケット	2,970 枚
敷布（シーツ）	2,590 枚
タオルケット	990 枚
布団セット	32 セット
収納袋	280 枚

（令和 3 年 3 月 31 日現在）

（3）救援物資の配付

県内の火災・風水害等による被災者を支援するため、地区・分区職員の協力を得て、災害救援物資と災害見舞金等を被災者に配付しました。

■ 被災世帯数　210 世帯

■ 被災者への救援物資別配付状況

品名	毛布	ガーゼケット	日用品セット	バスタオル	敷布	収納袋	布団
数量	158	119	76	153	112	89	1

■ 被災見舞金・弔慰金支給状況

	災害見舞金	見舞金（重傷者）	弔慰金
件数・金額	198 世帯 990,000 円	17 世帯 85,000 円	29 世帯 290,000 円

6　災害ボランティアセンターの運営能力強化

（1）災害ボランティアセンターにおける衛生指導活動の強化

　災害ボランティアセンターにおいて衛生指導を行うことができる防災ボランティアを育成するため、衛生指導のポイント等の研修会を感染症対策に配慮し、web 会議形式で実施しました。

【研修会の実施・参加】

　3 回開催　延べ 139 人参加

■ 防災ボランティアリーダー・地区リーダー
　フォローアップ研修会

■ 防災ボランティアリーダー養成研修会

■ 防災ボランティア研修会

防災ボランティア研修会
（WEB 会議形式で開催）

7　新型コロナウイルス感染症に対する医療チーム等の派遣について

（1）医療チーム等の派遣

■集団感染（クラスター）が発生した施設等への感染症専門医師・看護師の派遣

　クラスターが発生した県内の障害者施設をはじめ、医療機関や福祉施設に感染症の専門医や認定看護師を派遣し、施設内の状況確認や感染対策の指導を行いました。

■ 新型コロナウイルス感染症の軽症者・無症状の陽性者向け宿泊療養施設への医療救護班の派遣

　千葉県からの依頼に基づき、軽症者受け入れ施設で療養している軽症または無症状の新型コロナウイルス陽性患者への対応のため、成田赤十字病院の医師、看護師、事務（事務については千葉県支部、成田赤十字病院、千葉県赤十字血液センターから派遣）で構成する医療救護班の派遣を行いました。

宿泊療養施設で感染指導に
あたる看護師

日付	活動内容	派遣職員数（延べ）
令和2年4月19日	住民への事前説明および 感染者受入れのための準備	医　師：１名 看護師：２名 主　事：１名
令和2年4月20日 ～令和2年4月24日	（1）療養者の診察 （2）開所支援 （3）ホテルで活動するスタッフの健康管理等	医　師：４名 看護師：９名 主　事：４名
令和2年7月20日 ～令和2年12月30日	（1）療養者の診察 （2）ホテルで活動するスタッフの健康管理等	医　師：55名 看護師：８名 主　事：58名

Report 2 地域における防災対応力の向上

1 防災・減災への取り組みの普及推進

（1）「赤十字防災セミナー」の開催

大規模災害発生時の公的支援に限界がある中で、災害からいのちを守り、被害を最小限に留めるため、地域住民や関係団体を対象に「赤十字防災セミナー」や「一日赤十字」を開催し、防災・減災の普及を行いました。

対象	期日	会場	参加者数
支部職員	令和２年８月27日（木）	千葉県赤十字会館	15人
連合千葉組合員	令和２年11月21日（土）	三井ガーデンホテル千葉※	90人

※集合型と併せて、YouTubeで配信を行った。

（2）「一日赤十字」における防災・減災の普及

新型コロナウイルス感染症の影響により地域住民に対する普及活動が制限される中、奉仕団自身の防災に対する知識の向上を図りました。※詳細については資料編を参照

2 地域防災の担い手の養成

（1）赤十字防災セミナー指導者の養成

感染症流行時における災害への備えについての新プログラムが作成されたことから、当支部の主任指導者が本社主催の「防災教育事業主任指導者研修会」に参加し、指導者の育成を図りました。

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
防災教育事業 指導者養成研修会	令和２年11月28日（土） ～29日（日）	本社	中止
防災教育事業 主任指導者研修会	令和２年９月25日（日）	本社 (WEB会議形式)	２人

3 子どもたちの防災教育の推進

（1）「まもるいのち　ひろめるぼうさい」の活用

小・中・高校生向けの「まもるいのち　ひろめるぼうさい」を活用しました。

校種	小学校	中学校	高等学校	合計
活用校数	５校	４校	１校	10校

Report 3 救命・健康・安全意識の向上

新型コロナウイルス感染症から受講者や指導員の安全確保を図るため、安全対策留意事項を策定し、感染防止を徹底した上で各種講習会を実施しました。

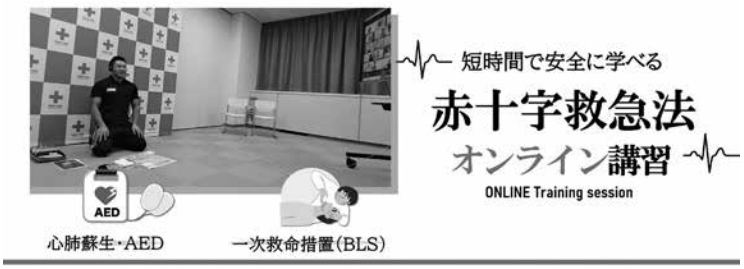
1 県民による救命率の向上

（1）一次救命処置等救急法の普及

■ 企業団体での研修、学校で児童・生徒への安全教育の一環として、一次救命処置等の救急法短期講習を開催しました。

■ 東京都支部と共催で、ペットボトルやカード等の身近な資材で自宅でも受講ができる「一次救命処置のオンライン講習」を実施しました。

講習名称	実施回数	受講者数
救急法短期講習	166 回	4,024 人



2 水の事故防止のための水上安全法等の普及推進

（1）プール監視員等を対象とした水上安全法の普及

■ プールの運営業務を行う企業の監視員等を対象に、設備等安全管理、水の事故防止及び心肺蘇生、AED の使い方を学ぶ水上安全法短期講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
水上安全法短期講習	3 回	69 人

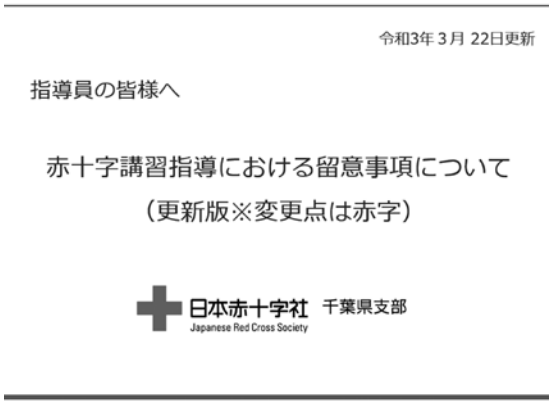
救急法短期講習

水上安全法短期講習

3　講習普及体制の強化

（1）講習指導員の指導力の強化

■ 新型コロナウイルス感染症に留意した講習指導ができるよう、感染症対策下での指導方法を資料および動画にて伝達しました。


令和3年 3月 22日更新

指導員の皆様へ

赤十字講習指導における留意事項について
（更新版※変更点は赤字）

日本赤十字社 千葉県支部
Japanese Red Cross Society

＜留意事項にかかる資料＞

＜指導方法にかかる動画＞

（2）講習資機材の整備

■ 安全（感染予防含む）、且つ多くの講習を受け入れる体制づくりとして、講習資機材の整備を行いました。

＜リトルアン QCPR ＞

＜感染防止対策資機材＞

Report 4 超少子高齢社会への対応

新型コロナウイルス感染症から受講者や指導員の安全確保を図るため、安全対策留意事項を策定し、感染防止を徹底した上で各種講習会を実施しました。

1 地域で高齢者を支える活動を支援

（1）「地域で支える認知症講習会」等の健康生活支援講習の開催

■ 健康生活支援講習の一環として、認知症の人やその家族を支えるために、認知症の症状や対応を正しく理解する「地域で支える認知症講習会」を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
健康生活支援講習短期講習	1 回	50 人

（2）赤十字奉仕団による高齢者支援（ふれあいサポート事業による支援）

■ 令和元年度に、地域課題を解決するために新たな活動に取り組む奉仕団を助成する「ふれあいサポート事業」を創設し、2 地区の奉仕団を 2 年間の指定としましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 2 年度は同事業を中止しました。

2 地域で安心して子育てできる環境整備を支援

（1）幼稚園・保育園における幼児安全法の普及

■ 幼児の保護者だけでなく、幼児の身近にいる保育士や幼稚園教諭に対して乳幼児期に起こりやすい事故の予防、けがの手当、かかりやすい病気と症状に対する手当などの知識と技術を学ぶ幼児安全法短期講習を開催しました。

■ 東京都支部と共催で、ペットボトルやまくら等の身近な資材で自宅でも受講ができる「一次救命処置のオンライン講習」を実施しました。

講習名称	実施回数	受講者数
幼児安全法短期講習	5 回	62 人

健康生活支援講習短期講習

幼児安全法短期講習

Report 5 障がい者へのサポート強化

1　利用者ニーズに応じた良質なサービスの提供

（1）利用者の生活環境に適した義肢・装具の提供

利用者の高齢化に伴う義肢の軽量化や使用状況に合わせるなど、身体的状況や生活環境に寄り添った義肢・装具の提供に努めました。

（2）アフターサービス・メンテナンスサービスの充実

緊急性の高い修理や調整は、迅速かつ誠実に対応し、サービスの維持･向上に努めました。

（3）速やかな義肢・装具の提供

新型コロナウイルス感染症の影響がある中､知識･技術の向上を図りながら速やかに義肢･装具等を提供するように努めました。

令和 2 年度は、延べ 509 件の製作や修理を行いました。

【令和 2 年度取扱件数】

・大腿義足　　36 件
・下腿義足　　89 件
・義　手　　22 件
・下肢装具　308 件
・その他　　54 件
合　計　　509 件

義足の調整を行う義肢装具士

（4）来所困難な利用者への訪問サービス

身体的状況や生活環境により、来所困難な利用者に対し行っている訪問サービスを、新型コロナウイルス感染症の感染予防に、細心の注意を払いながら訪問サービスを希望される方に対して行いました。

■ 訪問サービス　250 回　　延べ　901 人

2　最新情報による知識と適合技術の向上

赤十字の義肢装具士として、利用者が最良のサービスを受けられるよう、職員一人ひとりが常に製作・適合技術の向上を図り、また、最新の知識・適合技術の収集・習得に努め、より一層の安心と信頼を提供しました。

■ 製作・適合などに関する OJT の実施

3　製品のチェック体制や事故防止の徹底

利用者が安全・安心に義肢・装具を利用できるよう、製品のチェック体制の徹底、義肢製作所内の環境整備に努めました。

■ 義肢・装具等製品のチェック体制の徹底

■ 利用者等の事故防止の徹底

4　障がい者福祉への理解促進

義肢製作所の活動を通じて赤十字事業への理解と、障がい者への関心と理解を持ってもらう場として行ってきた施設見学や小中学生の体験学習の受け入れは、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和２年度は中止しました。

5　義肢製作所の経営の安定化

（1）新規利用者の確保

お住まいの市域に義肢製作所がなく、義肢・装具の製作・修理に不便をしている方々へ、製作・修理を行い、新規利用者の確保に努めました。

（2）義肢製作所の強みを活かした製品製作

設立当初からの強みである義足や義手の製作・修理に力を注ぎました。(受注全体の約30%)

（3）利用者へのきめ細やかな情報提供

利用者との良好な信頼関係を構築するために、利用者へ義肢・装具に関する製品等の情報提供を行いました。

（4）義肢・装具の支給制度に関する情報提供

障がいがある方の自立や経済的負担を軽減するために、補装具費支給制度等に関する情報を施設等へ提供し、障がい者の負担軽減に努めました。

Report 6 赤十字ボランティアの育成強化

1 災害に強い地域社会を目指す活動の推進

災害に強く誰もが住みやすい地域づくりに貢献するため、防災訓練等に参加・協力しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により活動が制限される中、奉仕団自身の防災に対する知識の向上を図りました。

（1）災害に備えた訓練や研修の実施

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	防災訓練への参加	6 団
	防災に関する研修会への参加	3 団

（2）防災・減災研修会（奉仕団主催）

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	防災・減災研修会の開催	8 団

奉仕団対象防災・減災研修会「新型コロナ禍における災害への備え」

2 健康・安全に暮らせる地域社会を目指す活動の推進

住民が健康で安全に暮らせる地域を目指し、各赤十字奉仕団が協力して、献血の推進、地域での福祉活動等を行いました。

（1）献血推進活動

■ 夏期・冬期特別献血の実施

■ 若年層等への恒常的な献血の普及・啓発活動

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	夏期特別献血	18 団
	冬期特別献血	21 団
	若年層等への献血啓発活動	1 団

（2）高齢者・子育て世代への支援

■ 高齢者訪問支援活動
■ 点訳図書の作成
■ 福祉施設における活動
■ ケア帽子作り
■ 高齢者サロン運営
■ 手芸による奉仕活動
■ 保健衛生普及活動
■ 新型コロナウイルス感染症に対する対応

※詳細については資料編を参照

感染対策を徹底しながらの活動

（3）特別奉仕団による地域の人々のニーズに基づいた活動

奉仕団	活動内容	活動状況
看護奉仕団	千葉県忠霊塔拝礼・戦没者追悼式における臨時救護	3人
特殊救護奉仕団	松戸市千駄池清掃における臨時救護	3人

3　地域課題の解決に向けた奉仕団活動の支援

令和元年度に、地域課題を解決するために新たな活動に取り組む奉仕団を助成する「ふれあいサポート事業」を創設し、2地区の奉仕団を2年間の指定しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は同事業を中止しました。

4　奉仕団活動の活性化

（1）魅力ある奉仕団活動の創出

団員一人ひとりが、意欲とやりがいを持って活動ができるよう、各奉仕団の特色を生かした子どもたちを対象とした福祉体験学習や着衣泳教室を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

（2）人材育成

新型コロナウイルス感染症の影響により、集合型の研修会ができない中、オンラインによる研修会を開催するなど人材の育成に努めました。

青年奉仕団研修会

赤十字ボランティア養成研修ガイドブック勉強会

■ 研修会の開催状況

研　修　名	実施日程及び会場	参加者数
青年奉仕団研修会	令和２年６月14日（日）	受講者52名 スタッフ６名
	令和２年11月８日（日）	
	令和２年12月６日（日）	
語学奉仕団勉強会	令和２年７月15日（水）他７回	参加者42名
赤十字ボランティア養成研修 ガイドブック勉強会	令和３年２月５日（金） 12日（金）、19日（金）	受講者３名 スタッフ１名
ボランティア活動充実に向けた 研究会	令和３年３月10日（水）	受講者１名 スタッフ１名

※すべてオンラインにて開催

5　新たな赤十字ボランティアの確保

（１）ボランティア体験イベント「ちょいボラ」の開催

一般県民が気軽に赤十字のボランティアを体験できるイベント「ちょいボラ」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

（２）広報活動の充実強化

■ 支部の作成する広報媒体を用いた広報活動とＳＮＳ等の活用

■ 各奉仕団による機関紙の発行及び地域の広報紙の活用

機関紙名	発行部	回数（発行月）
地域奉仕団広報紙「あけぼの」	2,500部	１回（12月）
安全奉仕団会報	350部	１回（３月）
看護奉仕団会報「こだま」	50部	１回（３月）
青少年赤十字賛助奉仕団会報	600部	１回（３月）

地域奉仕団広報誌「あけぼの」

支部Facebookによる活動紹介

Report 7 豊かな心をもった青少年の育成強化

1 「気づき・考え・実行する」子どもたちの育成

（1）JRC メンバーのリーダーシップの育成

実践目標具体化のための活動プログラムとして、小・中・高校生を対象に、赤十字やリーダーシップについて学び、青少年赤十字の実践目標である「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」に沿った活動の充実・発展を図り、リーダーシップを養成するための、リーダーシップ・トレーニング・センター、スタディー・センターの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止としました。

全国スタディー・センターについては、オンラインによる代替事業が開催されました。

■ 地区リーダーシップ・トレーニング・センター
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

■ 千葉県青少年赤十字スタディー・センター
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

■ 青少年赤十字スタディー・プログラム（日赤本社主催）
※全国スタディー・センター代替事業

期日	会場	参加人数	内容
3月20日(土)	千葉県赤十字会館	県内高校メンバー1名、顧問3名、全国 42 支部のメンバー(約 200 名)	新型コロナウイルス感染症と人道のこころ (国際人道法)、コミュニケーション・パート、その他

青少年赤十字スタディー・プログラム

スタディー・プログラムに講師を派遣

（2）子どもたちへの防災教育の普及推進

教職員対象の研修会において防災教育プログラムの活用を推進しました。

■ 赤十字の防災教材の周知・普及

期日	対象	主な内容
9月3日（木）	船橋市内学校校長	船橋市校長会でのプログラムの紹介
11月	高等学校安全教育指導者	書面研修資料内でのプログラムの紹介

（3）教育現場のニーズに即したプログラムの提供

人材派遣を行い、防災学習、救急法等講習会開催を支援しました。

■ 教材・資材の提供

期日	会場	参加人数	内容
6月29日（月）	船橋市立坪井中学校	590名	新型コロナウイルスに関する教材
7月31日（金）	銚子市立明神小学校	30名	新型コロナウイルスに関する教材
9月18日（金）	鎌ヶ谷市立第四中学校	1学年生徒	福祉体験学習（点字盤セット）
11月17日（火）	大網白里市立増穂北小学校	33名	新型コロナウイルスに関する教材
1月25日（月）	茂原市立東郷小学校	89名	福祉体験学習（高齢者疑似体験セット他）

■ 防災・福祉体験学習、防災講話等

会場数	参加人数	主な内容
8会場	児童・生徒・教職員 1,007名	救急法短期講習
2会場	児童・生徒 340名	防災授業
2会場	高校生　660名	赤十字について、職業講話

2 「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」等実践活動の充実・強化

（1）地域における実践活動の充実・強化

県内各地区・各採用校における取り組みの共有と関係者の交流を深め、活動の推進のため千葉県青少年赤十字大会（つどい）、高校生メンバーによる高校メンバー協議会を開催しました。

■ 千葉県青少年赤十字のつどい

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

■ 千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会

期日	会 場	参加人数	内容
6月中	千葉県赤十字会館	―	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
10月中	千葉県赤十字会館	―	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
10月24日（土）	千葉県赤十字会館	9名	役員会 令和２年度活動計画について
11月15日（日）	千葉県赤十字会館	6名	役員会 県内採用高等学校へ活動アンケート企画・実施
3月14日（日）	千葉県赤十字会館	13名	新旧役員会　令和３年度活動計画について（オンライン会議）

（2）子どもたちの「国際理解・親善」の推進

県・国を越えた青少年赤十字メンバーとの交流を通じて、お互いを理解し、認め合うとともに、たすけあう精神を養うことを目的として、赤十字の国内外のネットワークを活かし、メンバーの国際交流派遣、国内交流派遣事業を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。

本社主催国際交流受入事業については、オンラインによる代替事業が開催されました。

■ 国際交流派遣

中学生・高校生メンバー及び指導者をベトナムへ派遣

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

■ 国内交流派遣

小学生メンバー及び指導者を日本赤十字社ゆかりの地である佐賀・熊本へ派遣

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

■ 本社主催オンライン国際交流

※国際交流受入代替事業

期日	会場	参加人数	内容
11月15日(日)	千葉県 赤十字会館	県内高校メンバー3名、顧問3名、語学奉仕団2名、海外17か国及び国内41支部のメンバー（500名以上）	ふるさと“1品”文化紹介・自己紹介、青少年赤十字活動紹介・赤十字○×クイズ、新型コロナウイルスと向き合う（講演会）

オンライン国際交流

（3）青年赤十字奉仕団との連携強化

■ 青年赤十字奉仕団の活動を学校関係者に広め、青少年赤十字活動の幅を拡大

■ 青年赤十字奉仕団の活動時に青少年赤十字メンバーの参加を促進

※一部採用校に協働活動について承諾をいただきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により奉仕団活動が中止となりました。

3　指導者（教職員）の資質向上と青少年赤十字の採用促進

（1）教職員を対象とした階層別研修会の開催

■ 指導者の段階に応じた階層別研修会の開催

研修会名	期日	会場	内容	参加者
採用校校長会 （指導責任者会）研修会	4月21日(火)	千葉県 赤十字会館	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	―
担当者研修会	6月19日(金)	千葉県 赤十字会館	「赤十字と青少年赤十字について」 「学校教育と青少年赤十字について」 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	―
リーダーシップ・ トレーニング・センター 指導者研修会	6月	千葉県 赤十字会館	「リーダーシップ・トレーニング・センターのねらいについて」「学習プログラムに関するグループディスカッション」 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	―
青少年赤十字 指導者研修会	12月26日(土) ～27日(日)	千葉市 少年自然の家	「グループワークの理論と指導法」「ボランタリーサービスの指導法」「校種別スタディー・センター講座見学」等 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	―
青少年赤十字 指導経験者研修	3月27日（土）	千葉県 赤十字会館	コロナ禍におけるJRCメンバー対象研修の学習プログラム及び教職員対象研修会の内容についての企画検討	8名

■ 本社主催研修会への参加者の派遣

研修会名	期日	会場	内容	参加者
指導主事対象 青少年赤十字研究会	1月8日(金)	WEB会議	「赤十字と青少年赤十字」、「青少年赤十字の現状とこれから」他	2名

（2）青少年赤十字の採用促進

■ 未採用校の教職員を対象とした研修や学校への教育支援による認知度の向上

■ 県内各小・中・高等学校・特別支援学校など義務教育学校への採用推奨文の発出

研修会名	期日	会場	内容
教師のための指導力アップセミナー	7月30日（木） 8月3日（月） 8月7日（金）	千葉県赤十字会館	「グループ・ワーク概論」「人間関係作りの室内ゲーム」「グループ・ワーク・トレーニング」「リーダーの育成」「リーダー（指導者）の資質、技術」 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止
校長・副校長・教頭対象研修会	9月25日（金）	千葉県赤十字会館	※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

■ 青少年赤十字研究推進校の指定と研究推進

各校で取り組まれている青少年赤十字活動をより充実・活性化するとともに、未加盟校への啓発を図ることを目的に、青少年赤十字研究推進校を設け、その研究成果を発表会等により公開しました。

学校名	指定期間	研究主題	公開研究会
多古町立久賀小学校	平成 30 年度～令和 2 年度	自分の考えを表現し、互いに認め合う子供の育成	令和2年11月20日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
八街市立八街南中学校	令和 2 年度～令和 4 年度	学校の特色を生かした学校経営の創造～青少年赤十字活動の実践を通して	令和4年度予定
千葉県安房西高等学校	令和元年度～令和 3 年度	「気づき・考え・実行する」生徒の育成	令和3年度予定

■ 機関紙やウェブサイトを通じた学校・教職員への活動情報を提供

ホームページを活用し、各学校で実施したイベントや授業の様子、青少年赤十字の具体的な活用方法を紹介し、学校関係者及び県民に対する青少年赤十字の理解促進に努めました。また、青少年赤十字の実践目標及び態度目標の達成のため、県内採用校における道徳等の学習に活用いただける機関誌を校種別で作成しました。

研究紀要（多古町立久賀小学校）

広報紙「JRC 千葉」

Report 8 国際活動の推進

1 緊急救援・復興支援・開発協力への支援

（1）資金援助や人的支援の実施

赤十字の世界的なネットワークにより、世界各地で発生する紛争被害者に対し、緊急救援から復興支援、開発協力まで、当支部もその一員として資金援助を行いました。

【資金援助】

■ ラオス救急法普及支援事業　50万円
■ 東ティモール救急法普及支援事業　50万円
■ ネパール青少年赤十字海外支援事業　100万円
■ バヌアツ青少年赤十字海外支援事業　50万円
■ 南スーダン紛争犠牲者支援事業　100万円

東ティモール赤十字社救急法普及支援事業

南スーダン共和国紛争犠牲者支援事業

【人的支援】

日本赤十字社本社の要請により、職員等を派遣し人的支援を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

（2）海外救援金の募集

救援金名	受付期間	金額
		令和2年度
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～令和4年3月31日	4,282円
中東人道危機救援金（レバノン）	令和2年8月7日～令和2年10月31日	6,134円
バングラデシュ南部難民救援金	平成29年9月22日～令和4年3月31日	8,821円

「海外たすけあいキャンペーン」をNHK等と共同で実施するなど、国際活動の財源となる海外救援金の募集を行いました。（期間：令和2年12月1日～25日）

名　　称	件　数	金　額
NHK海外たすけあい	1,143件	1,619,039円

（3）国際人道法の理解促進

本社が主催する「国際人道法普及セミナー」に4名の職員が参加し、国際人道法に関する知識を習得しました。

（4）外国人の安否調査の実施

ジュネーブ諸条約に基づき、日本赤十字社本社を通じて行方不明者や家族と連絡が取れない方々の所在調査を、市町村の協力のもと 1 件実施しました。

2　国際救援・開発協力要員の養成

（1）国際救援・開発協力要員の養成

緊急救援に従事できる人材の養成を図るため、国際救援・開発協力要員の候補者が、国際救援拠点病院等が主催する各種研修会に参加しました。

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
病院緊急対応ユニット（病院ERU）オンライン研修	令和2年11月19日(木)～20日(金)	本社（WEB会議形式）	支部　1人
安全管理ワークショップ	令和2年12月18日(金)	本社（WEB会議形式）	支部　1人 病院　1人
国際救援・開発協力を目指すためのオンライン英語研修	令和2年11月～3月	名古屋第二赤十字病院（WEB会議形式）	病院　2人
ヘルスロジ基礎パイロット研修	令和3年2月13日（土）～14日（日）	本社（WEB会議形式）	病院　1人

（2）国際救援・開発協力要員の登録状況

千葉県支部	成田赤十字病院	計
2 人	4 人	6 人

3　子どもたちの「国際理解・親善」の推進

■ 国際交流派遣

中学生・高校生メンバー及び指導者をベトナムへ派遣《新型コロナウイルス感染症の影響により中止》

■ 本社主催オンライン国際交流　※国際交流受入代替事業

期日	会場	参加人数	内容
11月15日（日）	千葉県赤十字会館	県内高校メンバー3名、顧問3名、語学奉仕団2名、海外17か国及び国内41支部のメンバー（500名以上）	ふるさと“1品”文化紹介・自己紹介、青少年赤十字活動紹介・赤十字○×クイズ、新型コロナウイルスと向き合う（講演会）

Report 9 赤十字への理解を広げる広報の強化

1 赤十字運動月間等における広報活動

5月・6月の赤十字運動月間と12月のNHK海外たすけあいを中心に、県内企業と協働したイベントやメディアを活用したキャンペーンを展開しました。赤十字の活動や義援金と活動資金の違いなどが分かりやすく県民に伝わるよう広報を行いました。

また、企業の社会貢献活動のパートナーとなれるよう協力をお願いしました。

（1）地区・分区等を通じた地域に密着した広報

ハートラちゃんシール 188,000枚作成	各地区・分区の自治会・町内会で配布
赤十字活動紹介チラシ 380,000枚作成	各地区・分区の自治会・町内会で配布（回覧）
公共機関・町内会掲示板用ポスター 17,000枚作成	公共機構・町内会の掲示板に掲出
地区・分区による懸垂幕 横断幕の掲出	県内3ヶ所において主要道路等へ掲出

（2）支部が行う広報活動

新聞掲載	地方紙2紙及びフリーペーパーに広告を掲載
民放・地域ラジオによる広報	ベイエフエムの協力によるラジオ広報の実施
ケーブルテレビによる広報	千葉県ケーブルテレビ協議会13社の協力によるテレビ広報の実施

2 広報紙を活用した広報の強化

（1）広報紙「赤十字NOW」の読者拡大

より多くの県民に赤十字活動への理解・協力を広げるため、紙面を親しみのあるデザインに変更するとともに、ホームページ上にオンライン版を作成し、スマートフォン、タブレットでも読みやすくしました。

■ 図書館や公民館など、多くの人が利用する施設に広報紙を設置

■ 新型コロナウイルス感染症の影響により、紙媒体の普及に替え広く普及しているスマートフォン等での読者を拡大するためオンライン版「赤十字NOW」を作成

赤十字NOW

3 イベントを活用した広報の強化

新型コロナウイルス感染拡大により、開催・参加予定のイベントが中止になったことから、県内各赤十字施設と連携し、SNS等による発信の機会を共有、相互にシェアするなど、赤十字関係者やボランティア、関連団体への発信を行いました。

4　インターネットを活用した広報の強化

（1）ホームページの利便性の向上と情報発信の強化

６月にウェブサイトの全面リニューアルを行い、ページ全体の構成を見直し、利用者が目的に沿って情報を探せるようにしました。またデザインも一新し、スマートフォンやタブレット端末に対応したページに更新しました。

■ ページ構成を見直したほか、専用ページ（地区分区、指導員、赤十字ボランティア）を充実させ、必要な情報が閲覧できるウェブサイトに更新しました。
■ スマートフォンやタブレット端末に対応したページに更新しました。
■ 広報紙「赤十字 NOW」オンライン版を公開し、赤十字の事業や活動などの情報を県民に発信しました。

リニューアルしたホームページ

スマートフォン版

（2）ＳＮＳによる情報発信の強化

■ Facebook による情報発信の頻度を向上させ、赤十字ボランティアなどのフォロワーをはじめ、多くの人と「繋がる」広報を行いました。
■ Facebook の記事から関連する支部ホームページのリンクを活用し、赤十字活動を知る機会や活動資金の協力に繋がる広報に努めました。

5　メディアを活用した広報の強化

■ 千葉県赤十字防災ボランティア推進協議会の内閣総理大臣表彰受賞、千葉県赤十字奉仕団の防災担当大臣表彰受賞や、新型コロナウイルス感染症禍での青少年赤十字採用校の活動についてニュースリリースを行いました。
■ メディア向け救急法体験セミナーの開催
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

Report 10 活動資金確保への取り組み強化

令和２年度活動資金募集実績額　　合計　734,153,436 円

	会員数※	協力会員等	活動資金実績額
個人	10,458 人	1,080,313 人	621,934,690 円
法人	7,620 法人	972 法人	112,218,746 円

※上記会員数は、令和２年度中に会費（2,000 円以上）を納入いただいた個人・法人の数となります。

1　地区・分区扱いの活動資金の維持・増強

（1）自治会・町内会、地域防災組織等への働きかけの強化

自治会及び町内会、協賛委員、地域奉仕団などの理解・協力のもと、会員制度の意義や活動資金の使途、活動実績について説明し、県民の理解と支持を得ることに留意した広報活動と合わせ個別訪問による活動資金募集を行いました。

また、公共機関職員、赤十字関係施設における職域での継続的な支援が得られるよう働きかけを行いました。

■全戸チラシ配布（回覧）及び各地区・分区を通じ自治会・町内会の活動資金募集説明会への職員の派遣

■会員・協力会員への活動・決算報告チラシ 13 万 3700 枚を各地区・分区を通じて各戸に配布（回覧）

（2）自治会未加入世帯に対する対応強化

自治会等未加入の世帯に対し、日本赤十字社の会員制度を広く周知し、活動資金への協力を得るため、地域の実情に応じた媒体を活用し、インターネットを通じた会員加入方式の拡大を図りました。

2　地域のニーズ即した赤十字活動の推進・基盤の強化

支部、地区・分区間の連携及び赤十字活動に対する関係者の理解が赤十字活動展開の基盤となることから、支部及び各地区・分区間の連携強化に努めるとともに、赤十字活動を適正に実施するため、地区・分区業務実査等を実施しました。

（1）地区分区交付金の有効活用促進

赤十字活動の財源となる地区分区交付金の有効活用を促すため、各地区・分区に向け、活動にともなう具体的な交付金の地域の実情に応じた活用例について情報提供を行いました。

（2）支部及び各地区・分区間の連携強化

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当初計画による下記会議及び研修会の開催に替えて、随時適切な情報提供を行うとともに、職員が全 60 地区・分区を個別に訪問することにより、支部、地区・分区間で赤十字事業に対する方向性を共有し、関係者から事業に対する多くの支持を得られるよう取り組みました。

ア　地区・分区長会議　（4月）　新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止
イ　地区・分区新任事務委員研修会　（4月）　新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止
ウ　赤十字活動推進会議・研修会　（8月）　新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止
エ　地区・分区事務委員連絡会議（令和3年2月）　新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止

（3）赤十字業務の標準化と効率化

地区・分区における赤十字業務を適正に管理し、効率化を図るため、平成 30 年度から 3 ヵ年計画で、全地区・分区に対して更新配備を行う「支部情報管理システム」の第 3 期配備を行いました。

■ 配備計画

第 1 期（平成 30 年度）	31 地区・分区
第 2 期（令和元年度）	14 地区・分区
第 3 期（令和 2 年度）	9 分区

（4）適正な活動の実施

地区・分区における業務と交付金の適性な執行・管理と、地区・分区との相互理解と認識の共有を図ることを目的として、業務の自己点検及び業務実査を実施しました。

■ 地区・分区赤十字業務自己点検を実施（全地区・分区）
■ 地区・分区業務実査を実施（15 地区・分区）
10 月 20 日（火）　木更津市地区、鋸南町分区
10 月 21 日（水）　茂原市地区、御宿町分区
10 月 22 日（木）　勝浦市地区、鴨川市地区
10 月 26 日（月）　旭市地区
10 月 27 日（火）　野田市地区
10 月 28 日（水）　四街道市地区、酒々井町分区
10 月 29 日（木）　東金市地区、横芝光町分区
10 月 30 日（金）　鎌ケ谷市地区
12 月 3 日（木）　神崎町分区
12 月 10 日（木）　流山市地区

3　一般（個人）からの活動資金の増強

（1）協力者への働きかけの強化

会員をはじめとした協力者に対し、積極的な情報発信を行い、赤十字活動に対する一層の理解・協力の促進を図りました。

また、ダイレクトメールによる活動資金協力の依頼対象を拡大し、より広く赤十字活動への理解と継続的な協力の促進を図りました。

（2）千葉県赤十字有功会との連携

新型コロナウイルス感染症の影響により、親睦行事の中止が多いなか、有功会との連携を深め、継続して支援いただけるよう努めました。

■有功章受賞者に対する有功会への加入勧奨

■会報 38 号の発行

■チャリティーゴルフ大会の開催 （令和２年 12 月８日 鷹之台カンツリー倶楽部）
有功会員及び会員の紹介により寄せられた社資実績額 51,699,180 円

○表彰実績

高額寄付をお寄せいただいた個人・法人（団体）に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数		
	個人	法人 (団体)	計
金色有功章	55 人	17 法人	72 件
銀色有功章	111 人	64 法人	175 件
日本赤十字社社長感謝状	47 人	25 法人	72 件
紺綬褒章	5 人	1 法人	6 件
厚生労働大臣感謝状	15 人	-	15 件
計	233 人	107 法人	340 件

4 法人からの活動資金の増強

（1）地域奉仕団等の協力による法人社資募集の促進

令和２年度の地元企業や商店街等に対する赤十字地域奉仕団の活動資金募集実績は次のとおりでした。なお、法人社資募集全体の 20％が地域奉仕団によるものです。

一般社資	法人社資	計
14,926,179 円	22,432,858 円	37,359,037 円

■奉仕団社資募集功労表彰

令和２年度会員増強・社資募集運動において、高い実績を上げた赤十字奉仕団に対し感謝状を贈呈しました。

・特別優良奉仕団表彰

市川市赤十字奉仕団 成田市赤十字奉仕団 東金市赤十字奉仕団 匝瑳市赤十字奉仕団 栄町赤十字奉仕団 神崎町赤十字奉仕団 多古町赤十字奉仕団 芝山町赤十字奉仕団 横芝光町赤十字奉仕団 御宿町赤十字奉仕団 鋸南町赤十字奉仕団

・優良奉仕団表彰

木更津市赤十字奉仕団 野田市赤十字奉仕団 旭市赤十字奉仕団 柏市赤十字奉仕団 鴨川市赤十字奉仕団 鎌ケ谷市赤十字奉仕団 君津市赤十字奉仕団 四街道市赤十字奉仕団 南房総市赤十字奉仕団 山武市赤十字奉仕団 いすみ市赤十字奉仕団

・奉仕団功労表彰
千葉市稲毛区赤十字奉仕団　木更津市赤十字奉仕団　成田市赤十字奉仕団
東金市赤十字奉仕団　勝浦市赤十字奉仕団　睦沢町赤十字奉仕団

（2）ダイレクトメールや訪問の強化

協力法人や周年事行事を迎える法人等に対し、ダイレクトメールの送付や情報提供を行い、継続的な活動資金への協力依頼を行いました。

■県内経済界を代表する＊経済七団体からの活動資金募集運動への後援の獲得
■職員による企業訪問
■ダイレクトメールによる活動資金募集
■周年記念企業への活動資金協力等の依頼
＊「経済七団体（順不同)」
一般社団法人千葉県法人会連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会、千葉県経済同友会、一般社団法人千葉県経営者協会、一般社団法人千葉県経済協議会、一般社団法人千葉県商工会議所連合会

（3）法人との関係強化

県内の法人に対し、活動資金の依頼をしました。

■表彰制度、社会貢献メニューの紹介
■指定寄付金の案内
■周年記念を迎える法人への寄付案内

（4）企業とのパートナーシップの構築

企業の社会貢献活動（ＣＳＲ）の意向に沿ったメニューを提案し、活動資金の協力だけに限らない継続的なパートナーシップの構築に努めました。

■寄付付き自動販売機の設置　43 台稼働
募金実施額　399,117 円
■チャリティーボックスの設置
成田空港内の銀行、テナントや空港周辺のホテル、県内のコンビニエンスストアや、外食チェーン店の協力　募金実績額　1,221,219 円
■赤十字支援マークの使用　締結社数　５件

5　遺贈・相続財産寄付への取り組みの強化

（1）遺贈等リーフレットの配布

遺贈・相続に関するチラシ、パンフレットを新たに作成し、遺贈・相続の窓口になる金融機関（信託銀行、普通銀行）へ依頼し設置いただきました。

（2）終活セミナーの開催

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催を見合わせました。

6　利便性の高い新たな募集方法の検討・実施

地区・分区を通じた活動資金を枠組みの基本としつつ、ホームページからのクレジットカード決済による会員加入や口座振替等を促進しました。

■ クレジットカードによる寄付実績額：30,320,942 円
■ 口座振替による寄付実績額：　14,944,500 円

L 一般会計　歳入歳出決算の概要

（1） 歳入

令和２年度一般会計における歳入の決算額は、954,727,843 円で、前年度に比べ 1,512,279,479 円の減（△ 61.3%）となっており、主な要因は以下のとおりです。

「第 4 項　災害義援金預り金収入」については、前年度決算額において、被災地県支部に寄託された「令和元年台風第 15 号千葉県災害義援金」及び「令和元年台風第 19 号災害義援金（＊千葉県扱い分）」を歳入として計上していたことから、前年度に比べ 1,608,575,458 円の減（△ 97.6%）となりました。

一方で、当支部の主たる財源である「第 1 項　社資収入」についてはクレジットカード決済による会員加入や遺贈等の大口寄付が増加したことにより、41,856,758 円（6.0%）の増となりました。

（2） 歳出

歳出の決算額は、898,573,220 円で、前年度に比べ 1,511,764,107 円（△ 62.7%）の減となっており、主な要因は以下のとおりです。

「第 1 項　災害救護事業費」については、災害義援金預り金収入において収入計上した義援金を義援金配分委員会に対し送金した金額が計上されるため、1,531,875,642 円（△ 90.9%）の減となりました。

「第 2 項　社会活動費」、「第 12 項　総務管理費」については、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、予定されていた事業等の延期・中止により減少しました。また、「第 5 項 地区分区交付金支出」については、地区・分区の社資収入額により交付されるため、地区・分区の社資収入の減少により、△ 8,236,187 円（△ 12.7%）の減となりました。

「第 6　社業振興費」については、ポスティング型フリーペーパーを活用した広報活動実施等により、13,908,539 円（15.2%）の増となり、「第 7 項　基盤整備交付金・補助金支出」については、成田赤十字病院への使途指定寄付金の増加により、19,667,329 円（276.4%）の増となりました。

「第 10 項　積立金支出」については、来る災害に備えるため、災害等資金積立金及び事業準備積立金への積み立ての実施等により、28,160,993 円（20.8%）の増となりました。

（3） 資金の増減

来る災害に備えるため、災害等資金については、75,000,000 円を積み立て、令和２年度末残高は 555,000,766 円となり、事業準備積立金については、50,000,000 円を積み立てました。

また、施設整備準備資金については、千葉県赤十字会館機能維持管理のための大規模修繕に備え、20,000,000 円を積み立て、令和２年度末残高は 94,648,381 円となりました。

■歳入の状況　　（単位：円・%）

科　目	令和２年度決算額	令和元年度決算額	増減額	増減率
第２款				
第１項　社資収入	734,153,436	692,296,678	41,856,758	6.0
第２項　委託金等収入	2,976,900	1,792,578	1,184,322	66.1
第３項　補助金及び交付金収入	4,327,841	425,930	3,901,911	916.1
第４項　災害義援金預り金収入	39,321,222	1,647,896,680	△ 1,608,575,458	△ 97.6
第５項　繰入金収入	51,814,738	7,016,000	44,798,738	638.5
第10項　雑収入	65,463,711	83,321,997	△ 18,358,286	△ 21.9
第11項　前年度繰越金	56,669,995	33,757,459	22,912,536	67.9
合　計	954,727,843	2,467,007,322	△ 1,512,279,479	△ 61.3

■歳出の状況　　（単位：円・%）

科　目		令和２年度決算額	令和元年度決算額	増減額	増減率
第２款					
第１項	災害救護事業費	154,045,870	1,685,921,512	△ 1,531,875,642	△ 90.9
第２項	社会活動費	114,848,006	152,303,427	△ 37,455,421	△ 24.6
第３項	国際活動費	3,506,052	3,767,772	△ 261,720	△ 6.9
第４項	指定事業地方振興費	45,000,000	45,213,000	△ 213,000	△ 0.5
第５項	地区分区交付金支出	56,581,500	64,817,687	△ 8,236,187	△ 12.7
第６項	社業振興費	105,548,009	91,639,470	13,908,539	15.2
第７項	基盤整備交付金・補助金支出	26,783,458	7,116,129	19,667,329	276.4
第10項	積立金支出	163,236,416	135,075,423	28,160,993	20.8
第12項	総務管理費	118,992,329	123,848,361	△ 4,856,032	△ 3.9
第13項	資産取得及び資産管理費	10,408,565	7,321,995	3,086,570	42.2
第14項	本社送納金支出	99,623,015	93,312,551	6,310,464	6.8
第15項	予備費	0	0	0	-
合　計		898,573,220	2,410,337,327	△ 1,511,764,107	△ 62.7

歳入歳出差引額（翌年度繰越額）	56,154,623 円

■資金の状況　　（単位：円・%）

資金別		令和元年度末現在高	資金増減		令和２年度末現在高
			令和２年度繰出額	令和２年度積立額	
災害等資金		480,000,766	0	75,000,000	555,000,766
国際救護活動資金		49,731,351	3,500,000	0	46,231,351
	国際救護活動資金	979,152	0	0	979,152
	支部国際活動基金	48,752,199	3,500,000	0	45,252,199
施設整備準備資金		74,648,381	0	20,000,000	94,648,381
特別退職金積立留保金		46,115,643	2,945,520	0	43,170,123
事業準備積立金		44,199,038	44,199,038	50,000,000	50,000,000
合　計		694,695,179	50,644,558	145,000,000	789,050,621

成田赤十字病院（医療事業）

L 1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当院は感染症指定医療機関として、その役割を果たすべく、行政等からの依頼により令和２年１月31日から新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを開始し、令和２年度は外来患者85人、入院患者365人（延べ4,501人）の対応を行いました。

また、県からの要請により軽症者等を療養させる宿泊施設内の導線やエリア分けなどの事前準備への協力や療養者への健康観察等を行うため医療救護班を継続的に派遣するなどの活動を行うとともに、感染拡大防止への取り組みとして、地域住民を対象とした公開健康講座の開催やその講座の動画配信、広報誌の発行などの啓発活動や、クラスターが発生した施設等に専門職員を派遣し感染対策の指導を行うなどの活動を行いました。

一方、新型コロナウイルス感染症への不安や患者受入れ医療機関に対しての誤った認識などの影響もあり、当院受診を控える患者が増え、入院・外来患者ともに前年度比で大きく減少し、更に、緊急事態宣言の発令を受け、４月20日から５月31日までの期間、健康管理センター（健診業務）を休止したことなどにより、健診受診者数も前年度比で大きく減少しました。

このような状況下においても、当院は県北総地域の中核病院として本来の役割である地域に根ざした医療、地域に必要とされている医療を縮小させることなく継続してまいりました。

1　経営基盤の強化

（1）収益確保

安定的な収益確保を図り経営基盤を強化なものとするため、病床・手術室の運用改善や退院支援の推進による平均在院日数の短縮、経営コンサルタントを導入するなどの経営改善に取り組むことで、患者一人一日あたりの入院・外来診療単価が向上し、前年度を上回る収益となりました。

■年間延患者数

		延患者数	1日平均	前年度延患者数
入　院	人	204,390	560.0	215,628
外　来	人	258,788	1,069.4	282,847

令和2年度　重要評価指標（主なKPI）			
指標		目標値	令和2年度
新入院患者数	人	16,790	14,924
一日平均	人	46.0	40.9
平均在院日数（簡易計算）	日	11.0	11.9
入院期間率Ⅰ Ⅱ退院割合	%	70.0以上	71.3
病床利用率	%	85.0	79.4
入院診療単価	円	70,500	74,618
外来診療単価	円	23,500	24,818
修正給与負荷率	%	85.5	85.7

（2）コスト管理

赤十字病院のグループメリットを活かし医療材料の共同購入を行い、費用削減に取り組みました。

また、経営コンサルタントとの協同による医療材料費・医薬品費・委託費等の費用の見直しを行うとともに、医療機器の整備や施設改修などを計画的に行いました。

■医療機器・施設の計画的な整備

・内科外来の拡張とそれに伴う小児科外来の移設
・心臓超音波診断装置、患者監視装置などの整備
・非常用発電機設備の更新など

移設した小児科外来

2　高度で良質な医療の提供

（1）地域医療連携の強化

地域及び患者ニーズに応えるため、訪問活動や医療セミナーを通じて医師会及び歯科医師会並びに地域の医療機関との連携強化に努めました。

また、人間ドックによる疾病の早期発見やオンラインを併用した公開健康講座や出前講座による健康増進など、地域の人々の健康を守るための活動を行いました。

地域住民を対象とした公開健康講座

項　目		令和2年度	前年度
地域医療支援紹介率（地域の医療機関⇒成田赤十字病院への患者紹介）		75.8%	80.4%
地域医療支援逆紹介率（成田赤十字病院⇒地域の医療機関への患者紹介）		85.1%	79.9%
医療機関向け訪問活動	回	658	645
医療機関との意見交換や医療セミナーの開催	回	8	9
登録医療機関数	施設	712	707
登録医師数（歯科含む）	人	785	783
公開健康講座　開催回数	回	4	7
延参加者数	人	297	466
出前講座　開催回数	回	3	-
健診受診者数	人	7,689	8,734
（再掲）2日ドック	人	643	903
1日ドック	人	3,016	3,484
事業所健診等	人	4,030	4,347

（2）高度医療の進化

日々高度化している医療水準に対応すべく、高度で先進的な医療の提供を行うとともに、患者への負担を軽減させる手術を提供するなど高度医療の充実に取り組みました。

手術中の様子

項　目		令和2年度	前年度
手術件数	件	14,456	15,062
（再掲）2万点以上手術件数	件	3,219	3,245
手術支援ロボット「ダビンチ」での手術件数	件	33	16

（3）診療機能の充実

救命救急センターを併設する第三次救急指定病院として「断らない救急」を推進し、緊急な処置が必要な患者を 24 時間体制で受け入れるとともに、循環器疾患に対応する医師直通のダイレクトコールを新設するなど、患者受入れ体制の強化を図りました。

また、外国人が安心・安全に医療を受けられる体制を構築することを目的に、外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）の更新審査を受審し、認証されました。

24 時間体制で救急患者を受け入れ

項　目		令和2年度	前年度
救急車応需率	%	92.8	88.0
救急患者数	人	19,684	24,864
うち入院	人	6,321	6,598
入院率	%	32.1	26.5
（再掲）救急車搬送患者数	人	7,422	8,363
うち入院	人	3,623	3,647
入院率	%	48.8	43.6

（4）多職種の医療の実践（チーム医療）

質の高い医療を提供するため、医療の質評価の推進、チーム医療の推進に取り組みました。

患者支援センターでは多職種が連携し、患者ニーズを早期に把握できる体制を構築しました。また、医療福祉相談室では療養上の様々な不安や心配ごとなどに対し、心理的・社会的支援や社会資源の紹介等の支援を行い、早期社会復帰の促進に努めました。

訪問看護ステーションでは、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが出来るよう継続した自宅療養支援を行い「地域に根ざした訪問看護」を実践しました。

項　目		令和2年度	前年度
患者支援センターでの入院前面談件数	件	3,984	3,939
医療福祉相談室における延相談件数	件	40,299	52,723
訪問看護ステーション訪問実績（実人数）	人	88	79
（訪問回数）	回	2,444	2,482

（再掲）訪問看護ステーション訪問回数

地　域		訪問回数
成田市	回	1,896
富里市	回	353
印西市	回	19
酒々井町	回	161
栄町	回	15

利用者宅に訪問する
訪問看護ステーション職員

（5）医療安全の推進

医療安全に関する研修会は、全職員対象に e-Learning による研修会を実施しました。

医療安全対策では、今年度より RRS（院内迅速対応システム）の運用を開始し、患者の病状変化を早期に発見し、介入する体制を整えました。

項　目		令和2年度	前年度
医療安全研修会	回	3	4
参加率	%	80.9	74.2

（6）ホスピタリティの向上

患者から選ばれる病院を目指し、患者が当院をどのように評価しているのか、また、どのようなニーズがあるのかを把握するため、ご意見箱の設置や患者満足度調査を実施し、診療内容、設備、接遇及び待ち時間等、患者が求めるサービスの向上に努めました。

			令和2年度	前年度
患者満足度調査（接遇面）	満足	%	66.7	51.8
	ほぼ満足	%	25.4	36.2
	計	%	92.1	88.0

■外来待ち時間の改善
- 内科外来の拡張
- 外来事前予約（FAX 診療申込書の利用率向上を目的とした様式改定）の推進

■職員接遇改善
- 各病棟で 1 回以上の研修

■ボランティア活動の推進
- ボランティア対象の「新型コロナウイルス感染症感染防止対策研修会」の開催

病院ボランティア会による患者案内

（7）IT 化の推進

病院を選ぶ際にホームページを参考にしている患者の割合が増えていることから、院内で「ホームページ充実キャンペーン」を展開し、診療科紹介を中心に内容の充実に努めました。

また、ホームページ上で医療者の講座がいつでも閲覧・視聴できる「オンライン健康講座」を新設したほか、外国人向けページを大幅にリニューアルし、コンテンツの強化を図りました。

オンライン健康講座

項　目		令和2年度	前年度
Facebook更新回数	回	94	91
本社広報誌「赤十字NEWS」への掲載回数	回	3	1

3　人財の確保と育成

（1）人財確保と適正配置

千葉大学をはじめとする関係大学（病院）と、より一層の関係強化を図るとともに、医学生・初期臨床研修医対象のオンライン説明会を積極的に実施するなど、医師の確保に努めました。

また、看護師は看護大学生への奨学金支援や看護師採用合同説明会等への参加を積極的に行い、その確保に努めました。

web による初期臨床研修医説明会

項　目		令和2年度	前年度
医師数	人	217	212
（再掲）専門医	人	124	109
初期臨床研修医	人	34	33
看護師数	人	747	760

（2）人財の育成

院内研修の充実を図り、赤十字理念に基づいた質の高い看護を提供できる専門・認定看護師等の育成に努めました。

項　目		令和2年度	前年度
専門看護師	人	1	1
認定看護師	人	23	24
特定行為研修修了者	人	6	5

（3）勤務環境の改善・充実

職員からも選ばれる病院を目指し、職員が安全で心身ともに健康的に勤務できる快適な職場環境の充実を図るとともに、医療従事者勤務環境改善委員会を設置し、医師をはじめとする医療従事者の働き方改革の推進に努めました。

仕事に働きがいを感じている職員（職員意識調査）	令和2年度	前年度
	75.9%	67.0%

4　危機管理体制の強化

（1）大規模災害への対応力強化

常備救護班 12 個班、DMAT2 チームによる即応体制を堅持し、医療資機材の整備も万全な体制を維持しました。

また、令和 2 年 4 月から新型コロナウイルス感染症の軽症患者等が療養する宿泊施設に医療救護班を継続的に派遣し、療養者への健康観察等を行いました。

■ 業務継続計画（BCP）の理解と周知

自院が被災した際の診療機能の早期回復に特化した「非常事態初動対応マニュアル」を策定し、マニュアルの検証を含めた訓練を実施し、災害拠点病院としての機能強化を図りました。

■ 大規模災害を想定した訓練・研修の実施

「航空機事故消火救難総合訓練」に救護班 1 班、DMAT1 チームが参加するとともに、救護看護師養成研修会やこころのケア研修会を開催するなど救護活動に必要な知識と技術の習得に努めました。

航空機事故消火救難総合訓練

新型コロナウイルス陽性患者
療養施設での救護活動

（2）感染症管理体制の強化

新型コロナウイルス感染症に係わる関係機関との連携を強化するとともに、職員対象の研修会や院内における感染防止対策を徹底するなど、病院職員としての使命感、責任感のもと「うつさない、うつらない」ための対策に努め、院内クラスターの発生はありませんでした。

（3）情報セキュリティの強化

電子カルテ端末に自動ログオフ機能を導入し、セキュリティの強化を行いました。

また、個人・院内情報管理委員会から個人情報漏洩防止の注意喚起を定期的に行い、情報漏洩防止に努めました。

L 医療施設特別会計　歳入歳出決算の概要

（1） 収益的収入及び支出

令和２年度の収入は、決算額 25,704,436,247 円で、前年度に比して 2,442,603,909円（10.5%）の増となりました。

しかし、主要な収入である医業収益の外来診療収益では、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等により患者数が前年度に比して 24,059 人（8.5%）減少し、患者１人１日あたりの診療単価は増加しましたが、368,925,720 円、5.4%の減となりました。

一方、入院診療収益も患者数は 11,238 人（5.2%）減少したものの、診療報酬のプラス改定、高額手術件数の増加や新型コロナウイルス感染症患者の受入れ等により、患者１人１日あたりの診療単価が前年度に比し､6,580 円（9.7%）と大きく増加したことにより、580,439,596 円（4.0%）の増となりました。

また、保健予防活動収益については、緊急事態宣言の発令により健康管理センターでの人間ドック等の受け入れを一時中止したことなどから、前年度に比し 46,275,300 円（12.0%）減少しました。

これにより、医業収益は前年度に比し 140,258,446 円（0.6%）の増となりました。

医業外収益は新型コロナウイルス感染対策事業補助金（病床確保支援事業）の 1,727,854,000 円をはじめとした各種補助金の交付により、前年度に比して 2,301,270,304 円（217.4%）増加したことで、その他収益は前年度に比し 2,302,345,463円（208.8%）の増となりました。

支出は、決算額 23,330,855,123 円で、前年度に比して 445,762,173 円（1.9%）の減となりました。

これは、医業費用の材料費で、患者数の減少や抗がん剤等高額な医薬品の使用減少により医薬品費は減少したものの、高額手術件数の増加により診療材料費は増加しました。

また給与費は、職員数は減少しましたが、補助金を財源とした職員の処遇改善による作業加算手当を支給したことにより、給与は増加しました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響による経営状況の悪化から、夏・冬期期末勤勉手当の削減を行ったことや、決算整理による退職給付引当金繰入額の減少が大きく影響し、給与費全体としては前年度に比して 337,065,013 円（2.8%）減少しました。

これにより、医業費用は前年度に比し 213,061,263 円（0.9%）の減となりました。

また、医業外費用は看護学生に対する奨学金の免除額の減少により前年度に比して 182,922,728 円（36.6%）減少しました。

続いて特別損失は、前年度に医療情報システムの更新による旧システムを廃棄したため、前年度に比して、28,755,516 円（60.1%）減少しました。

この結果、本年度の病院全体の収入支出差引額は 2,373,581,124 円の利益を計上する結果となりました。

（2） 資本的収入及び支出

令和２年度において固定資産の整備費が、非常用発電機の更新や新型コロナウイルス感染症対策事業補助金等を財源とした人工呼吸器等の医療機器を整備したことなどにより、前年度に比して 110,920,103 円（8.7%）の増となりました。

また、既借入金のうち当期の償還額として 119,825,000 円、医療情報システム等のリース料として 157,431,085 円、手術室空調工事による割賦支払いとして 1,627,998 円を計上しました。

なお、この財源は、借入金、補助金、自己資金となります。

■収益的収入及び支出

(収　　入)　　(単位：円・%)

科　目	令和２年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第２款　病院収益				
第１項　医業収益	22,299,483,952	22,159,225,506	140,258,446	0.6
第２項　医業外収益	3,359,637,988	1,058,367,684	2,301,270,304	217.4
第３項　医療社会事業収益	13,357,387	11,986,474	1,370,913	11.4
第４項　付帯事業収益	29,429,885	29,764,303	△ 334,418	△ 1.1
第５項　特別利益	2,527,035	2,488,371	38,664	1.6
合　計	25,704,436,247	23,261,832,338	2,442,603,909	10.5

(支　　出)　　(単位：円・%)

科　目		令和２年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第２款　病院費用					
第１項	医業費用	22,690,795,709	22,903,856,972	△ 213,061,263	△ 0.9
第２項	医業外費用	316,544,539	499,467,267	△ 182,922,728	△ 36.6
第３項	医療奉仕費用	256,513,860	264,942,726	△ 8,428,866	△ 3.2
第４項	付帯事業費用	47,656,457	50,921,184	△ 3,264,727	△ 6.4
第５項	特別損失	19,057,382	47,812,898	△ 28,755,516	△ 60.1
第６項	法人税等	287,176	9,616,249	△ 9,329,073	△ 97.0
第７項	予備費	0	0	0	0.0
合　計		23,330,855,123	23,776,617,296	△ 445,762,173	△ 1.9

収支差引額　　2,373,581,124 円

■資本的収入及び支出

(収　　入)　　(単位：円・%)

科　目		令和２年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第２款　病院収入					
第１項	固定負債	1,289,182,774	1,152,425,437	136,757,337	11.9
第３項	その他資本収入	382,243,017	598,590,892	△ 216,347,875	△ 36.1
合　計		1,671,425,791	1,751,016,329	△ 79,590,538	△ 4.5

(支　　出)　　(単位：円・%)

科　目		令和２年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第２款　病院費					
第１項	固定資産	1,392,541,708	1,281,621,605	110,920,103	8.7
第２項	借入金等償還	278,884,083	469,394,724	△ 190,510,641	△ 40.6
合　計		1,671,425,791	1,751,016,329	△ 79,590,538	△ 4.5

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

L1 血液事業の推進

1　輸血用血液製剤の安全性・品質の向上と適正な輸血療法の推進

(1) 輸血用血液製剤の安全対策と品質向上

輸血治療を必要としている方が安心して輸血を受けられる高品質の製剤を提供するため、献血受入れから供給までの各工程で安全対策を実施し、新たにＥ型肝炎検査（HEV NAT 検査）を導入しました。また、新型コロナウイルスの体内での潜伏期間を考慮した安全対策 (献血制限) を実施しました。

■安全な輸血実施のための献血 (400mL 献血由来・成分献血由来) 血液確保

■輸血感染症防止のための安全対策の実施

(令和２年８月５日採血分からＥ型肝炎検査を開始)

■新型コロナウイルス感染症対策として該当する症状等の確認強化

■品質向上の取り組み (GMP※1 遵守のための教育訓練・自己点検) 実施

(2) 安全で適正な輸血療法の推進

■輸血に関する情報の提供

医療施設で「輸血用血液製剤の取り扱い」等の説明会実施（実施回数：５回）

■医療施設内の輸血療法委員会参加

【参加医療機関：成田赤十字病院・千葉大学医学部付属病院等の６病院】

■行政・医療機関との連携

WEB を活用した学術講演会 (輸血フォーラム) の開催（参加者数：74 名）

医療関係者向け情報提供

院内説明会

2　安定的・効率的な供給体制

（1）輸血用血液製剤の供給体制の充実

県内３カ所の供給施設において輸血用血液製剤をその種類に応じて適切に保管し、各医療機関の要請により迅速に供給しました。令和２年度は、感染症防止対策の一環として頻回輸送の削減等に取り組むとともに、輸血用血液製剤受注業務の効率化に向けた WEB 化推進の準備を進めました。

■千葉県内供給３施設からの供給比率

千葉県赤十字血液センター［船橋市］（61.2%）
千葉港事業所　［千葉市］　　（33.3%）
鴨川供給出張所［鴨川市］　　（ 5.5%）
（　）内は各施設の供給割合 (単位数)

■医療機関の需要に合った輸血用血液製剤※2 の確保と供給

■ WEB 発注システムの整備（令和２年 11 月７日開始）

（2）広域需給管理による安定供給

輸血用血液製剤の在庫をブロックセンターで広域的に管理し、安定供給と有効活用に努めました。令和元年度は台風 15 号や新型コロナウイルス感染症発生の影響によりブロック内（千葉県を含む）で保有する血液在庫量の一時的な減少が生じたため、他ブロックからの需給調整により対応しました。また、災害時の対応力の強化を図るため、危機管理計画に基づきブロックセンター主導の訓練 * に参加しました。

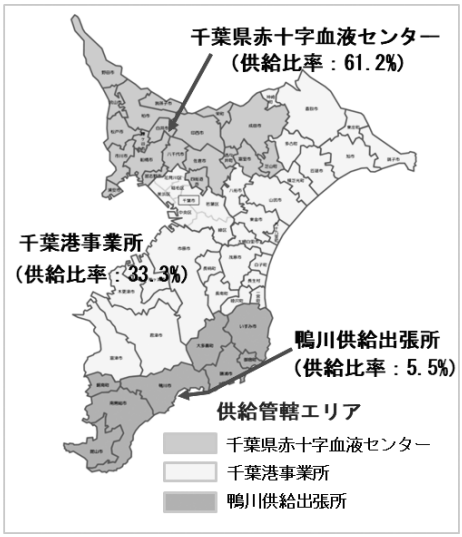
* 千葉県赤十字血液センター [船橋市] ～ 東京臨海病院 [東京都江戸川区] への車両実走訓練も実施

■血液製剤在庫 (製品別・血液型別) の過不足対応

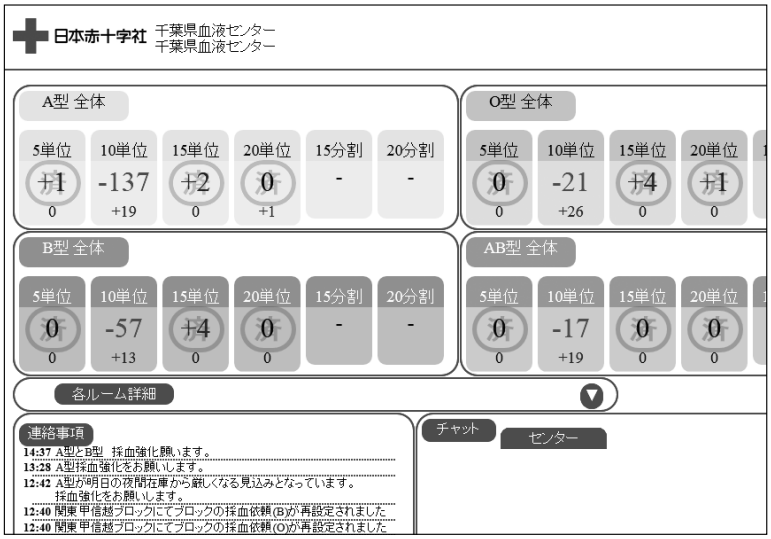
ブロック血液センターと連携した需給管理
血小板採血調整システム※3 の活用

■危機管理体制の構築

ブロック血液センター主導による災害訓練参加



施設別供給エリア



血小板採血調整システム

（3）輸血用血液製剤の需要と供給実績

輸血用血液製剤の需要は県内医療機関の医療体制の充実化を背景とした平成 29 年度までの増加傾向から、平成 30 年度と令和元年度は落ちついた状況となりました。令和 2 年度は新型コロナウイルス影響下での需要低下があったものの、緊急事態宣言解除後は手術に伴う大量使用を目的とした発注が数多くあり、前年度以上の供給実績となりました。なお、需給バランスを維持しながら、医療機関の動向に基づき輸血用血液製剤の在庫数の適正化を図りました。

令和２年度供給実績 (輸血用血液製剤)　　(単位：200mL 換算本数)

製剤名	実績数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
全血製剤	0	0	-	0	-
赤血球製剤	319,030	308,000	103.6%	308,617	103.4%
血漿製剤	116,857	114,000	102.5%	113,173	103.3%
血小板製剤	363,950	358,000	101.7%	358,045	101.6%
合　計	799,837	780,000	102.5%	779,835	102.6%

3　安定的・効率的な献血血液の確保

（1）献血者や献血協力団体への協力依頼

令和２年度は新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け、企業・学校での献血がこれまで通り出来ない中、県及び市区町村やショッピングセンターへ献血実施増回の依頼を行い、安定的な献血者確保に務めました。

また、献血ルームでの成分献血予約だけでなく、全血献血予約や採血バスでの献血予約を推進し、三密を防ぐことと合わせて、効率的かつ安定的な献血者確保に繋げることが出来ました。

■県・市町村・団体との連携による協力依頼 (協力団体数：約 1,000 団体)
市町村等の SNS を通じて積極的に献血情報を発信

■献血予約の推進 (千葉県全体の予約率は 39.5 % *)
* 献血予約率：献血者のうち、予約献血者の占める割合 (不採血者含まず)

（2）献血環境等の整備（6 つの献血ルームと 10 台の採血バスで献血を実施）

■採血バス、採血装置、検査機器等の更新

■ほじょ犬同伴者の受け入れ明示

■安全・安心な献血環境の設営
新型コロナウイルス感染症への対応（密集・密接の防止、消毒、換気の実施）

（3）献血者の安全対策

■採血副作用予防対応
献血にご協力いただく方の健康診断基準 (血圧･脈拍･体温) の策定 (令和２年９月１日～)
献血者の不安の払拭 (事前説明や声掛けの実施) や十分な水分補給の依頼
移動採血バス会場および運転免許センター献血ルームにおける採血前検査の指先穿刺導入
全血採血中の下肢筋緊張運動※4 のお願い
採血副作用手順に基づく教育訓練の実施

（4）献血 Web 会員サービス※5(複数回献血クラブ［愛称：ラブラッド］) の活用

■献血要請・献血予約
メール等を用いた円滑な要請。献血予約による献血協力の安定化。

■会員数の増強（年度末会員数 144,141 人 [26,587 人増])

（5）血液事業の理解促進

献血の必要性や実態を知っていただく取り組みとして、輸血治療を受けた患者さんの声を広く届けるとともに、様々なキャンペーンにおいて千葉県♥献血推進ガールを起用したイベントを実施し献血認知度の向上や献血の喚起に取り組みました。特に、将来の献血を担う若年層に対する取り組みとして、大学・高校・中学校における献血セミナーの実施や日本赤十字社千葉県支部と連携した中学生対象の職場体験を実施しました。

■「LOVE in Letter」（輸血を受けた患者さんと献血者の想いを伝える取り組み）

■各種キャンペーン・イベントの実施

「みんなの献血」、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの献血キャンペーン」

■若年層に対する取り組み

献血セミナー等実施数　11 校、延べ 1,289 名

職場体験等実施数　3 校、延べ 20 名

学校（大学・専門学校・高校）献血実施数　31 校、延べ 39 会場

■千葉県献血感謝のつどい

（6）採血実績

医療機関の需要が多い 400mL 献血、高単位血小板成分献血を中心にご協力をいただきました。また、原料血漿確保目標量の増加を受けて血漿成分献血の協力を促しました。

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が強く、移動採血バス会場で献血中止や延期が発生しましたが、代替会場や献血ルームへの協力を依頼し安定的な献血協力に繋げました。特に、献血予約を強く推進した結果、昨年度を上回る献血のご協力をいただくことが出来ました。

■医療機関から需要の高い 400mL 献血・高単位血小板成分献血

■血漿分画製剤需要の増加に伴う血漿成分献血数の増加

■需要に応じた採血により輸血用液製剤を有効活用

令和２年度採血実績　（単位：人）

献血種別	採血人数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
400mL 献血	150,771	152,511	98.9%	149,175	101.1%
200mL 献血	5,732	4,699	122.0%	7,061	81.2%
血漿成分献血	49,785	49,655	100.3%	44,486	111.9%
血小板成分献血	20,391	20,514	99.4%	21,112	96.6%
合　　計	226,679	227,379	99.7%	221,834	102.2%

献血会場（移動採血）

献血セミナー実施状況

4　骨髄バンクドナー登録事業の普及啓発

～白血病等の血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を必要としている患者さんのため～

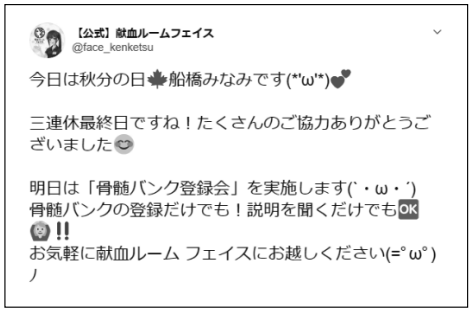
白血病など血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を普及啓発するため、関連情報をホームページに掲載したほか、県内６カ所の献血ルームや移動献血会場における献血並行型登録会を実施し骨髄バンクドナー登録の機会を確保しました。

■国、県及び関係機関とともに普及啓発
　ホームページや SNS を活用した情報発信
■県内６カ所の献血ルームにおける骨髄バンクドナー登録受付
■移動採血会場における献血並行型登録会の実施

令和２年度骨髄バンクドナー登録状況

項　目	令和２年度	令和元年度	増減
献血並行型登録会実施回数	116 回	304	▲ 188 回
新規登録数	837 人	2,346	▲ 1,509 人
登録者 (実数)	18,197 人	18,032	165 人

献血並行型登録会



SNS による登録会発信（献血ルームフェイス）

※１　GMP
「Good Manufacturing Practice」の略称で、「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」を指しており、医薬品の製造をする者が守るべき内容を定めたもの。

※２　医療機関の需要に合った輸血用血液製剤
輸血で強いアレルギー反応を起こす患者向けの洗浄血小板、血小板の輸血効果が減弱した患者向けの HLA 適合血小板、出産後に交換輸血が必要な新生児向けの O 型赤血球と AB 型血漿を混ぜた合成血等がある。

※３　血小板採血調整システム
関東甲信越ブロック血液センター管内の総血小板採血必要数をブロック内で確保するため、ネットワークシステムを利用して、採血依頼に対する血小板採血状況をリアルタイムに把握し、迅速な採血強化等の対応を実施している。

※４　下肢筋緊張運動
全血献血（400mL と 200mL 献血）ご協力の方を対象に、採血の前後に下肢筋緊張運動を実施いただいている。この運動は、採血ベッド上で足を交差した状態で足の筋肉に力を入れることと緩めることを繰り返し行うことで、全身の血流が良くなり、献血に伴う気分不良やめまい等の副作用を予防する効果がある。

※５　献血 Web 会員サービス
検査サービス通知をはじめとした各種情報の提供機能や、全国の献血施設の Web 予約機能など献血者に魅力的なサービス機能に加え、血液の確保が難しい時や、特定の血液を必要とする患者が発生したときに確実に医療機関に血液製剤をお届けできるように、血液センターからメールなどでスムーズに献血のお願いをさせていただく機能を有している。愛称の「ラブラッド」は、一般公募により決定したもので、「愛＝ラブ」と「血液＝ブラッド」を組み合わせた造語である。

三施設の共通事項

L 1 事業を担う人材の育成

1 赤十字活動を担う人材の育成

（1）研修会の開催

赤十字職員としての使命を自覚し、目的・方向性を理解し、県民の信頼に応えられる人材を育成することを目的に、３施設（支部、病院、センター）合同で各種研修を実施しました。

■階層別研修

研修名	会場	期日	参加人数
新規採用職員研修	WEB	令和2年４～5月	88人
新規採用職員研修（事務系）（本社主催）	WEB	令和2年４月	2人
新規採用職員研修（事務系）実地研修 ※代替研修（交流会）を開催	支部	令和2年11月10日	12人
フォローアップ研修（採用1年目職員対象）（本社主催）	WEB	令和2年12月17～18日	2人
フォローアップ研修（採用２年目職員対象）（本社主催）	WEB	令和3年2月18～19日	1人
新任係長級研修（日本赤十字社第２ブロック支部共同開催）	WEB	令和2年11月4～5日 令和2年11月11～12日 令和2年11月16～17日	9人 3人 2人
新任課長級研修（日本赤十字社第２ブロック支部共同開催）	WEB	令和2年11月30日～12月2日 令和2年12月9～11日	3人 6人
中堅幹部職員養成研修（本社主催）	WEB	令和2年9月2～3日及び 令和2年10月14～16日	1人
基幹幹部職員養成研修（本社主催）	WEB	令和2年10月7～8日	1人

L2　事業推進のための会議の開催

１　事業推進の会議の開催

（１）評議員会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大により、集合しての開催は見合わせ、書面により各施設の事業計画・予算、事業報告・決算等を審議いただきました。

【第１回（令和２年６月)】

■ 日本赤十字社千葉県支部副支部長再任に関する件

■ 日本赤十字社千葉県支部副支部長選出に関する件

■ 日本赤十字社千葉県支部代議員選出に関する件

■ 令和元年度日本赤十字社千葉県支部・成田赤十字病院・千葉県赤十字血液センター事業報告（案）及び歳入歳出決算（案）の承認に関する件

【第２回（令和３年２月)】

■ 令和３年度日本赤十字社千葉県支部・成田赤十字病院・千葉県赤十字血液センター事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）の承認に関する件

（２）参与会議の開催

新型コロナウイルスの感染拡大による「緊急事態宣言」が発出されたため、集合しての開催は見合わせ、書面により各施設の事業計画・予算について意見をいただきました。

■ 令和３年度日本赤十字社千葉県支部・成田赤十字病院・千葉県赤十字血液センター事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）等についての意見聴取

■ その他必要な活動（業務）の報告など

監査委員監査報告書

私たち監査委員は、日本赤十字社定款第62条第４項の規定に基づき、令和２年４月１日から令和３年３月31日までの令和２年度における千葉県支部の業務の管理及び執行並びに会計を監査したので、その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

１　監査の方法及びその内容

各監査委員は、支部長等並びに当支部において事業を実施している支部事務局並びに成田赤十字病院、千葉県県赤十字血液センターの幹部職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、次の方法で監査を実施いたしました。また、当該事業年度にかかる歳入歳出決算報告書について検討いたしました。

ア　事業年度終了後に支部事務局及び各施設の担当職員から事業実施状況の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

イ　日本赤十字社が会計の監査を委託している監査法人の当支部にかかる監査概要の内容を確認しました。

２　監査の結果

（１）当支部は、支部事務局及び各施設が一体となって事業を実施し、会員、ボランティア、寄付者、利用者、患者、献血者その他一般市民の赤十字への期待に応えているものと認めます。

（２）歳入歳出決算報告書は、支部事務局及び各施設（歳入歳出決算報告書を作成しない千葉県赤十字血液センターを除く。）の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和３年５月24日

日本赤十字社千葉県支部

監査委員　岩田利雄

監査委員　手島英男

令 和 2 年 度

事業報告書（資料編）

目次

1　日本赤十字社千葉県支部現勢 …… 63
2　日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿 …… 64
3　災害救護事業の実績
（1）医療救護班等への研修 …… 65
（2）訓練参加状況 …… 66
（3）災害救護用資機材等整備状況 …… 67
（4）災害救護物資備蓄倉庫整備状況 …… 67
（5）災害救援物資支部拠点倉庫別内訳 …… 68
（6）災害救援物資保管倉庫等地区分区別内訳 …… 69
（7）災害救援物資備蓄状況（支部拠点倉庫内訳） …… 70
（8）義援金取扱実績 …… 71
（9）防災ボランティア研修 …… 71
（10）赤十字防災ボランティア登録状況 …… 71
4　医療事業の実績
（1）入院・外来患者取扱状況 …… 72
（2）救急医療の状況 …… 73
（3）救命救急センター取扱患者 …… 74
（4）診療科別手術実施状況 …… 75
（5）検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況 …… 76
（6）職員数とその構成 …… 79
（7）医療機械・その他備品整備表 …… 79
（8）医療社会事業の状況 …… 80
（9）訪問看護ステーション活動状況 …… 84
5　血液事業の実績
（1）血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数） …… 85
（2）献血者受入状況 …… 86
（3）施設別・性別献血者数 …… 86
（4）献血ルーム別・性別献血者数 …… 86
（5）年齢別・性別献血者数 …… 86
（6）職業別・性別献血者数 …… 87
（7）年度別血液製剤供給単位数の推移（過去 10 年間）…… 87
（8）年度別献血者数の推移（過去 10 年間）…… 87
（9）献血啓発活動状況 …… 88
6　救急法等講習会の実績
（1）救急法等講習会実施状況推移（過去 3 年間） …… 89
（2）救急法等講習指導員の養成 …… 90
（3）講習指導員の指導力の強化 …… 90
（4）健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力 …… 90

7　千葉県赤十字奉仕団の活動実績
（1）千葉県赤十字地域奉仕団活動報告 …… 91
（2）千葉県青年赤十字奉仕団活動報告 …… 101
（3）千葉県赤十字安全奉仕団活動報告 …… 103
（4）千葉県赤十字看護奉仕団活動報告 …… 105
（5）千葉県赤十字語学奉仕団活動報告 …… 107
（6）成田赤十字病院ボランティア会活動報告 …… 109
（7）千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告 …… 111
（8）千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告 …… 113
（9）千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告 …… 115
8　青少年赤十字の活動
（1）教材・資材の提供 …… 117
（2）防災・福祉体験学習、防災講話等 …… 117
9　義肢製作所の事業実績
（1）出張・訪問相談の推移（過去５年間） …… 118
（2）補装具等の製作・修理状況の推移（過去５年間） …… 118
（3）補装具別取扱件数の推移（過去５年間） …… 118
10　社資及び会員・協力会員募集の実績
（1）社資募集実績 …… 119
（2）赤十字会員・協力会員募集実績 …… 120
（3）地域奉仕団扱い社資募集実績 …… 121
11　日本赤十字社千葉県支部機構図 …… 122
12　日本赤十字社千葉県支部事務局組織図 …… 123
13　成田赤十字病院組織図 …… 124
14　千葉県赤十字血液センター組織図 …… 126
15　赤十字奉仕団役員名簿 …… 127
16　千葉県赤十字防災ボランティア推進協議会役員名簿 …… 130
17　赤十字奉仕団支部指導講師名簿 …… 131
18　千葉県青少年赤十字組織図 …… 132
19　千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿 …… 133
20　千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿 …… 134

1　日本赤十字社千葉県支部現勢

1 沿　　革

明治25年(1892)11月16日 千葉県委員部設置
(その後、明治29年に「千葉支部」と、昭和27年に「千葉県支部」と改称)
昭和23年(1948) 2月 1日 成田赤十字病院開設
昭和27年(1952)11月15日 義肢製作所開設
昭和39年(1964) 1月15日 千葉県赤十字血液センター開設
昭和53年(1978) 4月 1日 成田赤十字看護専門学校開設
平成27年(2015) 3月31日 成田赤十字看護専門学校廃止

2 名　誉　職

支部長	森田健作
副支部長	滝川伸輔
同	井崎義治
同	萩原博
監査委員	岩田利雄
同	手島英男
参与	石渡敏温
同	加瀬博夫
同	澤川和宏

3 会　員

個人	10,458 人
法人	7,620 法人

4 社　資　734,153,436円

5 評議員　70人

6 代議員　6人

7 青少年赤十字　245校(園)　51,223人

幼稚園・保育所(園)	15園	3,349人
小学校	85校	19,318人
中学校	68校	22,722人
高等学校	76校	5,738人
特別支援学校	1校	96人
指導者		5,596人

8 赤十字奉仕団　67団　7,457人

地域奉仕団	59団	6,625人
青年奉仕団	1団	164人
安全奉仕団	1団	315人
看護奉仕団	1団	37人
語学奉仕団	1団	49人
病院ボランティア会	1団	37人
特殊救護奉仕団	1団	26人
安全水泳奉仕団	1団	22人
青少年赤十字賛助奉仕団	1団	182人

9 防災ボランティア　543人

リーダー	22人
地区リーダー	268人
一般登録者	253人

10 救急法等の講習

	講習回数	受講者数	指導員数
救急法	166回	4,024人	369人
水上安全法	3回	69人	50人
雪上安全法	-	-	6人
健康生活支援講習	1回	50人	70人
幼児安全法	5回	62人	96人

11 看護師等の教育(日本赤十字看護大学 他)

奨学生数	140人

12 国際活動

職員派遣		-
本社国際活動資金援助		3,500,000円
(内訳)	南スーダン紛争犠牲者支援事業	1,000,000円
	ラオス救急法普及事業	500,000円
	東ティモール救急法普及事業	500,000円
	ネパール青少年赤十字海外支援事業	1,000,000円
	バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	500,000円
国際救援金		19,237円
NHK海外たすけあい		1,619,039円

13 国内災害救護

救護班数		14個班
無線局		85台
救護車両		26台
取扱義援金額		19,198,723円
(内訳)	東日本大震災義援金	1,039,221円
	平成28年熊本地震災害義援金	274,713円
	平成29年7月5日からの大雨災害義援金	10,293円
	平成30年7月豪雨災害義援金	234,260円
	令和元年８月豪雨災害義援金	43,560円
	令和元年台風第15号千葉県災害義援金	5,002,349円
	令和元年台風第19号災害義援金	2,458,958円
	令和2年7月豪雨災害義援金	9,806,319円
	令和3年2月福島県沖地震災害義援金	329,050円
備蓄救護物資(毛布・緊急セット等)		39,043個

14 医療事業(成田赤十字病院)

総病床数	716床
入院患者数	204,390人
外来患者数	258,788人

15 血液事業(千葉県赤十字血液センター)

献血ルーム	6箇所
移動採血車	10台
供給数(換算本数)	799,837単位
献血者数	226,679人

16 社会福祉施設(義肢製作所)

製作修理件数	509件
訪問出張相談	250回

17 施設及び職員数　1,702人

日本赤十字社千葉県支部	34人
成田赤十字病院	1,379人
千葉県赤十字血液センター	289人

18 会計(令和２年度予算)　25,206,982千円

一般会計(支部)	754,943千円
医療施設特別会計	24,452,039千円

(令和3年3月31日現在)

2　日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿

（令和3年3月31日現在）

（１）支部長、副支部長、監査委員、参与

No.	役職名	氏 名
1	支　部　長	森 田 健 作
2	副 支 部 長	滝 川 伸 輔
3	〃	井 崎 義 治
4	〃	萩 原　博
5	監 査 委 員	岩 田 利 雄
6	〃	手 島 英 男
7	参　与	石 渡 敏 温
8	〃	加 瀬 博 夫
9	〃	澤 川 和 宏

（２）本社理事･代議員（任期　令和4年3月31日）

No.	役職名	氏 名
1	理事･代議員	大 坪 紘 子
2	代議員	金 綱 一 男
3	〃	桐 原 信 子
4	〃	荒 木 英 彦
5	〃	石 田 英 一
6	〃	萩 原　博

（３）評議員（任期　令和4年3月31日）

No.	選出区分	評議員氏名
1	千葉市中央区	飯 田 正 夫
2	千葉市花見川区	大 崎 賢 一
3	千葉市稲毛区	宮 尾　孝
4	千葉市若葉区	青 木　茂
5	千葉市緑区	小 池　豊
6	千葉市美浜区	曽我辺　穣
7	銚子市	飯 島　茂
8	市川市	秋 元 幸 子
9	市川市	小 泉 貞 之
10	船橋市	杉 森 裕 子
11	船橋市	稲 葉 澄 子
12	館山市	金 丸 謙 一
13	木更津市	渡 邉 芳 邦
14	松戸市	入 江 広 海
15	松戸市	佐 野 昭 子
16	野田市	渡 辺　隆
17	茂原市	関 屋　典
18	成田市	木 下　敬
19	佐倉市	丸 島 正 彦
20	東金市	鹿 間 陸 郎
21	旭市	椎 名　隆
22	習志野市	菅 原　優
23	柏市	秋 山 浩 保
24	勝浦市	土 屋　元
25	市原市	秋 元 正 弘
26	流山市	早 川　仁
27	八千代市	林　雅 也
28	我孫子市	松 谷 浩 光
29	鴨川市	鈴 木 幸 雄
30	鎌ヶ谷市	皆 川 洋 子
31	君津市	石 井 宏 子
32	富津市	坂 本 秀 則
33	浦安市	町 山 幹 男
34	四街道市	齋 藤 千 裕
35	袖ヶ浦市	粕 谷 智 浩
36	八街市	北 村 新 司

No.	選出区分	評議員氏名
37	印西市	板 倉 正 直
38	白井市	笠 井 喜久雄
39	富里市	森　秀 樹
40	南房総市	朝 倉 和 利
41	匝瑳市	畔 蒜 稔 行
42	香取市	畔 蒜　孝
43	山武市	石 橋　等
44	いすみ市	太 田　洋
45	大網白里市	金 坂 昌 典
46	酒々井町	河 島 幸 弘
47	栄町	湯 原 国 夫
48	神崎町	廣 瀬　裕
49	多古町	秋 山 精 一
50	東庄町	海 上　孝
51	九十九里町	杉 田 愼一郎
52	芝山町	飯 田 晴 雄
53	横芝光町	大 木　清
54	一宮町	渡 邉 年 子
55	睦沢町	米 倉 敏 子
56	長生村	小 川 英 治
57	白子町	中 山 充 史
58	長柄町	三 上 清 志
59	長南町	鈴 木 隆 生
60	大多喜町	菅 野 忠 雄
61	御宿町	佐 藤 日出夫
62	鋸南町	杉 田 和 信
63	支部長	金 綱 一 男
64	支部長	桐 原 信 子
65	支部長	荒 木 英 彦
66	支部長	大 坪 紘 子
67	支部長	石 田 英 一
68	支部長	石 渡 哲 彦
69	支部長	佐久間 英 利
70	支部長	梶 原 祐理子

3　災害救護事業の実績

（１）医療救護班等への研修

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
支部職員対象災害救護研修会	令和2年6月30日(水) 令和2年7月15日(水) 令和2年9月29日(火) 令和2年12月16日(水)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部　83人 (延べ)
支部先遣要員対象災害救護研修会	令和2年7月15日(水) 令和3年3月11日(水)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部　17人 (延べ)
救護所テント設営研修会	令和2年7月28日(火)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部　9人
こころのケア研修会	令和2年9月10日(火)	成田赤十字病院	支部　1人 病院　20人 血液ｾﾝﾀｰ　1人 計　22人
災害救護看護師主事研修会	令和2年9月16日(水)	成田赤十字病院	支部　2人 病院　19人 計　21人
ＪＭＡＴ研修	令和2年11月29日(日)	千葉県医師会 (千葉県医師会館)	支部　2人
日本赤十字社第２ブロック支部 広域支援に関する研修会	令和2年12月5日(土)	新潟県支部 (ｗｅｂ会議形式)	支部　4人 病院　2人 計　6人
救護班要員主事研修	令和2年12月17日(木)	成田赤十字病院	支部　2人 病院　19人 血液ｾﾝﾀｰ　1人 計　22人
支部災害対策本部設置運営訓練中止に かかる代替研修会	令和3年2月19日(金)	千葉県支部 (ｗｅｂ会議形式)	支部　26人

＜新型コロナウイルス感染症により中止＞

行事名	期日	主催（会場）	備考
救護班要員研修会	令和2年4月16日(木)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	※参加予定者あて 資料配付。
救護資機材習熟訓練	令和2年7月10日(金)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	※救護班要員主事 研修会に代替。
全国救護班研修会	①令和2年6月19日(金)～21日(日) ②令和3年1月10日(日)～12日(火) ③令和3年2月20日(土)～23日(月)	本社	
日赤災害医療コーディネート研修会	①令和2年5月16日(土)～17日(日) ②令和2年9月19日(土)～20日(日) ③令和2年12月12日(土)～13日(日)	本社	
原子力対応基礎研修会	令和2年6月30日(火)	本社 (東京都支部)	
ＣＬＤＭＡＴ技能維持研修会	―	千葉県 (千葉県赤十字会館)	
災害救護用ドローン研修会	―	千葉県支部	

（２）訓練参加状況

訓練名	期日	主催（会場）	参加者数
航空機事故消火救難 総合訓練	令和2年10月29日(木)	ＮＡＡ （成田国際空港）	支部　　1人 病院　　10人 計　　11人
災害救援物資搬送訓練	令和2年11月25日(水)	千葉県支部 （千葉県支部災害救援物資備蓄倉庫（茂原市倉庫　他））	支部　　6人 防災ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ　21人 県生協連　　4人 計　　31人
日本赤十字社第２ブロック 被災地支部災害対策本部 運営訓練	令和3年3月5日(金)	栃木県支部 （ｗｅｂ会議形式）	支部　　3人

＜新型コロナウイルス感染症により中止＞

行事名	期日	主催（会場）	備考
千葉県国民保護図上訓練	令和2年6月29日(月)	千葉県	
成田国際空港 エマルゴトレーニング	①7月 ②12月	ＮＡＡ	
日本赤十字社第２ブロック 救護訓練	令和2年10月17日(土)～18日(日)	新潟県支部	
第41回九都県市合同防災訓練 （千葉県会場）	令和2年11月1日(日)	千葉県 （野田市）	※応急救護所訓練、防災フェア中止
第41回九都県市合同防災訓練 （千葉市会場）	令和2年11月8日(日)	千葉市 （千葉市若葉区）	
日本赤十字社第２ブロック支部先遣要員訓練	―	茨城県支部	
千葉海上保安部合同訓練	―	千葉県支部 千葉海上保安部 （千葉港）	
支部災害対策本部設置 運営訓練	令和3年2月19日(金)	千葉県支部	
千葉県高速道路協議会訓練	令和3年3月19日(金)	千葉県 （千葉県消防学校）	
九都県市合同域内応受援 図上訓練	―	千葉県	

（3）災害救護用資機材整備状況

（令和3年3月31日現在）

品　　名	配備先				数 量	備　　考
	支部	病院	センター	地区・分区		
業務用無線	2	1	1		89 台	基地局
	25	2	10			陸上移動局車載型
	36	10				陸上移動局携帯型
	2	0				携帯局
アマチュア無線	1				5 台	中継機
	1					固定型
	1					車載型
	2					携帯型
業務用簡易無線		6			6 台	携帯型
デジタル簡易無線			15		15 台	携帯型
衛星電話	1	1			2 台	固定電話型
衛星携帯電話	4	2			6 台	
災害救援車両	1				26 台	指揮車
		3				救急車
	1					ｄＥＲＵ（国内型緊急対応ユニット）
	8	11	2			災害救援車
				69	69 台	地区分区配備車両
ｄＥＲＵコンテナ	1				1 台	

（4）災害救護物資備蓄倉庫整備状況

（令和3年3月31日現在）

品　　名	配備先		数 量	備　　考
	支部・病院	地区・分区		
非常用炊飯器	24		126 基	
		102		
災害救援用リヤカー	7		7 台	
除染システム	1		3 セット	大型除染システム
	2			簡易除染システム
感染症患者移送用機器	4			車いす型アイソレーター
薬品用冷蔵ケース	1			
医療セット	4		4 セット	
携帯型医療セット	4		4 セット	
医療セット置き台	4		4 セット	
救護班初動用医療資機材セット	2		2 セット	
DMAT現場携行用医療資機材セット	1		1 セット	
DMAT医療機材セット	2		2 セット	
DMAT用超音波プローブ（腹部用）	3		3 式	
原子力災害対応防護対策キット	2		2 セット	
原子力災害対応デジタル個人線量計	2		2 セット	
原子力災害対応サーベーイメーター	1		1 台	
トリアージシート	2		2 セット	
折りたたみ式簡易ベッド	23		276 台	簡易ベッド
	253			軽量簡易ベッド
担架	48		311 台	折りたたみ式担架
	188			四つ折りアルミ担架
	50			エアストレッチャー
	25			バックストラップ
担架架台	43		43 セット	
防災用マルチルーム	20		20 張	2m×2m
急速展張シェルター（ＤＲＡＳＨ）	2		2 張	
フレーム式救護所用テント（ＢＡＳＥ-Ｘ）	1		1 張	10m×6m
リフトテントＴＭ５４	1		1 張	9m×6m
エアテント	1		2 張	6m×6m（大）
	1			5m×4m（小）
スチールテント	27		119 張	2間×3間
		92		
小型簡易テント	2	2	4 張	
浄水機	2		2 基	支部　1、病院　1
水中ポンプ	2		2 台	支部　1、病院　1
注水自立式水槽	2		2 式	支部　1、病院　1
高圧洗浄機	2		2 台	
災害用ストーブ（大型）	8		8 台	
災害用ストーブ（中型）	2		2 台	
災害用ストーブ（小型）	17		17 台	
組み立てトランク型トイレ	4		4 台	
遠赤外線ヒーター	5		5 台	
クーラー	10		10 台	
工業用扇風機	4		4 台	
船外機付ボート	1		1 艇	
先遣要員用ファーストレスポンダーバッグ	10		10 個	
救護員用ワンショルダーバッグ	70		70 個	支部　30、病院　40
メガホン	13		13 個	支部　10、病院　3
発電機付バルーン照明器	9		9 台	
発電機	11		11 台	100w ～ 1kw（投光器付）
リチウムイオン蓄電システム	3		3 台	支部　1、病院　2
リチウムイオンバッテリー（小）	2		2 台	
ソーラーチャージャー	2		2 台	
ホワイトボード	17		17 枚	大）5　中）10　小）2
可搬型ホワイトボード	4		4 台	
マグネット式警戒テープ	80		80 個	支部　40、病院　40
折りたたみ自転車	2		2 台	
非常用階段避難車	2		2 台	
空撮用ドローン	1		1 台	

（５）災害救援物資支部拠点倉庫別内訳

（令和3年3月31日現在）

品　　名	配備先倉庫									数 量
	支部	船橋	成田	市川	木更津	茂原	旭	南房総	柏	
非常用炊飯器	8	1	3	2	2	2	2	2	2	24基
災害救援用リヤカー	1	1	1		1	1	1		1	7台
除染システム（大型）			1							1セット
除染システム（簡易）			2							2セット
感染症患者移送用機器（車いす型アイソレーター）			4							4セット
薬品用冷蔵ケース			1							1セット
医療セット			4							4セット
携帯型医療セット			4							4セット
医療セット置き台	2		2							4セット
救護班初動用医療資機材セット			2							2セット
DMAT現場携行用医療資機材セット			1							1セット
DMAT医療機材セット			2							2セット
DMAT用超音波プローブ（腹部用）			3							3セット
原子力災害対応防護対策キット	2									2セット
原子力災害対応デジタル個人線量計	2									2セット
原子力災害対応サーベーイメーター	1									1台
トリアージシート	2									2セット
簡易ベッド（旧）		5	6	3	5	4				23台
軽量簡易ベッド	36	96	102		5	5	5	2	2	253台
折りたたみ式担架		5	35	3	5					48台
四つ折りアルミ担架	34	5	71	63	5			5	5	188台
エアストレッチャー			50							50台
バックストラップ			25							25台
担架架台	26	2		2	4	4	4	1		43セット
防災用マルチルーム	20									２０張
急速展張シェルター（ＤＲＡＳＨ）	2									２張
フレーム式救護所用テント（ＢＡＳＥ－Ｘ）	1									1張
リフトテントTM54	1									１張
エアテント（大）　6m×6m	1									１張
エアテント（小）　5m×4m			1							1張
スチールテント　2間×3間	5	4	6	2	2	2	2	2	2	27張
小型簡易テント　3m×3m	2									2張
浄水機（淡水・海水）	1									1基
浄水機（淡水）			1							1基
水中ポンプ	1		1							2台
注水自立式水槽	1		1							2式
高圧洗浄機	2									2台
災害用ストーブ（大型）	1	1	1	2	1		1	1		8台
災害用ストーブ(中型)	2									2台
災害用ストーブ（小型）	6	1	2	3	2		1	2		17台
組み立てトランク型自動ラップ式トイレ	4									4台
遠赤外線ヒーター		1		1	1	1	1	1		5台
クーラー	1	1	4	1	1	1	1	1		10台
工業用扇風機	4									4台
船外機付ボート	1									１艇
先遣要員用ファーストレスポンダーバッグ	10									10個
救護員用ワンショルダーバッグ	30		40							70個
メガホン	10		3							13個
発電機付バルーン照明	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9台
発電機	3		5						2	10台
リチウムイオン蓄電システム	1		2							3台
リチウムイオンバッテリー（小）	2									2台
ソーラーチャージャー	2									2台
ホワイトボード	3		14							17台
可搬型ホワイトボード	4									4台
マグネット式警戒テープ	40		40							80個
折りたたみ自転車	2									2台
非常用階段避難車			2							2台
空撮用ドローン	1									1台

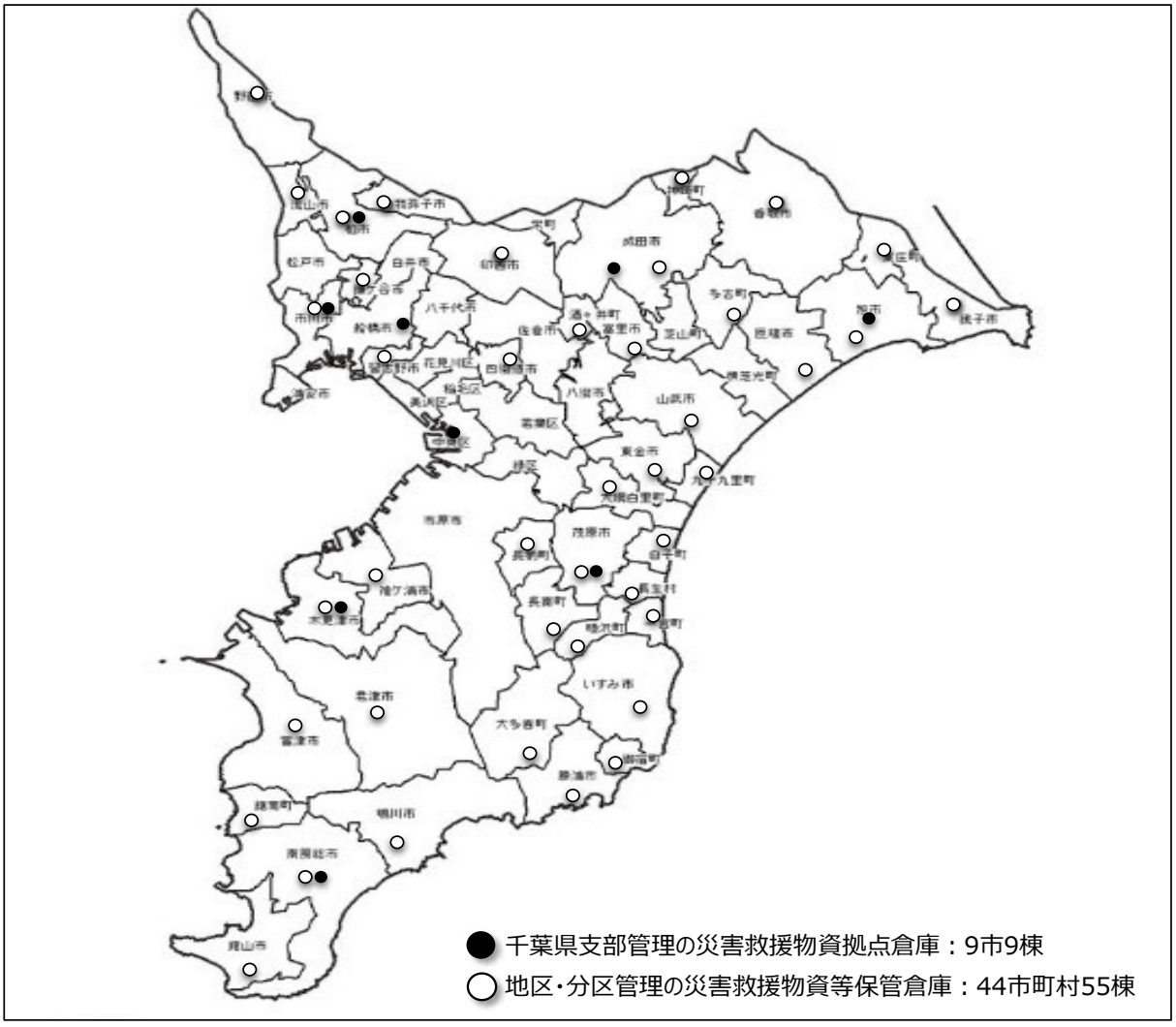
（6）災害救援物資保管倉庫等地区分区内訳

（令和3年3月31日現在）

No.	地区・分区名	倉庫	車両	非常用炊飯器
1	千葉市本部	0	1	1
2	中央区	0	1	0
3	花見川区	0	1	1
4	稲毛区	0	1	1
5	若葉区	0	1	0
6	緑区	0	1	0
7	美浜区	0	1	1
8	銚子市	1	1	3
9	市川市	3	1	4
10	船橋市	0	1	0
11	館山市	1	1	2
12	木更津市	1	1	1
13	松戸市	0	1	1
14	野田市	1	1	1
15	茂原市	1	1	1
16	成田市	2	1	1
17	佐倉市	0	1	2
18	東金市	2	1	3
19	旭市	1	3	1
20	習志野市	1	1	1
21	柏市	1	1	1
22	勝浦市	2	1	2
23	市原市	0	1	0
24	流山市	2	1	5
25	八千代市	0	1	1
26	我孫子市	1	1	2
27	鴨川市	1	1	1
28	鎌ヶ谷市	1	1	1
29	君津市	1	1	3
30	富津市	1	1	1
31	浦安市	0	1	0
32	四街道市	2	1	3
33	袖ケ浦市	1	1	2
34	八街市	1	1	2
35	印西市	1	1	6
36	白井市	0	1	2
37	富里市	1	1	1
38	南房総市	1	4	2
39	匝瑳市	1	1	1
40	香取市	2	2	4
41	山武市	1	2	1
42	いすみ市	1	2	1
43	大網白里市	1	1	7
44	酒々井町	1	1	1
45	栄町	1	1	1
46	神崎町	1	1	2
47	多古町	1	1	1
48	東庄町	1	1	3
49	九十九里町	2	1	2
50	芝山町	0	1	1
51	横芝光町	0	2	1
52	一宮町	1	1	2
53	睦沢町	2	1	2
54	長生村	2	1	1
55	白子町	1	1	1
56	長柄町	1	1	3
57	長南町	1	1	2
58	大多喜町	1	1	2
59	御宿町	1	1	2
60	鋸南町	1	1	1
合 計		55	69	102

（７）災害救援物資備蓄状況（支部拠点倉庫内訳）　（令和3年3月31日現在）

備蓄場所	毛　布（枚）	敷　布（枚）	ガーゼケット（枚）	日用品セット（個）	バスタオル（枚）	収納袋（枚）	布　団（セット）	安眠セット（セット）	緊急セット（セット）	タオルケット（枚）
支部（千葉）	130	260	110	80	330	280	8	25	96	40
船　橋	4,800	0	0	700	0	0	24	300	0	0
成　田	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市　川	4,770	600	0	0	0	0	0	490	0	0
木更津	4,580	290	0	730	360	0	0	150	0	0
茂　原	1,360	0	0	0	0	0	0	0	660	0
旭	4,370	840	1,150	0	0	0	0	0	0	0
南房総	3,250	600	1,710	150	1,090	0	0	600	0	0
柏	4,330	0	0	0	0	0	0	0	390	950
合　計	27,690	2,590	2,970	1,660	1,780	280	32	1,565	1,146	990



（８）義援金取扱実績

義援金名	受付期間		件数（件）	総額（円）
	開 始	終 了		
東日本大震災義援金	平成23年3月14日	令和3年3月31日	49	1,482,505
平成28年熊本地震災害義援金	平成28年4月15日	令和3年3月31日	24	274,713
平成29年7月5日からの大雨災害義援金	平成29年7月7日	令和3年3月31日	5	10,293
平成30年7月豪雨災害義援金	平成30年7月10日	令和3年6月30日	37	234,260
令和元年8月豪雨災害義援金	令和元年9月2日	令和2年8月31日	12	43,560
令和元年台風15号千葉県災害義援金	令和元年9月18日	令和2年6月30日	58	5,002,349
令和元年台風第19号災害義援金	令和元年10月16日	令和4年3月31日	78	2,491,590
令和2年7月豪雨災害義援金	令和2年7月7日	令和4年3月31日	349	9,806,319
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	令和3年2月24日	令和3年5月31日	123	329,050

（９）防災ボランティア研修（訓練含む）

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
防災ボランティアリーダー・地区リーダー フォローアップ研修会	令和2年7月14日(火) 令和2年7月18日(土)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館) ※各日1回目を参集型、 2回目をweb会議形式で実施	82人 (延べ)
九都県市合同防災訓練 （千葉県会場における千葉県災害ボランティアセンター運営訓練）	令和2年11月1日(日)	千葉県 (野田市・千葉県社会福祉協議会) ※web会議形式	2人
防災ボランティアリーダー養成研修会	令和3年1月16日(土)	本社 ※web会議形式	1人
防災ボランティア研修会	令和3年1月30日(土)	千葉県支部 ※web会議形式	56人

＜新型コロナウイルス感染症により中止＞

行事名	期日	主催（会場）
防災ボランティアリーダー研修会	令和2年6月13日(土)	千葉県支部 （千葉県赤十字会館）
防災ボランティア地区リーダー養成研修会	令和2年11月28日(土)～29日(日)	千葉県支部 （千葉県赤十字会館）

（１０）赤十字防災ボランティア登録状況

ブロック名	地区協議会	ﾘｰﾀﾞｰ	地区ﾘｰﾀﾞｰ	一般登録	合計
第１ブロック	０地区	11人	30人	20人	61人
第２ブロック	２地区	４人	18人	７人	29人
第３ブロック	３地区	０人	12人	12人	24人
第４ブロック	５地区	２人	67人	66人	135人
第５ブロック	１地区	１人	10人	23人	34人
第６ブロック	６地区	２人	82人	110人	194人
第７ブロック	２地区	２人	49人	15人	66人
合計	25地区	22人	268人	253人	543人

4　医療事業の実績

（1）入院・外来患者取扱状況

ア 平均患者数　（単位：人）

区分	入院												外来		
	一般			精神			感染症（一般からの再掲）			計					
種別	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	診療実日数
患者数	188,716	517.0	78.9%	15,674	42.9	85.9%	5,249	14.4	205.4%	204,390	560.0	79.4%	258,788	1069.4	242日

イ 診療科別患者数　（単位：人）

診療科別＼区分		入院		外来	
		延　数	1日平均	延　数	1日平均
内科	令和2年度	77,646	212.7	77,677	321.0
	令和元年度	73,900	201.9	83,745	346.1
外科	令和2年度	17,055	46.7	19,354	80.0
	令和元年度	19,436	53.1	20,831	86.1
緩和診療科	令和2年度	975	2.7	227	0.9
	令和元年度	795	2.2	185	0.8
整形外科	令和2年度	17,252	47.3	18,499	76.4
	令和元年度	20,226	55.3	20,834	86.1
脳神経外科	令和2年度	13,059	35.8	7,464	30.8
	令和元年度	15,247	41.7	8,008	33.1
小児科	令和2年度	7,733	21.2	12,308	50.9
	令和元年度	10,601	29.0	17,698	73.1
新生児科	令和2年度	4,857	13.3	-	-
	令和元年度	4,100	11.2	-	-
小児外科	令和2年度	74	0.2	397	1.6
	令和元年度	154	0.4	560	2.3
産婦人科	令和2年度	10,367	28.4	13,392	55.3
	令和元年度	11,029	30.1	14,016	57.9
皮膚科	令和2年度	936	2.6	6,651	27.5
	令和元年度	1,100	3.0	7,487	30.9
泌尿器科	令和2年度	6,530	17.9	11,198	46.3
	令和元年度	6,917	18.9	11,461	47.4
眼科	令和2年度	924	2.5	10,892	45.0
	令和元年度	1,247	3.4	11,768	48.6
耳鼻咽喉科	令和2年度	6,982	19.1	8,028	33.2
	令和元年度	7,111	19.4	8,875	36.7
脳神経内科	令和2年度	11,309	31.0	11,046	45.6
	令和元年度	13,809	37.7	11,913	49.2
麻酔科	令和2年度	0	0.0	157	0.6
	令和元年度	0	0.0	237	1.0
心臓血管外科	令和2年度	5,441	14.9	2,045	8.5
	令和元年度	5,288	14.4	2,238	9.2
放射線科	令和2年度	0	0.0	5,507	22.8
	令和元年度	0	0.0	5,059	20.9
形成外科	令和2年度	3,714	10.2	4,274	17.7
	令和元年度	3,549	9.7	5,101	21.1
口腔外科	令和2年度	716	2.0	11,926	49.3
	令和元年度	998	2.7	12,426	51.3
呼吸器外科	令和2年度	3,146	8.6	4,211	17.4
	令和元年度	3,394	9.3	4,622	19.1
精神神経科	令和2年度	15,674	42.9	33,535	138.6
	令和元年度	16,727	45.7	35,783	147.9
合計	令和2年度	204,390	560.0	258,788	1,069.4
	令和元年度	215,628	589.1	282,847	1,168.8

（2）救急医療の状況

ア 救急医療体制

（単位：人）

区　分	宿　直	日　直	拘　束	備　考
医　師	11	12	5～10	拘束について、必ずいる医師は5人で、他については該当診療の当直医師による
看護師長	1	1		
看　護　師	準・深夜　3～4人　休日日勤　5～7人			
手術室看護師			3	うち1人は院内拘束
薬　剤　師	1	6～7		
検査技師	2	2.5または3.5	1	日勤について、連休最終日の前日は2.5人、他は3.5人
放射線技師	1	2	1	
M　E			2	
事　務	1	1		

イ 救急患者数

（単位：人）

区分＼人員		本年度	ドクターヘリ（再掲）	前年度	備　考
患者総数		19,684	22	24,864	
主な診療科別内訳	内科	7,920	4	9,026	来院方法　救急車　7,422　人
	小児科	2,100	2	4,551	ドクターヘリ　22　人
	外科	1,153	0	1,116	その他　12,240　人
	整形外科	1,987	2	2,527	1日当り平均患者数　53.9　人
	脳神経外科	1,758	13	2,152	（前年度　67.9　人）
	形成外科	887	0	1,129	
	産婦人科	780	0	844	
	その他	3,099	1	3,519	

ウ 診療科別救急患者数

（単位：人）

時間帯別＼各科別		時間内		時間外		深夜		計		合計	前年度合計
		外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院		
内科		1,169	1,044	2,824	1,379	1,077	427	5,070	2,850	7,920	9,026
外科		143	164	372	255	127	92	642	511	1,153	1,116
緩和診療科		1	6	3	1	1	5	5	12	17	13
脳神経外科		243	191	801	286	155	82	1,199	559	1,758	2,152
整形外科		246	147	1,106	187	256	45	1,608	379	1,987	2,527
小児科		315	146	889	248	411	91	1,615	485	2,100	4,551
新生児科		0	44	0	32	0	5	0	81	81	96
小児外科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科		28	27	221	57	81	13	330	97	427	531
泌尿器科		29	22	249	43	99	12	377	77	454	482
産婦人科		35	74	222	207	70	172	327	453	780	844
皮膚科		26	14	197	21	55	5	278	40	318	363
眼科		12	0	101	1	11	0	124	1	125	105
心臓血管外科		18	25	10	37	3	9	31	71	102	112
脳神経内科		170	195	310	259	90	69	570	523	1,093	1,286
精神神経科		72	34	115	36	38	11	225	81	306	368
麻酔科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
透析科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科		1	0	0	0	0	0	1	0	1	0
形成外科		105	15	586	28	145	8	836	51	887	1,129
口腔外科		10	1	45	1	17	0	72	2	74	57
呼吸器外科		14	28	38	18	1	2	53	48	101	106
令和2年度	合計	2,637	2,177	8,089	3,096	2,637	1,048	13,363	6,321	19,684	24,864
	1日平均	7.2	6.0	22.2	8.5	7.2	2.9	36.6	17.3	53.9	67.9
令和元年度	合計	3,405	2,179	11,047	3,315	3,814	1,104	18,266	6,598	24,864	
	1日平均	9.3	6.0	30.2	9.1	10.4	3.0	49.9	18.0	67.9	
増減		-768	-2	-2,958	-219	-1,177	-56	-4,903	-277	-5,180	

エ 市町村別救急患者数

（単位：人）

時間帯別 / 市町村別	時間内		時間外		深夜		計		合計	前年度合計
	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院		
成田市	1,067	666	3,203	999	962	303	5,232	1,968	7,200	9,259
富里市	306	228	912	305	277	101	1,495	634	2,129	2,767
八街市	253	205	748	273	296	107	1,297	585	1,882	2,268
佐倉市	103	178	361	230	138	82	602	490	1,092	1,168
印西市	85	78	414	158	136	57	635	293	928	873
四街道市	20	33	77	71	36	24	133	128	261	258
白井市	6	9	24	18	9	7	39	34	73	70
酒々井町	133	98	352	126	92	44	577	268	845	1,016
栄町	114	85	336	126	112	39	562	250	812	891
東金市	15	13	88	25	36	10	139	48	187	208
山武市	42	40	154	44	69	26	265	110	375	510
芝山町	37	39	101	33	35	11	173	83	256	405
九十九里町	3	1	6	5	3	0	12	6	18	34
大網白里市	2	5	39	11	9	5	50	21	71	67
横芝光町	5	5	17	7	8	3	30	15	45	100
香取市	109	145	354	175	144	64	607	384	991	1,338
多古町	18	44	110	51	32	13	160	108	268	309
神崎町	51	37	106	52	39	12	196	101	297	401
東庄町	1	2	3	3	1	0	5	5	10	24
その他県内	122	121	246	151	70	47	438	319	757	880
県外市町村	145	145	438	233	133	93	716	471	1,187	2,018
令和2年度 合計	2,637	2,177	8,089	3,096	2,637	1,048	13,363	6,321	19,684	24,864
令和2年度 1日平均	7.2	6.0	22.2	8.5	7.2	2.9	36.6	17.3	53.9	67.9
令和元年度 合計	3,405	2,179	11,047	3,315	3,814	1,104	18,266	6,598	24,864	
令和元年度 1日平均	9.3	6.0	30.2	9.1	10.4	3.0	49.9	18.0	67.9	
増減	-768	-2	-2,958	-219	-1,177	-56	-4,903	-277	-5,180	

（3）救命救急センター取扱患者数

（単位：人）

取扱患者	入院実人数	内訳			非入院	合計
		退院	死亡	入院中		
	2,067	1,714	343	10	29	2,096

（単位：人）

入院疾患別	外傷									脳血管	心筋梗塞	その他循環器	代謝性	呼吸器系	消化器系	熱傷	中毒	慢性疾患	泌尿生殖器系	その他	合計
	頭部	腹部	胸部	四肢	多発	溺水	窒息	異物	その他												
	144	7	18	19	26	14	25	0	12	592	99	455	102	101	210	8	103	5	34	93	2,067

（単位：人）

来院方法別	初期救急医療施設からの転送			二次救急医療施設からの転送			直接			合計		
	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計
	83	28	111	132	9	141	1,508	336	1,844	1,723	373	2,096

（単位：人）

地域別	印旛	香取海匝	東葛南部	東葛北部	山武長生夷隅	千葉	市原	君津・安房	県外	合計
	1,728	178	4	3	89	11	0	0	83	2,096

（単位：件）

	区分	頭部	腹部	血管	四肢	胸部	皮膚	その他	合計
手術実施件数	来院直後	76	58	161	5	23	1	36	件 360
	入院後	31	9	13	4	5	4	8	件 74
	計	107	67	174	9	28	5	44	434

（単位：件）

特定集中治療管理使用状況	ＩＣＵ使用	172	合計	455
	ＣＣＵ使用	283		（ 459 ）

（ ）内は前年度

（４）診療科別手術実施状況

（単位：件）

点数／科別	0～999点	1,000～2,999点	3,000～4,999点	5,000～6,999点	7,000～9,999点	10,000～14,999点	15,000～19,999点	20,000点以上	合 計	前年度
外科	32	34	71	287	77	214	80	508	1,303	1,498
整形外科	203	229	83	104	60	203	656	595	2,133	2,318
脳神経外科	300	40	3	3	0	73	16	169	604	654
眼科	18	56	13	83	8	754	66	23	1,021	1,089
産婦人科	17	430	93	12	5	5	57	519	1,138	1,198
耳鼻咽喉科	98	170	146	15	47	31	16	210	733	861
泌尿器科	3	226	169	2	28	156	27	184	795	756
皮膚科	17	30	4	0	0	13	0	0	64	59
内科	19	30	319	671	282	653	128	571	2,673	2,427
小児科	1	2	5	0	0	0	0	2	10	21
脳神経内科	0	0	1	1	0	0	0	0	2	8
精神神経科	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1
心臓血管外科	25	22	45	8	8	98	11	263	480	514
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	537	301	158	39	48	67	11	85	1,246	1,401
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔外科	1,032	974	21	1	2	11	0	3	2,044	2,049
呼吸器外科	5	1	1	12	0	0	1	84	104	104
小児外科	0	3	2	13	4	2	0	3	27	48
新生児科	0	70	0	0	0	0	0	0	70	52
緩和診療科	0	0	2	0	0	3	1	0	6	4
計	2,310	2,618	1,136	1,251	569	2,283	1,070	3,219	14,456	15,062
備 考			分娩件数	541 件	（前年度		537 件）			

（5）検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況

ア 臨床検査取扱件数

項目	区分	令和2年度	令和元年度
一般検査	外来	84,778	88,372
	入院	21,457	22,128
	検診	10,681	12,343
	小計	116,916	122,843
血液検査	外来	260,080	273,771
	入院	155,665	158,446
	検診	11,274	12,655
	小計	427,019	444,872
生化学検査	外来	1,562,437	1,664,762
	入院	808,480	806,263
	検診	94,553	107,619
	小計	2,465,470	2,578,644
血清検査	外来	221,638	230,254
	入院	76,495	76,348
	検診	15,728	18,635
	小計	313,861	325,237
輸血検査	外来	12,867	14,436
	入院	13,704	11,735
	検診	331	2,641
	小計	26,902	28,812
微生物検査	外来	22,359	27,810
	入院	29,555	29,835
	受託	260	290
	検診	0	0
	小計	52,174	57,935
生理検査	外来	28,675	32,032
	入院	12,296	12,691
	検診	20,433	25,670
	小計	61,404	70,393
病理検査	外来	12,278	13,314
	入院	5,462	5,677
	検診	1,341	1,637
	小計	19,081	20,628
院内検査	外来合計	2,205,112	2,344,751
	入院合計	1,123,114	1,123,123
	検診合計	154,341	181,200
	受託合計	260	290
	合計	3,482,827	3,649,364
外注検査		95,645	119,722

イ 放射線取扱件数

（単位：件）

項目	区分	令和2年度	令和元年度
直接	一般撮影	64,207	71,585
	マンモグラフィー	1,220	1,425
	骨塩定量	968	820
	パント モ	2,121	2,091
	ポータブル	19,882	19,210
	I－P等	63	163
	ESWL	28	43
	X線透視	2,714	2,896
CT		37,787	40,124
RI		1,281	1,647
MRI		9,145	9,448
血管		310	317
心カテ		908	817
治療	照射	6,750	5,711
	門数	18,492	15,235
	シミュレーション	285	244
	新患者	321	271
総稼働件数		166,482	172,047
総稼働人数		137,638	147,410

検診センター放射線取扱件数

（単位：件）

項目	区分	令和2年度	令和元年度
検診業務	胸部	6,419	7,439
	乳腺	989	1,238
	胃部	3,209	4,298
	骨密度	109	157
	MRI脳ドック	542	721
	CT肺がん検診	224	290
総稼働件数		11,492	14,143

ウ 薬剤処方箋数

（単位：件）

区分	令和2年度				令和元年度			
	入院	外来		計	入院	外来		計
		院内	院外			院内	院外	
処方箋数	98,143	20,129	140,472	258,744	99,869	24,531	147,208	271,608
処方剤数	208,093	55,945	457,581	721,619	209,596	65,254	477,554	752,404
処方延剤数	1,383,162	938,386	16,002,590	18,324,138	1,374,446	1,058,762	15,755,254	18,188,462

エ 理学療法取扱件数

1）理学療法取扱患者延数　（単位：人）

	令和2年度			令和元年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	13,295	88	13,383	15,750	81	15,831
廃用症候群	6,449	0	6,449	4,206	0	4,206
運動器	8,211	16	8,227	8,414	41	8,455
心大血管	3,107	0	3,107	2,934	0	2,934
呼吸器	4,327	17	4,344	4,860	0	4,860
がん	3,494	0	3,494	2,923	0	2,923
合計	38,883	121	39,004	39,087	122	39,209

2）作業療法取扱患者延数　（単位：人）

	令和2年度			令和元年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	13,429	299	13,728	14,287	391	14,678
廃用症候群	1,164	0	1,164	665	0	665
運動器	787	424	1,211	1,231	353	1,584
心大血管	998	0	998	1,149	0	1,149
呼吸器	740	0	740	1,396	0	1,396
がん	237	0	237	290	0	290
合計	17,355	723	18,078	19,018	744	19,762

3）言語療法取扱患者延数　（単位：人）

	令和2年度			令和元年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	0	0	0	0	0	0
廃用症候群	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

オ 給食件数

1）特別食食数

（単位：件）

区　分	令和2年度			令和元年度		
	延給食数	一日平均	比率（%）	延給食数	一日平均	比率（%）
循環食	26,946	73.8	18.7	31,237	85.3	21.2
胃潰瘍食	1,665	4.6	1.2	2,118	5.8	1.4
糖尿病食	61,174	167.6	42.4	60,929	166.5	41.3
腎臓食	7,895	21.6	5.5	7,531	20.6	5.1
脂肪食	6,064	16.6	4.2	476	1.3	0.3
貧血食	0	0.0	0.0	15	0.0	0.0
痛風食	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
低残渣食	653	1.8	0.5	1,059	2.9	0.7
経管栄養食	32,917	90.2	22.8	36,213	98.9	24.6
検査食	37	0.1	0.0	111	0.3	0.1
透析食	6,906	18.9	4.8	7,748	21.2	5.3
合　計	144,257	395.2	100.0	147,437	403.9	100.0

2）個人栄養指導件数

<入院>

No.	区　分	令和2年度	令和元年度
1	糖尿病	157	194
2	消化管術後	137	160
3	脂質異常症	7	12
4	腎疾患	71	99
5	心疾患	15	95
6	肝疾患	0	2
7	胆石症	0	0
8	潰瘍性大腸炎	0	0
9	クローン病	0	0
10	イレウス	0	0
11	高血圧症	0	5
12	肥満症	2	4
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	0
14	膵疾患	2	2
15	痛風・高尿酸血症	0	0
16	胃・十二指腸潰瘍	3	11
17	食物アレルギー	0	0
18	貧血症	0	1
19	その他	20	46
合　計		414	631

<外来>

（単位：件）

No.	区　分	令和2年度	令和元年度
1	糖尿病	267	289
2	消化管術後	2	5
3	脂質異常症	20	20
4	腎疾患	32	43
5	心疾患	4	4
6	肝疾患	3	0
7	胆石症	0	0
8	潰瘍性大腸炎	0	0
9	クローン病	0	0
10	イレウス	0	0
11	高血圧症	2	10
12	肥満症	49	13
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	0
14	膵疾患	0	1
15	痛風・高尿酸血症	2	1
16	胃・十二指腸潰瘍	0	3
17	食物アレルギー	0	0
18	貧血症	0	0
19	その他	156	5
合　計		537	394

糖尿病教室指導件数

（単位：件）

No.	区　分	令和2年度	令和元年度
1	入院	104	130
2	調理実習	0	0
3	外来	0	4
合　計		104	134

その他指導件数

（単位：件）

区　分	令和2年度	令和元年度
母親学級	0	45

ＮＳＴ

（単位：件）

場　所	指導者	開催日	実施回数（回）	相談者数（人）
病棟全体	医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師	毎週月曜日の午後	196	420

（６）職員数とその構成　　（単位：人）

職種	常勤職員	常勤嘱託	非常勤嘱託	計	摘要
一般職（一）	132 (141)	15 (11)	4.68 (5.65)	151.68 (157.65)	事務部122.71、医療社会事業部事務11、医療社会事業司9、精神保健福祉士4、その他事務4.97
一般職（二）	88 (93)	6 (4)	5.52 (5.52)	99.52 (102.52)	看護助手65、業務員5.62、調理師16、技術員0.9、ボイラー技士4、電話交換手6、運転手1、電気技術者1
医療職（一）	154 (152)	38.40 (41)	23.32 (18.95)	215.72 (211.95)	内科39.8、小児科14.25、外科13.92、整形外科11.3、脳神経外科7.2、泌尿器科7.55、眼科4、皮膚科2.5、耳鼻咽喉科4.7、脳神経内科4.4、産婦人科8.25、精神神経科9.9、麻酔科7.6、心臓血管外科4.0、リハビリテーション科2、歯科口腔外科2.2、形成外科3.3、救急集中治療科5.35、健診3.4、検査1、病理2.05、放射線科6.7、感染症科7.0、新生児科5.15、呼吸器外科3.05、地域周産期科1、国際診療科1、小児外科0.25、研修医33
医療職（二）	159 (163)	3 (2)	2.82 (2.00)	164.82 (167.00)	薬剤師40.8、管理栄養士8、診療放射線技師29、検査技師44、理学療法士10、臨床工学士15、視能訓練士4、作業療法士6、公認心理師4.2、歯科衛生士2、言語聴覚士1、音楽療法士　0.05、治験コーディネーター0.77
医療職（三）	696 (706)	34 (33)	16.93 (20.31)	746.93 (759.31)	助産師37、看護師697.96、准看護師11.97
計	1,229 (1,255)	96 (91)	53.27 (52.43)	1,378.67 (1,398.43)	

※非常勤職員は常勤職員に換算　　（ ）内は前年度

（７）医療機械・その他備品整備表　　（令和2年度整備）

品名	数量	金額（円）
人工呼吸器	29	142,780,000
超音波画像診断装置	11	92,047,725
医用テレメーター	5	55,236,500
ベッドサイドモニタ	23	28,461,696
簡易陰圧装置	11	39,765,000
透析装置	15	34,430,000
紫外線照射装置　ライトストライク	1	31,800,000
高圧蒸気滅菌装置	2	31,790,002
ルミパルス　Ｌ２４００	1	24,970,000
高圧蒸気滅菌装置	2	31,790,000
かき上げ式食器洗浄機	4	14,850,000
ストライカーＮＡＶ３ｉプラットフォーム（手術ナビゲーションシステム）	1	11,000,000
全身麻酔装置	1	11,000,000

（8）医療社会事業の状況

ア 人間ドック及び事業所健康診断利用状況

（単位：人）

区　分	令和2年度	令和元年度	対前年度比
2日ドック（宿泊）	540	145	372.4%
2日ドック（通院）	103	758	13.6%
1日ドック	3,016	3,484	86.6%
特定健診	135	169	79.9%
成人病予防健診（政管）	1,766	2,017	87.6%
事業所健康診断	2,129	2,161	98.5%
合計	7,689	8,734	88.0%

＊　当院の健康管理センターは、日本人間ドック学会および日本病院会の指定を受けております。

イ 人間ドック栄養相談・指導件数

（単位：人）

区　分	令和2年度	令和元年度	対前年度比
オプション	1	5	20.0%
集団指導	29	62	46.8%
合計	30	67	44.8%

ウ 公開健康講座実施状況

	テーマ	開催日時	場　所	参加人数	講　演　者	備　考
第1回	夏に負けない体をつくろう ～その「良かれと思って」を見直してみましょう～	令和2年7月30日(木) 14:00～15:30	成田赤十字病院 A棟8階講堂	―	栄養課係長 川尻　美和	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため 令和3年度に延期
第2回	糖尿病の基礎知識 ～血糖値が高めですと言われたら～	令和2年8月19日(水) 14:00～15:30	成田赤十字病院 A棟8階講堂	―	糖尿病・内分泌代謝内科部長 橘　香穂里	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため 令和3年度に延期
第3回	前立腺がんの診断と治療 ～成田赤十字病院での実地診療をふまえて～	令和2年9月19日(土) 14:00～15:30	赤坂ふれあい センター	77名	泌尿器科副部長 吉田　一樹	【参加者内訳】 会場　　59名 オンライン　18名
第4回	新型コロナウイルス感染症への備え方 ～withコロナ時代を健やかに過ごすために～	令和2年10月18日(日) 14:00～15:30	成田市 保健福祉館	84名	感染症科部長 馳　亮太	【参加者内訳】 会場　　45名 オンライン　39名
第5回	認知症の基礎知識 ～「ものわすれ」とのつきあいかた～	令和2年11月22日(日) 14:00～15:30	赤坂ふれあい センター	86名	脳神経内科医師 古川　彰吾	【参加者内訳】 会場　　58名 オンライン　28名 共催:難病相談支援センター
第6回	不整脈 ～どう見つける？どう治療する？～	令和2年12月20日(日) 14:00～15:30	成田市 保健福祉館	50名	血管内治療内科部長 橋口　直貴	【参加者内訳】 会場　　27名 オンライン　23名
第7回	超高齢社会においても生涯良好な視力を保つ ～緑内障・糖尿病網膜症・加齢黄斑変性から眼を守る～	令和3年1月17日(日) 14:00～15:30	成田市 保健福祉館	―	眼科部長 渡部　美博	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止 代替としてオンライン公開講座 へ動画掲載
第8回	更年期を楽しく過ごそう！	令和3年2月21日(日) 14:00～15:30	赤坂ふれあい センター	―	看護部 伊藤　和美	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止 代替としてオンライン公開講座 へ動画掲載
第9回	膝の痛みにさようなら ～あなたに合った治療法は？～	令和3年3月21日(日) 14:00～15:30	成田市 保健福祉館	―	整形外科副部長 府川　泰輔	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため 令和3年度に延期

エ 講義・講師等の職員派遣状況

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
赤十字看護管理者研修Ⅰ・日本看護協会認定看護管理者教育課程ファーストレベル	日本赤十字社幹部看護師研修センター	看護副部長	1	令和2年5月13日
手術実習指導	千葉大学医学部附属病院	第一耳鼻咽喉科部長	1	令和2年5月21日
助産診断・技術学Ⅶ	あびこ助産師専門学校	看護師長	1	令和2年5月25日、6月1日、6月8日、6月15日
医療的ケア実施指導	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和2年5月26日、6月16日、7月28日、9月29日、10月27日、11月17日、12月15日、令和3年1月19日、2月16日
医師によるこころの健康相談	印西市役所	精神神経科医師	1	令和2年6月4日、8月6日、10月1日、12月3日、令和3年2月4日
令和2年度 物忘れ相談	男女平等参画推進センター	第二精神神経科部長	1	令和2年6月16日、12月25日
AHA BLSヘルスケアプロバイダーコース	国保旭中央病院内　地域医療支援センター	集中ケア認定看護師	1	令和2年6月27日、9月26日、10月24日、11月21日
手術実習指導	千葉大学医学部附属病院	第一耳鼻咽喉科部長	1	令和2年7月9日
実習指導者講習会	日本赤十字社幹部看護師研修センター	看護師長	1	令和2年7月9日、7月16日、7月21日
情報提供と援助等の対応にあたるための情報共有	成田市福祉障がい支援課	第一新生児科部長、第二新生児科部長	2	令和2年7月14日、10月13日、令和3年1月12日
開かれた学校づくり委員会	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和2年7月15日
千葉県院内感染対策地域支援ネットワーク	共立習志野台病院	第一新生児科部長	1	令和2年7月27日
医療的ケア実施指導	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和2年7月30日、9月24日、10月22日、11月26日、令和3年1月28日、2月25日
令和2年度千葉県高等学校3年生バドミントンダブルス代替大会	成田市中台運動公園	看護師	4	令和2年8月5日～6日
災害看護講義	城西国際大学	看護部長、看護副部長	2	令和2年8月18日、8月25日、8月28日、9月1日
不整脈疾患に関する治療に関する講演会	第一三共株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和2年8月26日
第２回 今考える腎性貧血管理	協和キリン株式会社千葉埼玉支店	腎臓内科部長	1	令和2年8月26日
職員研修会	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和2年8月27日
てんかんＷｅｂセミナー ～これからのてんかん診療を考える～	第一三共株式会社	脳神経内科部長	1	令和2年8月27日
社内研修会	中外製薬株式会社	脳神経内科部長	1	令和2年8月28日
医師対象研修会 His Bundle Pacing	日本メドトロニック株式会社	血管内治療内科副部長	1	令和2年8月29日
講師派遣	三郡師歯科医師会航空機災害対策協議会	副院長、感染症科部長	2	令和2年9月3日
認知症看護援助方法論Ⅰ	山梨県立大学看護実践開発研究センター	認知症看護認定看護師	1	令和2年9月4日
成田糖尿病治療懇話会	日本イーライリリー株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和2年9月4日
第127回東京新生児研究会	東京都新生児医療協議会	第一新生児科部長	1	令和2年9月8日
Eliquis Area Web Seminar	ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和2年9月8日
第7回印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会主催 ビデオ硬性挿管用喉頭鏡追加講習の講師派遣	成田市消防本部赤坂消防署	第一麻酔科部長	1	令和2年9月9日
成田市高齢者てんかんを考える会	エーザイ株式会社エーザイジャパン	脳神経内科医師	1	令和2年9月9日
災害看護演習	城西国際大学	看護部長、看護副部長、看護師長	3	令和2年9月9日～10日、9月12日
第3回 腎疾患と代謝疾患を考える会	協和キリン株式会社千葉埼玉支店	腎臓内科部長	1	令和2年9月11日
助産師課程の演習 NCPR講義「助産診断・技術学ｃ」	城西国際大学	第一新生児科部長	1	令和2年9月15日
これからの心不全治療を考える会	小野薬品工業株式会社関東第一支店	第一血管内治療内科部長	1	令和2年9月15日
難病支援病態栄養教室	千葉県印旛健康福祉センター　地域保健課	摂食嚥下障害看護認定看護師	1	令和2年9月17日
社内勉強会	バイエル薬品株式会社	血管内治療内科副部長	1	令和2年9月24日
小野薬品社員向け研修会	小野薬品工業株式会社関東第一支店	脳神経内科部長	1	令和2年9月25日
周産期医療研修会2＜小児科＞	恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター	第一新生児科部長	1	令和2年9月29日
エンレスト発売記念講演会in成田	大塚製薬株式会社千葉支店	第二血管内治療内科部長	1	令和2年9月29日
エンレスト発売記念講演会in成田	大塚製薬株式会社千葉支店	第一血管内治療内科部長	1	令和2年9月29日
講師派遣	船橋市立医療センター	感染症科部長	1	令和2年9月30日
性教育と命の大切さ	成田市立公津の杜中学校	看護師長	1	令和2年10月1日
研修会（Micra植込み医師向けトレーニング）	日本メドトロニック株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和2年10月3日
成田・旭リウマチセミナー2020	アッヴィ合同会社	アレルギー膠原病センター長	1	令和2年10月5日
職業講話	千葉市立柏台小学校	看護師	1	令和2年10月8日
外部講師招聘講演会	旭化成ファーマ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和2年10月12日
令和2年度 もの忘れ相談	成田市役所	第一精神神経科部長	1	令和2年10月13日
小野薬品社員向け研修会	小野薬品工業株式会社関東第一支店	脳神経内科医師	1	令和2年10月15日
循環器フォーラム in Narita	大塚製薬株式会社千葉支店	第一血管内治療内科部長	1	令和2年10月20日
CKDフォーラム in 成田	アストラゼネカ株式会社	腎臓内科部長	1	令和2年10月23日
MR研修会	エーザイ株式会社地域連携首都圏本部	乳腺外科副部長	1	令和2年10月28日
令和2年度介護者教室「疲れない身体介護のコツ」	成田市保健福祉センター	看護係長	2	令和2年10月29日
メットライフ生命におけるCSR月間の社員向けトークセッション	認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズ	小児科副部長、がん相談員	2	令和2年10月29日
千葉県腎疾患対策Web講演会2020	協和キリン株式会社千葉埼玉支店	腎臓内科部長	1	令和2年10月29日
高齢者看護学方法論	東京情報大学	皮膚・排泄ケア看護認定看護師	1	令和2年11月2日
2020年度ビーズ・オブ・カレッジ ビーズ大使交流会	認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズ	小児科副部長、がん相談員	2	令和2年11月4日
Web Seminar in NARITA	第一三共株式会社	腎臓内科部長	1	令和2年11月9日
社内勉強会	バイエル薬品株式会社	血管内治療内科副部長第二部長	1	令和2年11月13日
T2DM Forum in NARITA	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長、腎臓内科部長	2	令和2年11月13日
職業講話	白井市立大山口中学校	看護師	1	令和2年11月16日
WEB 循環器フォーラム in 成田	第一三共株式会社	血管内治療内科部長、血管内治療内科医師	2	令和2年11月16日
第5回 成田CKD地域連携懇話会	中外製薬株式会社	腎臓内科部長	1	令和2年11月18日
千葉免疫Webinar	ＣＳＬベーリング株式会社	第二血液腫瘍科部長	1	令和2年11月25日
東総JAK Conference	日本イーライリリー株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和2年11月25日
第2回臨床病理検討会（CPC）	千葉県救急医療センター	病理部長	1	令和2年12月1日
国家試験対策 特別講義（心電図）	千葉・柏リハビリテーション学院	看護師	1	令和2年12月2日
パーキンソン病治療の新展開in印旛	小野薬品工業株式会社関東第一支店	脳神経内科部長、脳神経内科医師	2	令和2年12月2日
エクフィナ発売1周年記念講演会	エーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和2年12月3日
第42回 日本手術医学会総会 シンポジスト	日本手術医学会	手術看護認定看護師	1	令和2年12月4日
バイエルWEBカンファレンス	バイエル薬品株式会社	血管内治療内科部長	1	令和2年12月4日
認定看護師教育課程 摂食嚥下障害看護分野 講義	茨城県立医療大学	摂食嚥下障害看護認定看護師	1	令和2年12月8日、12月15日
人生の先輩に聞く会	千葉県立柏南高校	看護師	1	令和2年12月9日
院内感染 防止対策委員会主催研修会	徳島赤十字病院	感染症科医師	1	令和2年12月9日
地域包括ケア方法論	城西国際大学	皮膚・排泄ケア看護認定看護師	1	令和2年12月11日
社員研修会	協和キリン株式会社千葉埼玉支店	腎臓内科医師	1	令和2年12月11日
講師派遣（感染症を正しく学ぶ）	印西市立西の原中学校	第一新生児科部長	1	令和2年12月12日
手術実習指導	千葉大学医学部附属病院	第一耳鼻咽喉科部長	1	令和2年12月14日
千葉県災害時小児周産期リエゾン研修	医療法人鉄蕉会亀田総合病院	第一新生児科部長	1	令和2年12月16日、令和3年1月17日
印旛市郡神経免疫セミナー	中外製薬株式会社	脳神経内科部長	1	令和2年12月18日
成田市医療的ケア児等支援協議	成田市	第一新生児科部長、小児科副部長、小児科医師	3	令和2年12月22日
第3回臨床病理検討会（CPC）	千葉県救急医療センター	病理部長	1	令和2年12月23日
JAK1阻害剤を考える会 in 成田	エーザイ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和3年1月13日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
Trauma Special Seminar 粗鬆骨外傷と新型コロナウィルス	旭化成ファーマ株式会社	整形外科医師	2	令和3年1月17日
外部講師招聘講演会	旭化成ファーマ株式会社	整形外科医師	1	令和3年1月20日
救急科第47期における講師派遣	千葉県消防学校	副院長	1	令和3年1月21日
Neuroscience Seminar	武田薬品工業株式会社	脳神経内科部長	1	令和3年1月21日
総合的な学習の時間	成田市立加良部小学校	看護師長	1	令和3年1月22日
松戸市児童虐待防止ネットワーク 令和2年度第2回医療機関ネットワーク研修会（母子周産期の子ども虐待対応について）	松戸市	第一新生児科部長	1	令和3年1月22日
松戸市児童虐待防止ネットワーク 令和2年度第2回医療機関ネットワーク研修会	松戸市	第一新生児科部長	1	令和3年1月22日
脳卒中診療と連携を考える会	武田薬品工業株式会社	脳神経外科部長	1	令和3年1月22日
心不全治療セミナー	アストラゼネカ株式会社	第一血管内治療内科部長	1	令和3年1月26日
旭エリア糖尿病ウェブセミナー	大日本住友製薬	助産師	1	令和3年1月27日
救急科第47期における講師派遣	千葉県消防学校	第一整形外科部長	1	令和3年1月27日
旭エリア糖尿病 Web Seminar	大日本住友製薬株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年1月27日
社内研修会	小野薬品工業株式会社関東第一支店	血管内治療内科医師	1	令和3年1月28日
2020年感染対策担当者のためのセミナー	日本病院会	第一新生児科部長	1	令和3年1月30日
第27回肝血流動態・機能イメージ研究会	エーザイ株式会社	病理部長	1	令和3年1月31日
救急科第47期における講師派遣	千葉県消防学校	第二救急集中治療科部長	1	令和3年2月1日
千葉県特別支援学校教育研究学校保健教育部会 第3回合同研修会	千葉県総合教育センター	検査部長	1	令和3年2月2日
STROKE TOPICS WEB SEMINAR	武田薬品工業株式会社	脳神経外科医師	1	令和3年2月4日
救急科第47期における講師派遣	千葉県消防学校	名誉院長	1	令和3年2月5日
Lymphoma Web Seminar	セルジーン株式会社	副院長	1	令和3年2月5日
甲状腺がんフォーラム in 千葉	エーザイ株式会社	耳鼻咽喉科部長	1	令和3年2月5日
令和2年度第3回母子保健指導者研修会	千葉県健康福祉部児童家庭課	第一新生児科部長、小児科副部長	2	令和3年2月9日
成田 CKD WEBセミナー	協和キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和3年2月10日
透析室における感染症対策WEBセミナー	協和キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和3年2月12日
新生児蘇生法講習会	赤坂消防署	第一新生児科部長	1	令和3年2月16日
第9回千葉糖尿病性腎症フォーラム	協和キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和3年2月24日
心房細動トータルケア2021 Webセミナー	第一三共株式会社	脳神経外科医師	1	令和3年2月25日
手術実習指導	千葉大学医学部附属病院	第一耳鼻咽喉科部長	1	令和3年3月2日
第2回SHPT治療フォーラム in 印旛	小野薬品工業株式会社	腎臓内科部長	1	令和3年3月4日
パーキンソン病フォーラム in 千葉	エーザイ株式会社	脳神経内科医師	1	令和3年3月5日
第4回内科医に必要な循環器治療WEB講演会	武田薬品工業株式会社	血管内治療内科部長	1	令和3年3月5日
Diabetes＆Incretin Web Seminar in CHIBA	大日本住友製薬株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年3月5日
第11回千葉県サッカー医科学研究会	久光製薬株式会社	感染症科部長	1	令和3年3月6日
令和2年度 もの忘れ相談	成田市役所	脳神経内科医師	1	令和3年3月9日
第87回印旛市郡内科医会	アステラス製薬株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年3月10日
Resident Cardiology Seminar	第一三共株式会社	血管内治療内科医師	1	令和3年3月11日
オンジェンティス錠エリアWEBセミナー	小野薬品工業株式会社	脳神経内科部長、脳神経内科医師	2	令和3年3月12日
Epilepsy Symposium for Neurosurgeon	第一三共株式会社	脳神経外科部長	1	令和3年3月18日
地域で考える糖尿病性腎症重症化予防	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和3年3月18日
地域で考える糖尿病性腎症重症化予防	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	腎臓内科部長	1	令和3年3月18日
救急業務研修会	成田市消防本部	副院長、第一血管内治療内科部長	2	令和3年3月23日
Zoom UP RINVOQ Expert Meeting～縄田先生と平栗先生と廣瀬先生の部屋	アッヴィ合同会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和3年3月24日
第5回内科医に必要な循環器治療WEB講演会	武田薬品工業株式会社	第二血管内治療内科部長	1	令和3年3月24日
社内研修会	中外製薬株式会社	乳腺外科副部長	1	令和3年3月24日
てんかん診療ネットワーク in NARITA	第一三共株式会社	脳神経内科部長	1	令和3年3月30日

オ 医療福祉相談活動

1）ソーシャルワーカー配置数

実人数（常勤職員数）	13
実人数（非常勤職員数）	0
常勤換算合計	13

2）ケース人数

区分	人数
年度実人数	3,237
年度延人数	26,475

3）新規ケースの紹介経路

区分	実件数
医師	1,590
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等	0
保健師、助産師、看護師、准看護師	827
その他院内職員	122
本人	88
家族・親戚縁者	126
院外関係機関	429
近隣者・知人	6
ソーシャルワーカー	49
合計	3,237

4）相談援助調整内容

内容	延件数
家族関係に関すること	2,173
在宅介護・地域生活に関すること	3,991
療養生活に関すること	3,432
経済的問題に関すること	2,442
就労・職場環境に関すること	397
教育環境・就学に関すること	534
虐待・暴力・人権に関すること	1,031
受診・受療に関すること	4,049
転院に関すること（医療機関）	12,974
他施設利用に関すること（医療機関以外）	2,545
心理 ・情緒的問題に関すること	2,500
他福祉関係法利用に関すること	3,314
その他（件数）	917
合計	40,299

（９）訪問看護ステーション活動状況

			令和2年度	令和元年度	前年度比較
訪問回数合計	実人数（人）		88	79	111.4%
	回数（回）		2,444	2,482	98.5%
保険区分	医療保険	実人数（人）	37	32	115.6%
		回数（回）	835	789	105.8%
	介護保険	実人数（人）	53	47	112.8%
		回数（回）	1,609	1,693	95.0%
訪問時間帯回数	標準（8：00～17：59）		2,426	2,470	98.2%
（単位：回）	早朝（6：00～7：59）		5	2	250.0%
	夜間（18：00～21：59）		7	7	100.0%
	深夜（22：00～5：59）		6	3	-
訪問地区別回数	成田市		1,896	1,859	102.0%
（単位：回）	富里市		353	432	81.7%
	印西市		19	5	380.0%
	酒々井町		161	172	93.6%
	栄町		15	6	250.0%
	芝山町		0	8	0.0%

（単位：人）

		令和2年度	令和元年度	前年度比較
訪問開始人数		41	30	136.7%
（指示医）	病院（当院）	28	20	140.0%
	他病院	2	2	100.0%
	開業医	11	8	137.5%

（単位：人）

		令和2年度	令和元年度	前年度比較
訪問終了人数		33	31	106.5%
（理由）	軽快	5	6	83.3%
	施設	0	2	0.0%
	医療機関	2	4	50.0%
	死亡	24	18	133.3%
	その他	2	1	200.0%

5 血液事業の実績

（１）血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）

販売名		本数等	本　数	供給単位数
赤血球製剤	赤血球液－ＬＲ「日赤」	１単位	0	0
		２単位	5,678	11,356
	照射赤血球液－ＬＲ「日赤」	１単位	5,186	5,186
		２単位	151,124	302,248
	照射洗浄赤血球液－ＬＲ「日赤」	１単位	14	14
		２単位	113	226
	照射解凍赤血球液－ＬＲ「日赤」	２単位	0	0
	照射合成血液－ＬＲ「日赤」	２単位	0	0
	単位別　小計	１単位	5,200	5,200
		２単位	156,915	313,830
	計		162,115	319,030
血漿製剤	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」１２０	１単位	835	835
	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」２４０	２単位	37,993	75,986
	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」４８０	４単位	10,009	40,036
	計		48,837	116,857
血小板製剤	濃厚血小板－ＬＲ「日赤」	１０単位	334	3,340
		２０単位	0	0
	濃厚血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	１０単位	0	0
		２０単位	0	0
	照射濃厚血小板－ＬＲ「日赤」	１単位	0	0
		５単位	100	500
		１０単位	30,400	304,000
		１５単位	82	1,230
		２０単位	2,311	46,220
	照射濃厚血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	１０単位	373	3,730
		１５単位	6	90
		２０単位	10	200
	照射洗浄血小板－ＬＲ「日赤」	１０単位	461	4,610
	照射洗浄血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	１０単位	3	30
	単位別　小計	１単位	0	0
		５単位	100	500
		１０単位	31,571	315,710
		１５単位	88	1,320
		２０単位	2,321	46,420
	計		34,080	363,950
合　計			245,032	799,837

※供給単位数：200mL献血由来量を1単位として換算

※平成29年度から血漿製剤単位換算数を変更

（2）献血者受入状況

（単位：人）

区分	献血受付者数		献血不適格者数				献血者数		
			血色素		その他				
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
４００ｍＬ献血	115,727	53,150	1,915	6,356	5,780	4,055	108,032	42,739	150,771
２００ｍＬ献血	842	6,312	3	449	99	871	740	4,992	5,732
血漿成分献血	25,053	25,449	74	285	91	267	24,888	24,897	49,785
血小板成分献血	19,517	5,874	566	1,866	1,095	1,473	17,856	2,535	20,391
合計	161,139	90,785	2,558	8,956	7,065	6,666	151,516	75,163	226,679

（3）施設別・性別献血者数

（単位：人）

施設 / 献血種別	母体		献血ルーム		移動採血		出張採血	
	男	女	男	女	男	女	男	女
４００ｍＬ献血	0	0	54,227	22,426	49,826	18,406	3,979	1,907
２００ｍＬ献血	0	0	374	2,045	345	2,709	21	238
血漿成分献血	0	0	24,888	24,897	0	0	0	0
血小板成分献血	0	0	17,856	2,535	0	0	0	0
合計	0	0	97,345	51,903	50,171	21,115	4,000	2,145

（4）献血ルーム別・性別献血者数

（単位：人）

献血ルーム / 献血種別	モノレールちば駅		フェイス		柏		運転免許センター		津田沼		松戸Pure	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
４００ｍＬ献血	12,581	5,230	9,546	4,076	8,659	3,625	10,134	3,923	7,683	3,376	5,624	2,196
２００ｍＬ献血	84	391	54	226	84	236	31	706	99	404	22	82
血漿成分献血	6,231	6,292	5,375	4,756	4,998	5,285	0	0	5,197	5,472	3,087	3,092
血小板成分献血	5,819	589	2,918	414	3,710	387	0	0	3,213	656	2,196	489
合計	24,715	12,502	17,893	9,472	17,451	9,533	10,165	4,629	16,192	9,908	10,929	5,859
	37,217		27,365		26,984		14,794		26,100		16,788	

（5）年齢別・性別献血者数

（単位：人）

年齢 / 献血種別	16才～19才		20才～29才		30才～39才		40才～49才		50才～59才		60才～69才	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
４００ｍＬ献血	3,244	1,566	14,584	8,381	17,968	7,155	30,505	10,815	29,806	10,989	11,925	3,833
２００ｍＬ献血	638	1,992	32	746	11	485	16	716	27	768	16	285
血漿成分献血	262	441	1,966	4,264	3,488	3,996	7,008	6,323	8,428	7,242	3,736	2,631
血小板成分献血	125	16	1,328	272	2,688	599	5,909	1,079	5,838	569	1,968	0
合計	4,269	4,015	17,910	13,663	24,155	12,235	43,438	18,933	44,099	19,568	17,645	6,749

（６）職業別・性別献血者数

（単位：人）

職業 / 献血種別	会社員		公務員		学生				その他	
					高校生		その他			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
４００mL 献血	68,882	18,154	21,714	3,788	1,348	509	4,371	2,982	11,717	17,306
２００mL 献血	63	1,322	18	384	607	1,779	33	370	19	1,137
血漿成分献血	17,121	10,663	3,266	1,537	78	97	696	1,402	3,727	11,198
血小板成分献血	12,530	1,221	2,300	142	22	1	392	76	2,612	1,095
合計	98,596	31,360	27,298	5,851	2,055	2,386	5,492	4,830	18,075	30,736

（７）年度別血液製剤供給単位数の推移（過去 10 年間）

（単位：単位換算数）

製剤名	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R２年度
全血製剤	0.0	8	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	0
赤血球製剤	291,635.0	290,220	291,963	290,113	298,763.0	303,483.0	312,609	302,612	308,617	319,030
血漿製剤	165,374.5	155,376	156,380	159,175	164,571.5	159,292.5	122,656	114,545	113,173	116,857
血小板製剤	331,528.0	350,571	337,886	340,900	371,794.0	376,121.0	389,820	357,725	358,045	363,950
合計	788,537.5	796,175	786,229	790,188	835,128.5	838,896.5	825,085	774,882	779,835	799,837

※平成29年度から、血漿製剤単位数換算数を変更。

【変更内容】FFP-LR120：1単位(変更前1.5単位)/FFP-LR240：2単位(変更前3単位)/FFP-LR480：4単位(変更前5単位)

（８）年度別献血者数の推移（過去 10 年間）

（単位：人）

献血種別	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R２年度
４００mL 献血	143,435	146,624	143,335	142,661	144,662	149,780	154,427	152,687	149,175	150,771
２００mL 献血	37,636	34,348	30,456	24,534	14,039	9,736	6,880	7,086	7,061	5,732
血漿成分献血	31,817	35,818	32,688	30,488	34,773	36,590	34,831	37,436	44,486	49,785
血小板成分献血	33,644	36,338	36,899	33,735	28,062	23,098	23,735	21,053	21,112	20,391
合計	246,532	253,128	243,378	231,418	221,536	219,204	219,873	218,262	221,834	226,679

（９）献血啓発活動状況

ア 献血セミナー実施状況

実施日	学校・団体(場所)名	参加人数	内容
令和２年８月７日	御宿町立御宿中学校	32名	献血講話(スライド)・ＤＶＤ上映
令和２年９月１日	千葉市立大椎小学校	51名	職業講話における献血啓発
令和２年９月４日	日本大学習志野高等学校	38名	職業講話における献血啓発
令和２年９月５日	日本大学習志野高等学校	181名	職業講話における献血啓発
令和２年９月８日	日本大学習志野高等学校	133名	職業講話における献血啓発
令和２年９月10日	日本大学習志野高等学校	69名	職業講話における献血啓発
令和２年10月５日	千葉市立西谷小学校	100名	職業講話における献血啓発
令和２年10月８日	千葉市立柏台小学校	69名	職業講話における献血啓発
令和２年10月19日	千葉市立幸町小学校	51名	職業講話における献血啓発
令和２年10月22日	千葉市立稲毛中学校	228名	職業講話における献血啓発
令和２年11月18日	千葉市立新宿小学校	158名	職業講話における献血啓発
令和２年11月19日	千葉市立幸町第一中学校	62名	職業講話における献血啓発
令和２年12月２日	千葉市立泉谷中学校	60名	職業講話における献血啓発
令和２年12月２日	千葉市立川戸小学校	57名	職業講話における献血啓発

イ 職場体験・インターンシップ・ボランティア体験等実施状況

実施日	学校名	参加人数	実施会場	内容
令和２年10月28日	千葉県立泉高等学校	2名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和２年10月28日	千葉市立大椎中学校	5名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和２年10月29日	千葉市立大椎中学校	5名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和２年11月11日	千葉市立松ヶ丘中学校	4名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和２年11月12日	千葉市立松ヶ丘中学校	4名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)

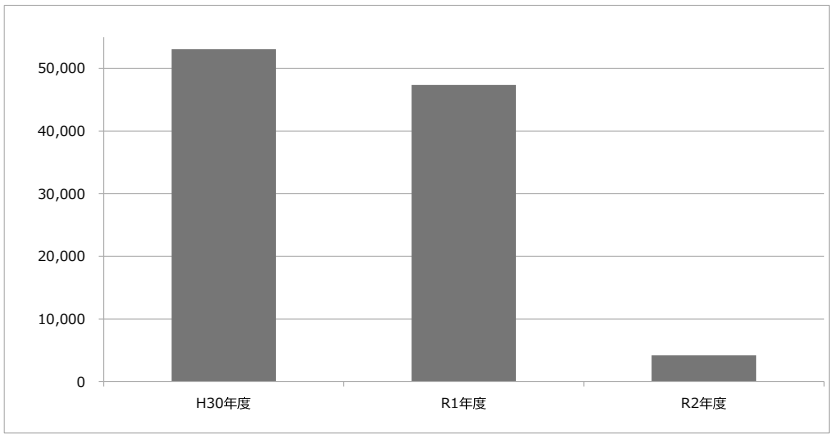
6　救急法等講習会の実績

（１）救急法等講習会実施状況推移（過去３年間）

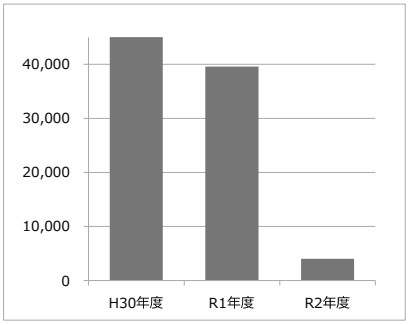
講習名称		実施回数(回)			受講者数(人)			認定者数(人)		
		H30年度	R元年度	R2年度※	H30年度	R元年度	R2年度※	H30年度	R元年度	R2年度※
救急法	基礎講習	144	129	0	3,986	3,776	0	3,914	3,683	0
	救急員養成講習	60	53	0	1,428	1,646	0	1,404	1,622	0
	資格継続研修	27	0	0	388	0	0			
	短期講習	880	728	166	39,967	34,157	4,024			
	小計	1,111	910	166	45,769	39,579	4,024	5,318	5,305	0
水上安全法	救助員養成講習Ⅰ	4	3	0	107	176	0	84	71	0
	救助員養成講習Ⅱ	1	1	0	19	17	0	18	15	0
	資格継続研修	4	0	0	56	0	0			
	短期講習	12	33	3	289	1,541	69			
	小計	21	37	3	471	1,734	69	102	86	0
雪上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資格継続研修	1	0	0	8	0	0			
	短期講習	0	0	0	0	0	0			
	小計	1	0	0	8	0	0	0	0	0
健康生活支援講習	支援員（介助員）養成講習	19	16	0	609	529	0	422	367	0
	資格継続研修	2	0	0	11	0	0			
	短期講習	82	61	1	3,014	2,288	50			
	災害時高齢者生活支援講習	(66)	(48)	(0)	(2,579)	(1,893)	(0)			
	認知症短期講習	(3)	(2)	(1)	(50)	(149)	(50)			
	小計	103	77	1	3,634	2,817	50	422	367	0
幼児安全法	支援員養成講習	9	9	0	175	174	0	175	171	0
	資格継続研修	4	0	0	38	0	0			
	短期講習	128	133	5	3,007	3,061	62			
	小計	141	142	5	3,220	3,235	62	175	171	0
総合計		1,377	1,166	175	53,102	47,365	4,205	6,017	5,929	0

※R2年度については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一般普及講習を中止し、短期講習のみの開催としたこと。（ ）内、再掲

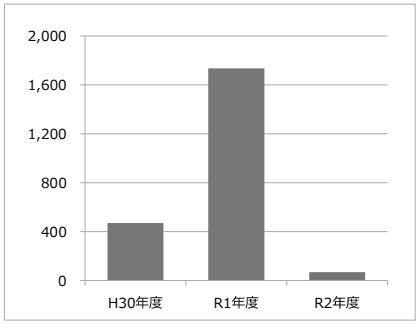
■総受講者数の推移



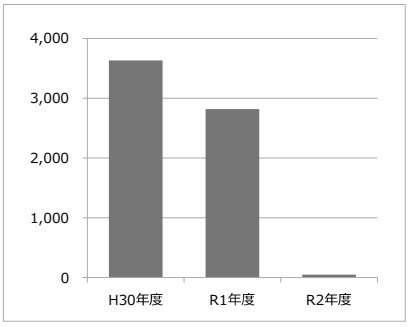
■講習別受講者数の推移



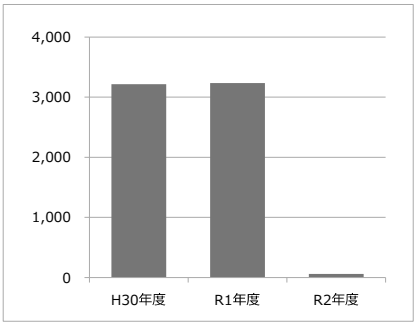
■ 救急法



■ 水上安全法



■ 健康生活支援講習



■ 幼児安全法

（２）救急法等講習指導員の養成

指導員種別	期日	会場	養成者数
救急法指導員養成講習	令和2年12月4日(金)～8日(火)	千葉県赤十字会館	※新型コロナウイルス感染症拡大により中止
水上安全法指導員養成講習	令和2年8月29日(土)、 令和2年9月11日(金)～9月14日(月)	千葉県赤十字会館	

（３）講習指導員の指導力の強化

指導員種別	期日	会場	参加者数
救急法指導員	令和3年2月13日(土)	千葉県赤十字会館	※新型コロナウイルス感染症拡大により中止
	令和3年2月15日(月)		
	令和3年3月14日(日)		
	令和3年2月25日(木)	成田赤十字病院	
水上安全法指導員	令和2年6月6日(土)	日本大学生産工学部 津田沼キャンパス	
	令和2年7月3日(金)	千葉県消防学校	
健康生活支援講習指導員	令和3年3月2日(火)	成田赤十字病院	
	令和3年3月6日(土)	千葉県赤十字会館	
	令和3年3月17日(水)	千葉県赤十字会館	
幼児安全法指導員	令和3年2月27日(土)	千葉県赤十字会館	
	令和3年3月9日(火)		
	令和3年2月25日(木)	成田赤十字病院	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面による伝達とした

（４）健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力

行事名	期日	会場
※新型コロナウイルス感染症拡大により中止		

7　千葉県赤十字奉仕団活動実績

（1）千葉県赤十字地域奉仕団活動報告

ア 年間活動状況

行事名	期　日	会　場	人数	内　容
1　会議関係				
(1)市区町村委員長会議				
ア　第1回	4月23日(木)	支部	書面	R1活動報告、R2活動計画
イ　第2回	10月2日(金)	支部	中止	R2上半期報告、下半期計画
ウ　第3回	1月13日(水)	―	中止	新春のあいさつ、R3年度活動目標等
エ　第4回	3月5日(金)	支部	書面	R3年度活動計画
(2)正副委員長・常任委員会議				
ア　第1回	4月23日(木)	支部	中止	R1活動報告、R2活動計画
イ　第2回	10月2日(金)	支部	10人	R2上半期報告、下半期計画
ウ　第3回	3月5日(金)	支部	中止	R3年度活動計画
(3)運営委員会				
ア　第1回	5月14日(木)	支部	中止	R2系統研修会について
イ　第2回	7月16日(木)	支部	中止	ﾘｰﾀﾞｰ研修会、RCVSの事前打合せ
ウ　第3回	3月25日(木)	支部	19人	オンラインと参集の合同型で開催予定
【全奉仕団関係】				
(1)支部委員会				
ア　第1回	6月12日(金)	支部	書面	R1活動報告、R2活動計画、R2系統研修の意見聴取
イ　第2回	12月9日(水)	支部	中止	
2　研修会関係				
(1)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金)～14日(土)	幕張国際研修センター	中止	中級研修
(2)リーダー研修会	9月24日(木)～25日(金)	幕張国際研修センター	中止	上級研修
(3)指導技術等研修会	6月16日(火)	支部	中止	福祉学習支援の指導技術等
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月8日(水)	支部	中止	ﾘｰﾀﾞｰの質の維持・向上
【東京2020　オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）	中止	千葉県支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(2)ボランティア研修会（支部主催）	中止	千葉県支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
3　行事･活動関係				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日)～5日(火)	幕張メッセ	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月20日(水)	明治神宮会館	中止	式典
(3)赤十字のつどい	通年	各ブロック		各ブロックとも中止
(4)夏期特別献血	7～9月	県内	別紙	献血要請、呼びかけ
(5)献血感謝のつどい	中止	中止	中止	
(6)冬期特別献血	12～3月	県内	別紙	献血要請、呼びかけ
(7)東京2020　オリンピック・パラリンピック				
オリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	県内各会場	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック聖火リレー会場周辺臨時救護	中止	市原・千葉	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア　千葉県会場	11月	野田市	―	規模縮小のため、日赤の参加なし
イ　千葉市会場	11月	千葉市	―	規模縮小のため、日赤の参加なし

行事名	期　日	会　場		内　容
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第１回実行委員会（役員会）	3月13日(金)	支部	中止	令和2年度中に開催
(2)第２回実行委員会（役員②、主任①）	5月17日(日)	支部	中止	
(3)第３回実行委員会（役員③、主任②）	6月20日(土)	支部	中止	
(4)第４回実行委員会（役員④、主任③、担当者①）	9月19日(土)	支部	中止	
(5)前日準備	10月7日(水)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(7)臨時打合せ会	11月26日(木)	支部	2人	次年度計画の協議
4　地区分区活動関係				
(1)高齢者支援	通年			
(2)防災・減災（地域防災）	通年			
(3)パパママ安全教室	通年			
(4)一日赤十字	通年			
5　赤十字施設奉仕関係	通年	支部	中止	広報支援作業 、裁縫奉仕、ﾁｬﾘﾃｨｺｲﾝ選別
	通年	病院	中止	衛生材料づくり、病棟奉仕、裁縫奉仕
	通年	献血ルーム	中止	献血者の接遇、勧誘
6　広報関係				
(1)あけぼの55号				12月1日　2,500部発行
ア　広報委員会（第1回）	11月4日(水)	支部	5人	
イ　広報委員会（第2回）	11月20日(金)	支部	5人	
ウ　広報委員会（第3回）	－	支部	－	新型コロナウイルス感染症対策のため開催回数の縮小
エ　広報委員会（第4回）	－	支部	－	新型コロナウイルス感染症対策のため開催回数の縮小
(2)あけぼの第56号				
ア　広報委員会（第1回）	中止	支部	中止	
イ　広報委員会（第2回）	中止	支部	中止	
ウ　広報委員会（第3回）	中止	支部	中止	
エ　広報委員会（第4回）	中止	支部	中止	
7　千葉県赤十字地域奉仕団ふれあいサポート事業	通年	浦安市	中止	R1～R3年度
		南房総市	中止	
8　本社・2ブロック関係				
(1)赤十字奉仕団中央委員会	12月3日(木)	本社	1人	オンラインでの開催
(2)ボランティア活動充実に向けた研究会	3月10日(水)	本社	1人	赤十字ボランティア・リーダー研修会の代替、オンラインでの開催
(3)第2ブロック支部赤十字奉仕団委員長・担当課長会議	11月26日(木)～27日(金)	山梨県	書面	書面審議により開催
(4)赤十字奉仕団中央委員会常任委員会	2月24日(水)	本社	1人	オンラインでの開催

イ「夏期」特別献血実績

月・日・曜日	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200ｍＬ献血	400ｍＬ献血	成分献血	不採血数
6月20日（土）	木更津市	イオンタウン木更津朝日	10：00～11：45	13:00～16：00	50	0	44	0	6
7月3日（金）	睦沢町	睦沢町農村環境改善センター	10：00～12：00	13:15～16：00	60	4	53	0	3
7月12日（日）	柏市	柏歩行者天国みずほ銀行前	10：30～11：45	13:00～16：30	60	5	45	0	10
8月2日（日）	銚子市	イオンモール銚子	10：00～11：45	13:00～15：30	75	2	71	0	2
8月3日（月）	君津市	ジョイフル本田君津店	10：00～11：45	13:00～16：00	37	3	33	0	1
8月7日（金）	東金市	東金市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	108	5	98	0	5
8月20日（木）	大網白里市	大網白里市保健文化センター	10：00～11：45	13:00～16：00	50	2	45	0	3
8月20日（木）	千葉市稲毛区	千葉市稲毛区役所		14:00～16：00	13	2	9	0	2
8月20日（木）	千葉市花見川区	千葉市花見川区役所	10：00～12：00		22	0	19	0	3
8月21日（金）	習志野市	習志野市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	61	2	53	0	6
8月25日（火）	四街道市	四街道市役所	9：30～11：45	13:00～16：00	44	2	39	0	3
8月26日（水）	千葉市若葉区	千葉市若葉区役所		13:30～16：00	28	2	21	0	5
8月26日（水）	千葉市緑区	千葉市緑区役所	9：15～11：15		21	2	16	0	3
8月27日（木）	千葉市美浜区	千葉市美浜区役所		13:30～16：00	32	1	27	0	4
8月28日（金）	柏市	柏市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	86	4	74	0	8
9月1日（火）	鎌ケ谷市	鎌ケ谷市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	75	2	62	0	11
9月27日（日）	野田市	イオンタウン野田七光台	10：00～11：45	13:00～16：00	62	0	60	0	2
9月28日（月）	野田市	野田市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	58	1	51	0	6
9月29日（火）	流山市	流山市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	43	2	40	0	1
10月1日（木）	我孫子市	我孫子市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	53	6	41	0	6
10月7日（水）	流山市	流山市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	40	1	30	0	9
10月21日（水）	君津市	君津健康保健福祉センター	10：00～12：30	13:45～16：00	98	5	85	0	8
				計	1,176	53	1,016	0	107

ウ「冬期」特別献血実績

日付	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200ｍＬ献血	400ｍＬ献血	成分献血	不採血数
12月14日（月）	鎌ケ谷市	鎌ケ谷市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	62	3	46		13
12月20日（日）	野田市	イオンタウン野田七光台	10：00～11：45	13:00～16：00	53	3	48		2
12月20日（日）	大網白里市	ショッピングセンター　アミリィ	10：00～11：45	13:00～16：00	74	1	68		5
12月24日（木）	我孫子市	我孫子市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	72	5	64		3
12月25日（金）	富里市	富里市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	50	2	47		1
12月25日（金）	成田市	成田市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	143	16	107		20
12月28日（月）	野田市	野田市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	90	1	80		9
1月8日（金）	柏市	柏市役所	10：00～11：45	13:00～16：15	135	8	116		11
1月10日（日）	銚子市	イオンモール銚子	10：00～11：45	13:00～15：30	71	1	65		5
1月11日（月）	流山市	スターツおおたかの森ホール	10：00～11：45	13:00～16：00	65	2	53		10
1月12日（火）	四街道市	四街道市役所	9：30～11：45	13:00～16：00	62	2	57		3
1月12日（火）	東金市	東金市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	87	3	75		9
1月18日（月）	君津市	ジョイフル本田　君津店	10：00～11：45	13:00～16：00	70	3	53		14
1月19日（火）	千葉市中央区	きぼーる	10：00～13：00	14:15～16：00	24	4	17		3
1月20日（水）	成田市	成田市保健福祉館	10：00　～　16：00		319	13	277		29
1月20日（水）	千葉市稲毛区	稲毛区役所		14:00～16：00	19	1	18		0
1月20日（水）	千葉市花見川区	花見川区役所	10：00～12：00		25	1	21		3
1月20日（水）	匝瑳市	匝瑳市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	89	4	70		15
1月21日（木）	千葉市緑区	緑区役所	9：15～11：15		16	1	15		0
1月21日（木）	千葉市若葉区	若葉区役所		13:30～16：00	22	2	17		3
1月22日（金）	千葉市美浜区	美浜区役所		13:30～16：00	23	2	19		2
1月22日（金）	栄町	栄町役場	10：00～11：45	13:00～16：00	59	1	56		2
1月22日（金）	佐倉市	佐倉市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	75	3	67		5
2月21日（日）	野田市	イオンタウン野田七光台	10：00～11：45	13:00～16：00	64	2	59		3
3月2日（火）	柏市	柏市沼南庁舎		14:00～16：00	28	3	22		3
3月21日（日）	野田市	イオンタウン野田七光台	10：00～11：45	13:00～16：00	42	0	34		8
3月26日（金）	野田市	野田市役所	10：00～11：45	13:00～16：00	70	3	61		6
				計	1,909	90	1,632	0	187

エ「一日赤十字」実施状況

	地区分区名	実施日	会　場	対　象				内　容							
				団員	一般	JRC	合計	赤十字	防災	炊き出し	FA	HL	CS	ｼﾆｱ	ほか
1	館山市	11月20日(金)	館山市コミュニティセンター	34名			34名	○	○						○
2	大網白里市	2月1日(月)	大網白里市中央公民館	13名			13名	○	○						○

オ「子育て支援活動」実施状況

	奉仕団名	実施日	会　場	受講者	参加団員数	種　類	詳　細
1	勝浦市	月1回	勝浦市芸術文化交流センターキュステ（和室）	2～10名/回	2名/回	その他	
2	我孫子市	年12回	市内	市民	2名	防犯パトロール	月1回の防犯パトロール
3	我孫子市	年1回	イトーヨーカドー（あびこショッピングプラザ）	市民	延べ6名	その他（子育てフェスティバルパネル参加）	子育てグループのフェスティバルがコロナ禍のため中止となり、パネル展示に変更になり参加しました。「どの子がいちばん安全でしょう」のパネル作り、パネル展示は2日間実施
4	君津市	10月26日(月)	保健福祉センター（子育てサポーター）	16名	3名	その他	幼児安全法
5	君津市	10月30日(金)	小糸公民館（秋元分団）	20名	4名	その他	幼児安全法
6	八街市	毎月第2土曜日 年12回	三区内	10名	6名	市町村主催行事	二班に分かれて町内をパトロール
7	長生村	年9回	長生村保健センター			パパママ安全教室	パパママ教室（しゃぼんだまクラブ）開催時のお手伝い 毎月1回　計9回　※コロナウイルス感染症の影響により、休止時期あり
8	長生村	年2回	長生村保健センター			パパママ安全教室	離乳食教室開催時のお手伝い

カ「学校への支援活動」実施状況

	奉仕団名	実施日	学校名	JRC加盟校	JRC未加盟校	対象人数	参加団員	詳　細
1	勝浦市	6月2日（火）	市内小学校（5校）		○		20名	赤十字奉仕団員等が、教育委員会からの依頼により、市内小学校児童（新入生等）のために、巾着袋を製作し、教育委員会から市内小学校に配布（6/2）した。
2	睦沢町	11月20日（金）	睦沢小学校		○	50名	5名	体験学習の手伝いとして、非常食（お湯を入れて作るおにぎり）の実演と開設を行い配布した

キ「地域防災活動」実施状況

	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加団員数
1	中央区	6月14日	西登戸公園	可搬式ポンプ放水訓練、水消火器訓練、火消君プロの使い方、救護技術（三角巾）	37名	2名
2	中央区	10月25日	5丁目緑地公園	消火訓練、火消君プロの説明、水消火器訓練、救急訓練、AED体験	32名	2名
3	若葉区	10月18日	いずみローズタウン自治会	いずみ台ローズタウン自治会防災訓練に参加した。自治会館を避難所として開設する訓練や、無事ですタオル等の訓練を行った。		20名
4	木更津市	8月29日	小櫃公民館 （小櫃地区防災講座）	応急処置の仕方（三角巾を使用）、頭、前腕、膝、手、足首捻挫	40名	8名
5	木更津市	11月29日	東太田４丁目自治会館 木更津総合高校	・地域の避難所まで車椅子や徒歩で行く訓練 ・車椅子の使い方	90名	5名
6	勝浦市	11月16日	勝浦市役所　301会議室	「勝浦市防災士会議」を開催。自助、共助、協同の原則のもと、防災意識の啓発、防災活動の支援等を行うことで、自然体の防災力向上及び自主防災活動の促進に寄与することを目的としている。	8名	6名
7	我孫子市	12月6日	つくし野自治会集会室	つくし野自治会防災会救護班の5名に三角巾の使い方の指導	5名	4名
8	我孫子市	9月16日	我孫子ショッピングプラザ 第一会議室	非常食の体験研修（アルファー米、マカロニミートソース、シチュー、ハイゼックス料理、白玉団子など）	6名	3名
9	袖ヶ浦市	1月25日	袖ヶ浦市社会福祉センター	令和2年度に袖ヶ浦市ボランティアセンターに登録したことに伴い袖ヶ浦市ボランティアセンターと袖ヶ浦市赤十字奉仕団とで座談会を行った。 双方の活動について説明した後、平時及び有事の際に、どのような活動ができるか、意見を交換しながら確認し、両事業について知識を深めた。	15名	12名
10	八街市	12月2日	大東区コミュニティセンター	三角巾の使い方など確認を行った。		20名
11	八街市	12月6日	東吉田集会所	自主防災会防災訓練（発電機の稼働訓練）、防災講演会　講和「生きるために」八街市ボランティアコーディネーター　今井 和代 氏	25名	3名
12	八街市	12月12日	中央公民館　大会議室	講演会・座談会に参加した。講演会では、防災の基本、避難場所、運営について学ぶ。自分が災害に遭った時に避難をするのか・しないのかを考えた	30名	2名
13	南房総市	11月8日	南房総市富山地区内 各行政区	①避難訓練完了後に、安否未確認の避難行動要支援者を抽出して名簿作成する ②名簿作成後に各班に分かれて戸別訪問する（または電話連絡） ③地域災害対応連携に関するチラシを渡す ④要支援者から氏名、災害時の避難先について聴き取りを行う ⑤各班の戸別訪問等により作成された名簿を行政連絡員が取りまとめる ⑥行政連絡員を中心に安否確認訓練について意見交換等を行う	行政区により対象者が異なるため不明	42名
14	大網白里市	11月14日	大網白里市 仏島熊野神社境内	・防災訓練の一環として、地区防災部会所有の備品機材の説明及び使い方について学ぶ（備品の例：発電機、チェーンソー等の使い方） ・参加された一般の方に対し、ハイゼックスによる炊飯の体験の場を提供する	数十名	5名
15	睦沢町	9月6日	中央公民館、 キットみずさわ、 睦沢小学校	町主催の防災訓練にて、参加者として協力し役割分担にて避難者役、避難所運営役などを体験した	町民	6名

ク「新型コロナウイルス感染症に対する奉仕団活動」実施状況

期 日	奉仕団名	支援先 対象人数 （作成数等）	参加 団員数	内 容
令和2年3月上旬 ～5月初旬	大網白里市	–	5～10人	はじめにキッチンペーパーによる試作品づくりから着手したが、耐性が十分でなく、布製マスクの作成に移行した。
令和2年3月中旬 ～4月中旬	木更津市	78人	2人	白地の手ぬぐいを使用し、ゴムや糸などが手に入らないため各自で調達した。出来上がり後に、殺菌を兼ね洗い、天日干し、アイロン殺菌などした後に、マスク、手袋を着用し袋詰めを行った。
令和2年3月 ～5月	九十九里町	200枚	5人	九十九里町内の高齢者施設に奉仕団活動で作成したマスク100個を届けた。 また別途九十九里町内の小学1年生用にマスク100個を作成し、九十九里町社協に届けた。
令和2年3月25日	勝浦市	2,200枚 ※他団体 との合計	15人 ※他団体 との合計	材料の布などは、市内にある縫製会社マコトソーイングから子供たちのために無償で提供していただけた。15人が小学校家庭科室に集まり、作成した。
令和2年3月30日（月） ～4月17日（金）	神崎町	290人	10人	さらしを使用したマスクの作成。（290枚）
令和2年4月1日（水） ～5月30日（土）	君津市	14人	10人	・利用者に電話で近況確認（月に1回程度） ・布マスク作成 ・個別訪問　5月27日
令和2年4月10日（金）～	我孫子市	30枚 （6月1日現在）	1人	手作りマスクの配布
令和2年4月23日（木） ～5月18日（月）	君津市	対象人数：560人 作成枚数：745枚	51人	・4月23日　臨時本部会にて布マスクを寄付することが決定 ・51名の奉仕団員が協力し、布マスクを作成 ・5月18日　君津市長・教育長を訪問し、マスクを寄付
令和2年4月25日（土） ～5月28日（木）	木更津市	作成数530枚 全体3,700人	30人	5月12日・13日　　布・ゴムを公民館でカットし、第1分団長が協力してくれる分団員に届ける。 5月19日～27日　各家庭で計530枚マスク作成 （一人で150枚、200枚と作ってくれた団員もいる。） 5月28日　マスクを１枚ずついれる作業
令和2年4月下旬 ～5月10日（日）	銚子市	136人	26人	入居者へ寄贈するマスクを手作りした。
令和2年5月1日（金） ～6月5日（金）	習志野市	約300枚	約390人	・新型コロナウイルス感染症拡大を受け、分団ごとに手作りマスクを作成。 ・作成数…約300枚 ・このうち200枚を、習志野市内にある障がい福祉サービス事業所「習愛会 花の実園」に寄附。 ・6月5日(金)に、習志野市役所秘書課において宮本泰介習志野市長参席の下、マスク授与式を実施。 ※残りのマスクは令和2年度末現在保管中。
令和2年5月	病院ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ会	約1,600個	16人	成田赤十字病院内または自宅におけるアイシールドの作成
令和2年5月	病院ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ会	3,000枚	21人	成田赤十字病院内または自宅におけるアームカバーの作成
令和2年5月27日（水） ～6月5日（金）	木更津市	73人 （90枚）	1人	地域内の学校の先生に声をかけ、規模が小さい学校ではあるが、市販では子供用のマスクを見かけない状況であったため、ひとりでの作業により多くはできなかったが、副委員長と一緒に贈呈した。
令和2年8月3日（月） 令和2年11月27日（金）	松戸市	–	11人	マスクケース作り
令和3年2月25日（木）	銚子市	–	4人	新型コロナウイルスの感染予防の啓発資料を配布
令和3年3月11日（木）	君津市	–	25人	ワクチン集団接種のリハーサル（コロナワクチン接種模擬会）に協力

ケ　市町村赤十字地域奉仕団活動一覧表

	地区分区名	地区主催活動・行事・研修会等																							
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会				
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	パパママ安全教室	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	（九都県市含む）防災訓練	研修／会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習（災害時含む）	幼児安全法（パパママ除く）	その他
1	千葉市		○	○	○																				
2	千葉市中央区	○		○	○											○									
3	千葉市花見川区	○		○	○																				
4	千葉市稲毛区	○		○	○															○					
5	千葉市若葉区	○		○	○						○					○									
6	千葉市緑区	○		○	○																				
7	千葉市美浜区	○		○	○																				
8	銚子市	○		○	○						○														
9	市川市			○	○			○																	
10	船橋市			○	○																				
11	館山市					○																			
12	木更津市	○	○	○	○			○								○	○								
13	松戸市	○	○	○	○																				
14	野田市				○																				
15	茂原市	○			○																				
16	成田市			○	○									○											
17	佐倉市			○	○																				
18	東金市			○	○				○																
19	旭市				○	○		○		○															
20	習志野市	○	○	○	○																				
21	柏市			○	○																				
22	勝浦市		○	○	○									○			○			○	○				
23	市原市																								
24	流山市		○	○	○																				
25	八千代市																								
26	我孫子市			○						○	○		○	○			○	○							
27	鴨川市				○																				
28	鎌ケ谷市			○	○																				
29	君津市			○	○						○						○		○			○	○	○	
30	富津市																								
31	浦安市			○	○																				
32	四街道市	○			○																				
33	袖ケ浦市	○		○	○												○								
34	八街市			○	○				○		○		○		○	○	○			○					
35	印西市																								
36	白井市	○		○	○																				
37	富里市		○																						
38	南房総市			○	○											○									
39	匝瑳市	○			○																				
40	香取市																								
41	山武市	○			○			○	○	○															
42	いすみ市				○																				
43	大網白里市		○	○		○									○	○									
44	酒々井町			○	○																				
45	栄町				○																				

	地区分区名	地区主催活動・行事・研修会等																						
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会			
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	パパママ安全教室	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	防災訓練（九都県市含む）	研修／会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習（災害時含む）	幼児安全法（パパママ除く）	その他
46	神崎町				○																			○
47	多古町		○		○						○													
48	東庄町														○	○								
49	九十九里町		○	○	○																			
50	芝山町																							
51	横芝光町				○																			
52	一宮町																							
53	睦沢町		○		○						○					○				○				
54	長生村		○	○								○												
55	白子町			○	○																			
56	長柄町		○																					
57	長南町		○								○													
58	大多喜町	○	○	○	○																			
59	御宿町	○	○	○	○																			
60	鋸南町				○																			
	合計	18	16	34	45	3	0	4	3	3	8	1	2	3	3	8	6	1	1	4	1	1	1	2

コ 市町村赤十字地域奉仕団活動一覧表

	地区分区名	地区主催活動・行事・研修会等														支部主催行事・研修会等										その他
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力			支部主催研修会への参加							
		イベント参加協力	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	その他	レッドクロスボランティアスクール	リーダー研修会	リーダーフォローアップ研修会	情報交換会	技術指導者研修会	その他		
1	千葉市				○	○	○					○	○													
2	千葉市中央区					○	○						○													
3	千葉市花見川区					○	○					○	○		○											
4	千葉市稲毛区					○	○																			
5	千葉市若葉区					○	○					○														
6	千葉市緑区					○	○					○														
7	千葉市美浜区					○	○					○														
8	銚子市					○	○	○																		
9	市川市				○							○														○
10	船橋市						○																			
11	館山市																									
12	木更津市				○	○	○	○				○	○		○											
13	松戸市				○								○													
14	野田市					○	○																			
15	茂原市																									
16	成田市						○	○																		
17	佐倉市				○									○												
18	東金市				○	○	○	○																		
19	旭市																									
20	習志野市					○	○								○											
21	柏市					○	○	○																		
22	勝浦市	○			○						○	○	○													
23	市原市																									
24	流山市				○			○																		
25	八千代市																									
26	我孫子市	○				○	○	○																		
27	鴨川市					○																				
28	鎌ケ谷市					○	○					○														
29	君津市				○	○	○	○				○														
30	富津市						○																			
31	浦安市														○											
32	四街道市					○	○	○																		
33	袖ケ浦市																									
34	八街市											○														
35	印西市																									
36	白井市				○							○														
37	富里市																									
38	南房総市																									
39	匝瑳市						○																			
40	香取市																									
41	山武市																									
42	いすみ市																									
43	大網白里市					○	○	○				○														○
44	酒々井町																									
45	栄町				○			○																		

	地区分区名	地区主催活動・行事・研修会等															支部主催行事・研修会等										その他
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力			支部主催研修会への参加							
		イベント参加協力	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	その他	レッドクロスボランティアスクール	リーダー研修会	リーダーフォローアップ研修会	情報交換会	技術指導者研修会	その他		
46	神崎町																									
47	多古町																									
48	東庄町																									
49	九十九里町						○																			
50	芝山町																									
51	横芝光町					○	○																			
52	一宮町																									
53	睦沢町					○	○				○	○														
54	長生村				○							○														
55	白子町																									
56	長柄町																									
57	長南町																									
58	大多喜町																									
59	御宿町				○																					
60	鋸南町																									
	合計	2	0	0	13	21	25	11	0	0	2	15	6	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	

（2）千葉県青年赤十字奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1　会議関係				
(1)第１回委員会	6月14日(日)　【WEB】	支部　他	8人	R1活動報告、R2活動計画
(2)総会	6月14日(日)　【WEB】	支部　他	28人	R2活動進捗報告、R2下半期活動計画
(3)第２回委員会	7月19日(日)　【WEB】	支部　他	8人	R2活動進捗報告、R2下半期活動計画
(4)第３回委員会	2月14日(日)　【WEB】	WEB会場	10人	R2活動報告、R3活動計画
【奉仕団共通関係】				
(1)第１回支部委員会	6月12日(金)	支部		R1活動報告、R2活動計画
(2)第２回支部委員会	11月	支部		R2活動報告、R3活動計画
【委員長出席行事】				
(1)青少年赤十字採用校校長会	4月21日(火)　【書面審議】	支部	-	（JRC）R1活動報告、R2活動計画
(2)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)　【中止】	支部	-	（地奉）R1活動報告、R2活動計画
【第２ブロック・本社関係】				
(1)青年奉仕団全国協議会	4月　【Web会議】	本社　他	-	
(2)第２Ｂ青年赤十字奉仕団連絡協議会（第１回）	6月27日(土)　【Web会議】	東京都支部　他	2人	２Ｂ青奉の活動について
(3)第２Ｂ青年赤十字奉仕団連絡協議会（第2回）	10月25日(日)　【Web会議】	東京都支部　他	2人	２Ｂ青奉の活動について
2　研修会関係				
(1)第１回研修会	6月14日(日)　【WEB】	支部　他	28人	赤十字について、各分団活動計画発表会
(2)第２回研修会	11月8日(日)　【WEB】	支部　他	8人	防災教材の紹介、献血セミナー等
(2)第３回研修会	12月6日(日)　【WEB】	支部　他	16人	救急法
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)　【中止】	支部	-	基礎研修（今年度は中止）
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金)～14日（土）　【中止】	支部	-	中級研修（期間短縮で実施予定、詳細は未定）
(3)リーダー研修会	9月24日(木)～25日（金）　【中止】	支部	-	上級研修（期間短縮で実施予定、詳細は未定）
【第２ブロック・本社関係】				
(1)赤十字ボランティア検討会	7月　【中止】		-	旧赤十字ボランティア・リーダー研修
3　行事・活動関係				
【献血関係】				
(1)街頭での呼びかけ	通年	県内		学内献血への協力
(2)献血ルームでの呼びかけ	通年	県内ルーム		献血への協力
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日（日）～5日（火）　【中止】	幕張メッセ	-	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月20日(水)　【中止】	明治神宮会館	-	式典
(3)ＮＨＫ海外たすけあいキャンペーン	12月		-	

行事名	期日	会場		内容
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第１回実行委員会(役員会)	3月13日(金) 【中止】	支部	-	R1年度中に実施
(2)第２回実行委員会(役員②、主任①)	5月17日(日) 【中止】	支部	-	
(3)第３回実行委員会(役員③、主任②)	6月20日(土) 【中止】	支部	-	
(4)第４回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月19日(土) 【中止】	支部	-	
(5)前日準備	10月7日(水) 【中止】	千葉県総合スポーツセンター	-	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木) 【中止】	千葉県総合スポーツセンター	-	
(7)反省会	11月12日(木) 【中止】	支部	-	
【救護関係】				
(1)千葉市民花火大会	5月2日(土) 【中止】	幕張海浜公園	-	臨時救護
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練			-	
ア 千葉県会場	未定	野田市	-	
イ 千葉市会場	未定	未定		
(2)オンライン救急法短期講習	8月27日(木) 【Web会議】	東京都支部主催	5名	

（3）千葉県赤十字安全奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1　会議関係				
(1)第1回委員会	4月19日(日)	支部	書面	
(2)総会	4月19日(日)	支部	書面	書面審議を実施
(3)第2回委員会	9月12日(土)	支部	中止	R2活動進捗報告、R2下半期活動計画
(4)第3回委員会	2月28日(日)	支部	書面	R2活動報告、R3活動計画
(5)正副委員長臨時委員会	12月23日(水)	支部	4人	R2活動進捗報告、R2下半期及びR3活動計画
【奉仕団共通関係】				
ア 第1回支部委員会	6月12日(金)	支部	書面	資料送付・系統研修への意見聴取実施
イ 第2回支部委員会	12月9日（木）	支部	中止	
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)	支部	書面	
2　研修会関係				
(1)第1回研修会	－	支部	中止	
(2)第2回研修会	1月31日(日)	支部	中止	
(3)県外研修会	11月29日(日)		中止	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)	支部	中止	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金)～14日(土)	幕張国際研修センター	中止	中級研修
(3)リーダー研修会	9月24日(木)～25日(金)	幕張国際研修センター	中止	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月8日(水)	支部	中止	リーダーの質の維持・向上
【東京2020　オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(2)ボランティア研修会（支部主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
3　各部会活動関係				
(1)総務部会				
ア 第１回総務部会	9月12日(土)	支部	中止	
イ 第２回総務部会	2月28日(日)	支部	中止	振返り及び次年度の活動について
(2)研修部会				
ア 第１回研修部会	9月12日(土)	支部	中止	
イ 第２回研修部会	2月28日(日)	支部	中止	振返り及び次年度の活動について
(3)事業部会				
ア 第１回事業部会	9月12日(土)	支部	中止	
イ 第２回事業部会	2月28日(日)	支部	中止	振返り及び次年度の活動について

行事名	期日	会場	人数	内容
4　行事・活動関係				
【ブロック活動関係】				
(1)ブロック活動	通年	各ブロック	―	県内６ブロックにおける救急法等普及活動
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	3月13日(金)	支部	中止	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月17日(日)	支部	中止	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月20日(土)	支部	中止	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月19日(土)	支部	中止	
(5)前日準備	10月7日(水)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(7)臨時打合せ会	11月26日(木)	支部	2人	次年度計画の協議
【救護関係】				
(1)三舟山＆郡ダムお花見ウォーク	中止	三舟山　郡ダム	中止	臨時救護
(2)ジュニア・ライフセービング教室	中止	いなげの浜海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(3)ＪＲＣ地区トレーニングセンター				
ア　東南/南部地区	中止		中止	臨時救護
イ　長生地区	中止		中止	臨時救護
ウ　千葉市地区	中止		中止	臨時救護
エ　東葛飾地区	中止		中止	臨時救護
オ　山武地区	中止		中止	臨時救護
カ　夷隅地区	中止		中止	臨時救護
(4)千葉市民花火大会	中止	幕張海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(5)手賀沼エコマラソン	中止	柏ふるさと公園周辺	中止	臨時救護
(6)我孫子新春マラソン	中止	我孫子市湖北台中周辺	中止	臨時救護
(7)東京2020　オリンピック・パラリンピック				
オリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	県内各会場	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック聖火リレー会場周辺臨時救護	中止	市原・千葉	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(7)松戸市成人式	1月11日(月)	松戸市文化会館	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
【訓練関係】				
(1)利根川水系連合水防演習	－		－	救護要請なし
(2)九都県市合同防災訓練				
ア　千葉県会場	11月	野田市	－	規模縮小のため、日赤の参加なし
イ　千葉市会場	11月	千葉市	－	規模縮小のため、日赤の参加なし
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日) ～5日(火)	幕張メッセ	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月20日(水)	明治神宮会館	中止	式典
(3)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(火) ～25日(金)		―	
【広報関係】				
(1)会報第46号の発行	3月末		発行	3月31日　350部発行（総会時に発送）
(2)安奉ずの発行	通年		中止	

（４）千葉県赤十字看護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
１　会議関係				
(1)第１回委員会	5月12日(火)	支部	書面	
(2)総会	5月12日(火)	支部	書面	書面審議を実施
(3)第２回臨時委員会	11月24日(火)	支部	6人	R2活動進捗報告、R2下半期活動計画
(4)第３回委員会	1月20日(水)	支部	書面	R2活動報告、R3活動計画
【奉仕団共通関係】				
(1)第１回支部委員会	6月12日(金)	支部	書面	資料送付・系統研修
(2)第２回支部委員会	12月9日(水)	支部	中止	
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)	支部	書面	
２　研修会関係				
(1)第１回研修会	5月12日(火)	支部	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)第２回研修会	9月17日(木)	支部	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(3)第３回研修会	1月20日(水)	支部	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)	支部	中止	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金) ～14日(土)	幕張国際 研修センター	中止	中級研修
(3)リーダー研修会	9月24日(木) ～25日(金)	幕張国際 研修センター	中止	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月8日(水)	支部	中止	リーダーの質の維持・向上
【東京2020　オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(2)ボランティア研修会（支部主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
３　臨時救護・活動関係				
【臨時救護関係】				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	中止	いなげの浜海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)千葉市民花火大会	中止	幕張海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(3)東京2020　オリンピック・パラリンピック				
オリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	県内各会場	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	市原・千葉	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(4)その他臨時救護	通年	県内各所等	別記	
【健康相談関係】				
(1)市川市地区赤十字運動月間キャンペーン		ニッケコルトンプラザ	依頼なし	健康相談

行事名	期日	会場		内容
４　行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日) ～5日(火)	幕張メッセ	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月1日(金)	明治神宮会館	中止	式典
(3)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(火) ～25日(金)		―	
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	3月13日(金)	支部	中止	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月17日(日)	支部	中止	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月20日(土)	支部	中止	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月19日(土)	支部	中止	
(5)前日準備	10月7日(水)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(7)臨時打合せ会	11月26日(木)	支部	1人	次年度計画の協議
【青少年赤十字関係】				
(1)JRC地区トレーニングセンター				
ア 千葉市地区	中止		中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
イ 東葛飾地区	中止		中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
ウ 香取／海匝地区・東部地区	中止		中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
エ 山武地区	中止		中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
オ 西部地区	中止		中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
カ 東南／南部地区	中止		中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)JRCスタディー・センター	中止		中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	11月	野田市	–	規模縮小のため、日赤の参加なし
イ 千葉市会場	11月	千葉市	–	規模縮小のため、日赤の参加なし
【広報関係】				
(1)第１回編集委員会	11月24日(火)	支部	3人	第２回委員会に併せて開催
(2)第２回編集委員会	3月16日(火)	支部	3人	
(3)「こだま」第34号発行	3月31日(水)			50部発行

ア 臨時救護実施状況

行事名（主催団体）	期日	開催地	傷病者数	救護員名
千葉県忠霊塔拝礼（千葉県）	8月15日(土)	千葉県忠霊塔	0人	登坂　静子
千葉県戦没者追悼式（千葉県）	10月29日(木)	千葉県文化会館	0人	陣内　計枝、大塚　とし子

（5）千葉県赤十字語学奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	5月9日(土)	支部	書面	
(2)総会	5月9日(土)	支部	書面	書面審議を実施
(3)第2回委員会	10月25日(日)	支部	5人	R2活動進捗報告、R2下半期活動計画
(4)第3回委員会	2月13日(土)	支部	書面	R2活動報告、R3活動計画
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	6月12日(金)	支部	書面	資料送付・系統研修
(2)第2回支部委員会	12月9日(水)	支部	中止	
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)	支部	書面	
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	5月9日(土)	支部	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)第2回研修会	10月25日(日)	支部	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(3)第3回研修会	2月13日(土)	支部	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(4)語学勉強会	通年 1回/月	支部	別記	英語・スペイン語教室
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)	支部	中止	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金) ～14日(土)	幕張国際研修センター	中止	中級研修
(3)リーダー研修会	9月24日(木) ～25日(金)	幕張国際研修センター	中止	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月8日(水)	支部	中止	リーダーの質の維持・向上
【東京2020 オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(2)ボランティア研修会（支部主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
3 行事・活動関係				
【通訳・翻訳関係】				
(1)県内病院語学通訳	通年	県内病院	別記	
(2)翻訳	通年		別記	
(3)外国人のための救急法スクール		支部	－	語学奉仕団主催
(4)青少年赤十字国際交流事業での通訳	11月15日(日)	支部	2人	
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日) ～5日(火)	幕張メッセ	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月20日(水)	明治神宮会館	中止	式典
(3)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(火) ～25日(金)		－	
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	3月13日(金)	支部	中止	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月17日(日)	支部	中止	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月20日(土)	支部	中止	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月19日(土)	支部	中止	
(5)前日準備	10月7日(水)	千葉県総合スポーツセンター	中止	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	千葉県総合スポーツセンター	中止	
(7)臨時打合せ会	11月26日(木)	支部	－	次年度計画の協議

行事名	期日	会場		内容
【救護関係】				
(1)千葉市民花火大会	中止	幕張海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)東京2020　オリンピック・パラリンピック				
オリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	県内各会場	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	市原・千葉	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	11月	野田市	－	規模縮小のため、日赤の参加なし
イ 千葉市会場	11月	千葉市	－	規模縮小のため、日赤の参加なし
【広報関係】				
(1)Newsletterかわら版	通年		随時	広報誌発行
(2)Facebookによる広報	通年		随時	H28年度開設

ア 病院通訳・翻訳活動実績

No.	期日	依頼元	種別	対象者国籍	対象者性別	年齢	言語	対応団員	備考
1	4月28日(火)	千葉北総病院	翻訳	韓国	－	－	韓国語	田中	マスク寄贈の御礼文の翻訳
2	5月12日(火)	市川市	通訳	－	－	－	タガログ語	－	対応不可　電話による問合せ
3	5月19日(火)	あおぞら診療所新松戸店	通訳	－	男	4	ベトナム語	－	対応不可　電話による問合せ
4	6月5日(金)	千葉県こども病院	通訳	－	－	－	ペルシャ語	－	対応不可　電話による問合せ
5	2月24日(水)	千葉精神医療センター	通訳	－	－	－	タガログ語	－	対応不可　電話による問合せ

（６）成田赤十字病院ボランティア会活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
１　会議関係				
(1)定期総会	4月22日(水)	成田赤十字病院	書面	R1活動報告、R2活動計画
(2)役員会				
ア 第1回	4月22日(水)	成田赤十字病院	書面	R1活動報告、R2活動計画
イ 第2回	5月21日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
ウ 第3回	6月25日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
エ 第4回	7月23日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
オ 第5回	8月27日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
カ 第6回	9月24日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
キ 第7回	10月20日(火)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
ク 第8回	11月26日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
ケ 第9回	12月24日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
コ 第10回	1月28日(木)	成田赤十字病院	中止	活動報告、活動計画
サ 第11回	2月9日(火)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
シ 第12回	3月3日(水)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
ス 第13回	3月9日(火)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
【成田市ボランティア連絡協議会関係】				
(1)定期総会	－	成田市保健福祉館	中止	R1活動報告、R2活動計画
(2)運営委員会 第1回	4月7日(火)	成田市保健福祉館	1人	行事調整
定例運営委員会	通年	成田市保健福祉館	0人	行事調整
【奉仕団共通関係】				
(1)第１回支部委員会	6月12日(金)	支部	書面	資料送付・系統研修への意見聴取実施
(2)第２回支部委員会	12月9日(水)	支部	中止	
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)	支部	書面	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)	支部	中止	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金) ～14日(土)	幕張国際研修センター	中止 中止	中級研修
(3)リーダー研修会	9月24日(木) ～25日(金)	幕張国際研修センター	中止 中止	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月8日(水)	支部	中止	上級フォローアップ研修
【行事・活動関係】				
(1)ふれあい広場	未定	成田赤十字病院	中止	
(2)外来患者様満足度調査	未定	成田赤十字病院	中止	調査表配布・回収
(3)生涯大学院教養講座	未定	生涯大学院	中止	指導員の補助
(4)七夕祭り	7月	成田赤十字病院	35人	七夕飾り
(5)パパママスクール	未定	成田赤十字病院	中止	子供さんの託児
(6)救急の日キャンペーン	未定	成田赤十字病院	中止	指導員の手伝い
(7)四季のおたより	通年	成田赤十字病院	27人	作成・配布
(8)チャリティーコイン整理	2ヶ月1回	支部	中止	コイン整理／年6回

行事名	期日	会場		内容
(9)病棟活動	通年	成田赤十字病院		
ア 小児科夏祭り	8月	成田赤十字病院	中止	
イ 小児科クリスマス会	12月	成田赤十字病院	中止	
ウ 小児科お誕生会	通年	成田赤十字病院	中止	
エ 産婦人科壁面飾り	通年	成田赤十字病院	中止	
オ ホスピタル・クラウン	月1回	成田赤十字病院	中止	
カ 国際医療福祉大学医学生	春・夏・冬季休み	成田赤十字病院	中止	
キ 病棟コンサート	通年	成田赤十字病院	中止	
(10)外来活動	月曜日～金曜日	成田赤十字病院	220人	
(11)公開健康講座	通年	成田赤十字病院	0人	
(12)アームカバー・エプロン・フェイスシールド製作	月1・2回	成田赤十字病院	150人	不織布のカット作業
		各団員の自宅	300人	製作
【東京2020オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(2)ボランティア研修会（支部主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日) ～5日(火)	幕張メッセ（中止）	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月20日(水)	明治神宮会館（中止）	中止	式典
(3)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(火) ～25日(金)		―	
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	3月13日(金)	支部	中止	令和元年度中に開催
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月17日(日)	支部	中止	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月20日(土)	支部	中止	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月19日(土)	支部	中止	
(5)前日準備	10月7日(水)	千葉県総合スポーツセンター	中止	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	千葉県総合スポーツセンター	中止	
(7)臨時打合せ会	11月26日(木)	支部	1人	次年度計画の協議
【救護関係】				
(1)東京2020 オリンピック・パラリンピック				
オリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	県内各会場	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	市原・千葉	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
【訓練関係】				
(1)利根川水系連合水防演習	－		－	
(2)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	11月	野田市	－	規模縮小のため、日赤の参加なし
イ 千葉市会場	11月	千葉市	－	規模縮小のため、日赤の参加なし
【広報関係】				
(1)ボランティアたより	毎月	成田赤十字病院	12人	作成・発送
(2)ボランティアのつどい参加	－	成田市保健福祉館	中止	パネル作成・掲示

（７）千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	実施有無	内容
１　会議関係				
(1)第１回委員会	4月11日(土)	支部	書面	
(2)総会	4月11日(土)	支部	書面	書面審議を実施
(3)臨時委員会	8月22日(土)	成東中央公民館	9人	R2活動進捗報告、下半期活動計画
(4)第２回委員会	11月27日(金)	支部	9人	
(5)第３回委員会	2月26日(金)	支部	書面	R2活動報告、R3活動計画
【奉仕団共通関係】				
(1)第１回支部委員会	6月12日(金)	支部	書面	資料送付・系統研修
(2)第２回支部委員会	12月9日(水)	支部	中止	
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)	支部	書面	
２　研修会関係				
(1)研修会	4月11日(土)	支部	中止	
(2)第１回救護訓練前日準備			中止	
(3)第１回救護訓練			中止	
(4)第２回救護訓練	9月5日(土)	支部	中止	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)	支部	中止	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金) ～14日(土)	幕張国際研修センター	中止	中級研修
(3)リーダー研修会	9月24日(木) ～25日(金)	幕張国際研修センター	中止	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月8日(水)	支部	中止	リーダーの質の維持・向上
【東京2020　オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）		支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(2)ボランティア研修会（支部主催）		支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
３　行事・活動関係				
【無線通信訓練関係】				
(1)機動通信訓練			中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)他県支部全国無線通信訓練	通年		別記	
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日) ～5日(火)	幕張メッセ	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月20日(水)	明治神宮会館	中止	式典
(3)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(火) ～25日(金)		―	
【青少年赤十字関係】				
(1)JRC地区トレーニングセンター			中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)JRCスタディーセンター				
ア 小学校の部			中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	3月13日(金)	支部	中止	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月17日(日)	支部	中止	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月20日(土)	支部	中止	
(4)第4回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月19日(土)	支部	中止	
(5)前日準備	10月7日(水)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(7)臨時打合せ会	11月26日(木)	支部	1人	次年度計画の協議

行事名	期日	会場		内容
【救護関係】				
(1)三舟山＆郡ダムお花見ウォーク		三舟山・郡ダム	中止	臨時救護
(2)松戸市こどもまつり		松戸市21世紀の森	中止	臨時救護
(3)千葉市民花火大会		幕張海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(4)NARITA花火大会		成田ニュータウンスポーツ広場	中止	臨時救護
(5)手賀沼エコマラソン スタッフ対象講習会		柏市中央体育館	中止	スタッフに対する救急法講習
(6)手賀沼エコマラソン		柏ふるさと公園周辺	中止	臨時救護
(7)松戸市七草マラソン大会		松戸運動公園周辺	中止	臨時救護
(8)松戸市成人式	1月11日(月)	森のホール21	中止	臨時救護
(9)我孫子市新春マラソン		我孫子市立湖北台中学校周辺	中止	臨時救護
(10)東京2020 オリンピック・パラリンピック				
オリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護		県内各会場	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）		千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）		一宮駅・釣ヶ崎	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護		市原・千葉	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）		千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(11)松戸市千駄堀池清掃	7月19日(日)	松戸市	3人	臨時救護
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	11月	野田市	―	規模縮小のため、日赤の参加なし
イ 千葉市会場	11月	千葉市	―	規模縮小のため、日赤の参加なし

ア 全国無線通信訓練実績

依頼元	実施日	対応隊員	対応隊員数	備考
北海道支部	7月11日	向後 光男 永藤 久視	2名	交信不可
兵庫県支部	10月25日	向後 光男 永藤 久視 池田 一男	3名	交信不可
新潟県支部	10月25日	向後 光男 永藤 久視 池田 一男	3名	了解度49
和歌山県支部	11月1日	向後 光男 永藤 久視 池田 一男	3名	了解度59
栃木県支部	12月5日	永藤 久視 池田 一男 高木 秀平	3名	了解度59
愛知県支部	12月20日	向後 光男 永藤 久視 池田 一男 高木 秀平	4名	了解度59
鹿児島支部	1月9日	向後 光男 永藤 久視 高木 秀平	3名	交信不可
群馬県支部	2月6日	向後 光男 永藤 久視 池田 一男 高木 秀平	4名	交信不可

（８）千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1　会議関係				
(1)第１回委員会	4月12日(日)	支部	書面	
(2)総会	4月12日(日)	支部	書面	書面審議を実施
(3)第２回委員会	10月18日(日)	支部	6人	R2活動進捗報告、R2下半期活動計画
(4)第３回委員会	2月7日(日)	支部	書面	R2活動報告、R3活動計画
(5)定例会	7月12日(日)	ＣＡＣ	9人	創設20周年記念について他
	10月11日(日)	ＣＡＣ	8人	着衣泳、創設20周年記念について他
	1月10日(日)	ＣＡＣ	6人	R3活動計画他
【奉仕団共通関係】				
(1)第１回支部委員会	6月12日(金)	支部	書面	資料送付・系統研修への意見聴取実施
(2)第２回支部委員会	12月9日(木)	支部	中止	
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)	支部	書面	
2　研修会関係				
(1)研修会(第1回定例会)	4月12日(日)	支部	中止	非常食炊き出し
(2)定例研修会	第2日曜日	ＣＡＣほか	中止	定例会開催時に併せて実施
(3)救急法・水上安全法等練習会	通年	ＣＡＣほか	中止	定例会開催時に併せて実施
(4)救急法等講習会	通年	支部	中止	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)	支部	中止	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金)～14日(土)	幕張国際研修センター	中止	中級研修
(3)リーダー研修会	9月24日(木)～25日(金)	幕張国際研修センター	中止	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月8日(水)	支部	中止	リーダーの質の維持・向上
【東京2020　オリンピック・パラリンピック】				
(1)ボランティア研修会（県主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
(2)ボランティア研修会（支部主催）	中止	支部	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
3　講習会関係				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	中止	いなげの浜海浜公園	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(2)着衣泳講習会	6月15日(月)	千葉国際総合水泳場	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
(3)学校での着衣泳指導	夏季	県内小学校	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
4　行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日)～5日(火)	幕張メッセ	中止	赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月20日(水)	明治神宮会館	中止	式典
(3)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(火)～25日(金)		－	
【救急法フェスタ2020関係】				
(1)第1回実行委員会(役員会)	3月13日(金)	支部	中止	
(2)第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月17日(日)	支部	中止	
(3)第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月20日(土)	支部	中止	
(4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月19日(土)	支部	中止	
(5)前日準備	10月7日(水)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(6)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館	中止	
(7)臨時打合せ会	11月26日(木)	支部	1人	次年度計画の協議

行事名	期日	会場		内容
【救護関係】				
(1)東京2020　オリンピック・パラリンピック				
オリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	県内各会場	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
オリンピック会場外臨時救護等（一宮町）	中止	一宮駅・釣ヶ崎	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック聖火リレー会場周辺等臨時救護	中止	市原・千葉	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
パラリンピック会場外臨時救護等（幕張メッセ）	中止	千葉市美浜区	中止	オリンピック・パラリンピック延期のため
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア　千葉県会場	11月	野田市	―	規模縮小のため、日赤の参加なし
イ　千葉市会場	11月	千葉市	―	規模縮小のため、日赤の参加なし
【広報関係】				
(1)会報「道」第22号	3月末		中止	

（９）千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告

行事名	期日		会場	人数	内容
１　会議関係					
(1)第１回正副委員長会議	6月15日(月)		支部	4名	R2活動計画
(2)第１回委員会	5月15日(金)	書面	支部		R1活動報告、R2活動計画、総会の運営
(3)総会（創設20周年記念）	5月15日(金)	書面	支部		R1活動報告、R2活動計画、式典、講演会等
(4)第２回正副委員長会議	9月4日(金)		支部	4名	R2活動計画
(5)第２回委員会	9月4日(金)	中止	支部		上半期活動報告、下半期行事計画、R2活動計画
(6)第３回正副委員長会議	12月9日(水)		支部	3名	第３回委員会事前打合せ、広報活動について
(7)第３回委員会	3月12日(金)	書面	支部		R2活動報告、R3活動計画 総会の運営
【奉仕団共通関係】					
(1)第１回支部委員会	6月12日(金)		支部		R1活動報告、R2活動計画
(2)第２回支部委員会	11月12日(木)		支部		R2活動進捗報告、R2活動計画
【委員長出席行事】					
(1)青少年赤十字採用校校長会	4月21日(火)	書面	支部		（ＪＲＣ）R1活動報告、R2活動計画
(2)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月23日(木)	中止	支部		（地奉）R1活動報告、R2活動計画
【全国・２ブロック関係】					
(1)全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 総会	7月2日(木)～3日(金)	書面	福島県		R1活動報告、R2活動計画、情報交換
(2)第２ブロック青少年赤十字賛助奉仕団協議会	10月30日(金)	書面	東京都支部		第２ブロック各都県活動紹介、情報交換
(3)全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 役員会	3月5日（金）	WEB	支部	1名	R3総会について　当面の課題について
２　研修会関係					
(1)第１回研修会（創設20周年記念講演）	5月15日(金)	中止	支部		
(2)第２回研修会	9月18日(金)	中止	成田赤十字病院		
【系統研修関係】					
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月14日(日)	中止	支部		基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	11月13日(金) ～14日(土)	中止	幕張国際研修センター		中級研修
(3)リーダー研修会	9月24日(木) ～25日(金)	中止	幕張国際研修センター		上級研修
(4)奉仕団活動推進会議（仮）	9月15日(火)～16日(水)	中止	本社		本社研修
(5)赤十字奉仕団支部指導講師研修会	2月1日(土)～3日(月)	中止	本社		養成及びフォローアップ研修
(6)赤十字奉仕団指導技術等研修会	6月17日(水)	中止	支部		福祉体験学習のための指導技術研修
【オリンピック・パラリンピック関係】					
(1)ボランティア研修会(県主催)	未定	中止	未定		
(2)ボランティア研修会(支部主催)	未定	中止	未定		
３　各部会活動関係					
(1)活動推進部会					
ア　第１回活動推進部会	6月19日(金)	中止	支部		奉仕団活動の企画・運営
イ　第２回活動推進部会	9月4日(金)	中止	支部		〃
ウ　第３回活動推進部会	1月8日(金)	中止	支部		〃
エ　第４回活動推進部会	3月12日(金)	中止	支部		〃
(2)研修部会					
ア　第１回研修部会	6月19日(金)	中止	支部		奉仕団研修の企画・運営
イ　第２回研修部会	9月4日(金)	中止	支部		〃
ウ　第３回研修部会	1月8日(金)	中止	支部		〃
エ　第４回研修部会	3月12日(金)	中止	支部		〃
(3)広報部会					
ア　第１回広報部会	6月19日(金)	中止	支部		会報第３３号の編集等
イ　第２回広報部会	9月4日(金)	中止	支部		〃
ウ　第３回広報部会	1月8日(金)	中止	支部		〃
エ　第４回広報部会	3月12日(金)	中止	支部		〃
オ　第５回広報部会	3月30日(火)	臨時	支部	3人	〃

行事名	期日		会場		内容
４　行事・活動関係					
【青少年赤十字（ＪＲＣ）関係】					
(1)青少年赤十字採用校校長会	4月21日(火)	書面	支部		
(2)青少年赤十字活動用資材発送作業	5月11日(月)	中止	支部		採用校への資材発送作業
(3)加盟登録式	4月～6月		採用校		講演、挨拶等
(4)青少年赤十字担当者会（顧問総会）並びに研修会	5月19日(火)	中止	支部		
(5)トレーニング・センターへの協力	7月～8月	中止	各地区		開講式・閉講式挨拶等
(6)千葉県青少年赤十字のつどい	10月31日(土)	中止	支部		
(7)青少年赤十字　公開研究会	11月20日(金)	中止	多古町立久賀小学校		
(8)スタディー・センターへの協力	12月25日(金) ～28日（月） （3泊4日）	中止	千葉市少年自然の家		応援訪問等
(9)学校訪問活動	通年		各地区内		未採用校の採用促進、採用校への支援 等
(10)指導者協議会との連携		中止			教師のための指導力アップセミナー　等
(11)加盟推進委員としての活動					
ア 第１回加盟推進委員会議	5月22日(金)	中止	支部		加盟推進委員の委嘱、年間計画　等
イ 第２回加盟推進委員会議	10月23日(金)	書面	支部		活動進捗報告・情報交換　等
ウ 第３回加盟推進委員会議	2月12日(金)		支部		活動総括、助成金の精算　等
【赤十字思想の普及】					
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(日) ～5日(火)		幕張メッセ		赤十字思想普及キャンペーン
(1)全国赤十字大会	5月20日(水)	中止	明治神宮会館		式典
(3)ＮＨＫ海外たすけあいキャンペーン	12月1日(火) ～25日（金）				
(2)千葉県赤十字会館案内ボランティア	通年				
【救急法フェスタ2020関係】					
(1)役員会**（中止）**	3月13日(金)	中止	支部		
(2)第１回主任者会（第２回役員会）	5月17日(日)	中止	支部		
(3)第２回主任者会（第３回役員会）	6月20日(土)	中止	支部		
(4)担当者会（第４回役員会、第３回主任者会）	9月19日(土)	中止	支部		
(5)練習会	未定	中止	支部		
(6)前日準備	10月7日(水)	中止	県総合スポーツセン		
(7)救急法フェスタ2020	10月8日(木)	中止	県総合スポーツセン		
(8)反省会	11月26日(木)	中止	支部		
【広報関係】					
(1)会報第33号の発行	通年				団員向け情報発信
(2)活動だよりの発行	随時				〃
【講習会関係】					
(1)救急法講習	通年		支部、成田赤十字病院		

8　青少年赤十字活動

（１）教材・資材の提供

期日	会場	対象	参加人数	内容
6月29日（月）	船橋市立坪井中学校	中学生	590名	差別・偏見を許さない心（道徳） 新型コロナウイルスに関する教材
7月31日（金）	銚子市立明神小学校	小学生	30名	新型コロナウイルスに関する教材
9月18日（金）	鎌ヶ谷市立第四中学校	中学生	1学年生徒	福祉体験学習（点字盤セット）
11月17日（火）	大網白里市立増穂北小学校	小学生	33名	新型コロナウイルスに関する教材
1月25日（木）	茂原市立東郷小学校	小学生	89名	福祉体験学習（高齢者疑似体験セット、点字盤セット）

（２）防災・福祉体験学習、防災講話等

期日	会場	対象	参加人数	内容
10月1日（木）	千葉市立星久喜小学校	小学生	63名	救急法短期講習
10月2日（金）	千葉市立星久喜小学校	小学生	61名	救急法短期講習
10月8日（木）	千葉県立国府台高等学校	高校生	316名	救急法短期講習
10月15日（木）	千葉市立千草台東小学校	小学生	18名	救急法短期講習
10月28日（水）	千葉市立こてはし台小学校	小学生	62名	救急法短期講習
11月9日（月）	銚子市立銚子高等学校	高校生	78名	救急法短期講習
11月10日（火）	銚子市立銚子高等学校	高校生	74名	救急法短期講習
11月12日（木）	銚子市立銚子高等学校	高校生	150名	救急法短期講習
11月13日（金）	千葉市立白井小学校	小学生	31名	救急法短期講習
11月25日（水）	千葉県立啓明高等学校	高校生	320名	講演　赤十字の活動、ボランティアについて
12月7日（月）	千葉市立小中台南小学校	小学生	83名	救急法短期講習
12月10日（木）	千葉市立稲毛小学校	小学生	71名	救急法短期講習
12月17日（木）	千葉市立西の谷小学校	小学生	40名	防災授業　赤十字の活動、自助について「まもるいのち　ひろげるぼうさい」
12月19日（土）	千葉県立柏南高等学校	高校生	1学年生徒	職業講話「人生の先輩に聞く会」
1月22日（金）	船橋市立坪井中学校	中学生	300名	講演　赤十字の災害救護について

9 義肢製作所の事業実績

（１）出張・訪問相談の推移（過去５年間）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施回数（回）	343	342	311	279	250
延べ人数（人）	1,468	1,376	1,242	1,216	901

（２）補装具等の製作・修理状況の推移（過去５年間）

	平成28年度	平成29年度	平成29年度	令和元年度	令和2年度
延べ取扱者数（人）	715	697	677	641	509
新規製作件数（件）	438 (62)	427 (52)	428 (40)	421 (46)	326 (41)
修理件数（件）	277 (14)	270 (18)	249 (16)	220 (14)	183 (13)

新規製作件数・修理件数総数のうち、()内の件数が杖ほかの件数となります。

（３）補装具別取扱件数の推移（過去５年間）

	平成28年度	平成29度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
大腿義足（件）	44	49	48	31	36
下腿義足（件）	80	105	115	106	89
義手（件）	37	30	23	27	22
下肢装具（件）	463	434	435	417	308
その他（件）	91	79	56	60	54
合計（件）	715	697	677	641	509

なお、上記には無料で行った修理・メンテナンス等は人数、件数に含まれません。

１０　社資及び会員・協力会員募集の実績

（１）社資募集実績

（令和３年３月31日現在）

地区・分区名	募集目標	一般社資				法人社資			計	目標達成率
	：円（A）	地区分区扱い	本社扱い	：円（B）		地区分区扱い	本社扱い	：円（C）	：円（D=B+C）	（D/A）
中央区地区	9,560,880	4,853,468	1,383,500	6,236,968	50.80%	462,159	20,000	482,159	6,719,127	70.30%
花見川区地区	7,318,640	3,079,310	1,318,000	4,397,310	42.10%	57,000	500,000	557,000	4,954,310	67.70%
稲毛区地区	6,597,360	2,797,897	774,151	3,572,048	42.40%	58,000	5,671	63,671	3,635,719	55.10%
若葉区地区	5,842,760	3,312,931	1,550,000	4,862,931	56.70%	198,500	0	198,500	5,061,431	86.60%
緑区地区	4,266,920	2,033,314	751,000	2,784,314	47.70%	109,643	0	109,643	2,893,957	67.80%
美浜区地区	5,809,440	2,071,051	2,149,000	4,220,051	35.60%	52,500	2,712	55,212	4,275,263	73.60%
千葉市地区本部計	39,396,000	18,147,971	7,925,651	26,073,622	46.10%	937,802	528,383	1,466,185	27,539,807	69.90%
銚子市地区	6,059,000	5,194,415	215,000	5,409,415	85.70%	259,000	0	259,000	5,668,415	93.60%
市川市地区	23,648,000	3,361,083	3,407,720	6,768,803	14.20%	886,000	130,000	1,016,000	7,784,803	32.90%
船橋市地区	33,033,000	7,762,443	3,464,638	11,227,081	23.50%	712,723	110,000	822,723	12,049,804	36.50%
館山市地区	6,716,000	6,473,772	237,000	6,710,772	96.40%	39,000	0	39,000	6,749,772	100.50%
木更津市地区	9,533,000	6,761,200	574,000	7,335,200	70.90%	803,500	0	803,500	8,138,700	85.40%
松戸市地区	26,936,000	21,372,614	3,285,000	24,657,614	79.30%	229,000	27,800	256,800	24,914,414	92.50%
野田市地区	15,809,000	13,709,342	5,481,000	19,190,342	86.70%	816,000	10,000	826,000	20,016,342	126.60%
茂原市地区	8,037,000	5,783,704	321,000	6,104,704	72.00%	448,000	120,000	568,000	6,672,704	83.00%
成田市地区	10,443,000	7,559,750	1,729,000	9,288,750	72.40%	829,140	10,000	839,140	10,127,890	97.00%
佐倉市地区	17,460,000	15,486,199	1,508,000	16,994,199	88.70%	254,000	30,000	284,000	17,278,199	99.00%
東金市地区	6,805,000	4,089,482	338,000	4,427,482	60.10%	2,192,000	0	2,192,000	6,619,482	97.30%
旭市地区	9,129,000	7,484,352	341,000	7,825,352	82.00%	1,370,000	50,000	1,420,000	9,245,352	101.30%
習志野市地区	11,521,000	10,062,539	1,502,600	11,565,139	87.30%	73,000	200,000	273,000	11,838,139	102.80%
柏市地区	27,026,000	19,863,294	2,849,750	22,713,044	73.50%	819,000	110,000	929,000	23,642,044	87.50%
勝浦市地区	3,487,000	2,588,162	174,000	2,762,162	74.20%	548,500	0	548,500	3,310,662	94.90%
市原市地区	17,568,000	12,316,981	669,000	12,985,981	70.10%	169,107	0	169,107	13,155,088	74.90%
流山市地区	11,197,000	6,333,496	1,816,500	8,149,996	56.60%	480,000	18,000	498,000	8,647,996	77.20%
八千代市地区	8,762,000	3,498,651	996,000	3,498,651	39.90%	155,000	3,000	158,000	3,656,651	41.70%
我孫子市地区	8,345,000	6,445,449	528,000	6,973,449	77.20%	346,000	0	346,000	7,319,449	87.70%
鴨川市地区	5,075,000	3,284,250	168,000	3,452,250	64.70%	1,062,500	0	1,062,500	4,514,750	89.00%
鎌ヶ谷市地区	8,068,000	5,177,548	460,000	5,637,548	64.20%	480,229	10,000	490,229	6,127,777	76.00%
君津市地区	9,948,000	7,202,697	66,000	7,268,697	72.40%	2,274,500	0	2,274,500	9,543,197	95.90%
富津市地区	6,089,000	5,604,004	35,000	5,639,004	92.00%	0	0	0	5,639,004	92.60%
浦安市地区	6,882,000	1,993,102	1,591,500	3,584,602	29.00%	1,101,717	168,000	1,269,717	4,854,319	70.50%
四街道市地区	9,031,000	6,845,865	383,000	7,228,865	75.80%	630,500	0	630,500	7,859,365	87.00%
袖ヶ浦市地区	6,393,000	4,693,050	225,000	4,918,050	73.40%	338,000	20,000	358,000	5,276,050	82.50%
八街市地区	8,243,000	6,377,988	109,000	6,486,988	77.40%	701,000	0	701,000	7,187,988	87.20%
印西市地区	6,481,000	3,089,290	571,400	3,660,690	47.70%	0	0	0	3,660,690	56.50%
白井市地区	3,938,000	1,996,140	350,000	2,346,140	50.70%	215,450	36,000	251,450	2,597,590	66.00%
富里市地区	3,706,000	1,630,233	279,000	1,909,233	44.00%	0	0	0	1,909,233	51.50%
南房総市地区	7,278,000	5,720,848	310,000	6,030,848	78.60%	1,127,000	20,000	1,147,000	7,177,848	98.60%
匝瑳市地区	5,331,000	4,654,550	50,000	4,704,550	87.30%	606,000	0	606,000	5,310,550	99.60%
香取市地区	9,509,000	7,741,245	321,000	8,062,245	81.40%	0	14,000	14,000	8,076,245	84.90%
山武市地区	6,739,000	5,127,673	71,000	5,198,673	76.10%	792,300	0	792,300	5,990,973	88.90%
いすみ市地区	7,167,000	4,666,471	277,000	4,943,471	65.10%	1,869,500	0	1,869,500	6,812,971	95.10%
大網白里市地区	5,188,000	4,242,132	87,000	4,329,132	81.80%	0	32,000	32,000	4,361,132	84.10%
酒々井町分区	1,886,000	1,359,400	127,000	1,486,400	72.10%	80,000	0	80,000	1,566,400	83.10%
栄町分区	1,731,000	1,112,852	0	1,112,852	64.30%	202,000	0	202,000	1,314,852	76.00%
神崎町分区	701,000	615,500	0	615,500	87.80%	48,000	0	48,000	663,500	94.70%
多古町分区	2,212,000	1,893,800	35,000	1,928,800	85.60%	495,000	0	495,000	2,423,800	109.60%
東庄町分区	1,800,000	1,660,500	287,000	1,947,500	92.30%	3,000	15,000	18,000	1,965,500	109.20%
九十九里町分区	2,540,000	1,845,079	269,000	2,114,079	72.60%	172,000	0	172,000	2,286,079	90.00%
芝山町分区	1,200,000	1,130,503	56,000	1,186,503	94.20%	95,000	0	95,000	1,281,503	106.80%
横芝光町分区	2,889,000	2,618,800	0	2,618,800	90.60%	223,000	0	223,000	2,841,800	98.40%
一宮町分区	1,780,000	1,444,300	15,000	1,459,300	81.10%	202,000	0	202,000	1,661,300	93.30%
睦沢町分区	1,106,000	918,580	6,000	924,580	83.10%	230,000	0	230,000	1,154,580	104.40%
長生村分区	2,210,000	101,372	0	101,372	4.60%	0	0	0	101,372	4.60%
白子町分区	1,440,000	1,326,000	0	1,326,000	92.10%	78,000	0	78,000	1,404,000	97.50%
長柄町分区	1,042,000	984,500	2,000	986,500	94.50%	0	0	0	986,500	94.70%
長南町分区	1,431,000	1,338,000	24,000	1,362,000	93.50%	162,500	0	162,500	1,524,500	106.50%
大多喜町分区	2,121,000	1,335,000	0	1,335,000	62.90%	687,000	0	687,000	2,022,000	95.30%
御宿町分区	1,272,000	910,515	52,000	962,515	71.60%	308,304	0	308,304	1,270,819	99.90%
鋸南町分区	1,663,000	1,348,100	20,000	1,368,100	81.10%	268,000	0	268,000	1,636,100	98.40%
地区分区計	405,604,000	268,136,815	35,684,108	303,820,923	66.10%	25,881,470	1,133,800	27,015,270	330,836,193	81.60%
支部直扱社資	175,000,000	292,024,145	16,000	292,040,145		83,737,291	0	83,737,291	375,777,436	214.70%
合計	620,000,000	578,308,931	43,625,759	621,934,690	112.20%	110,556,563	1,662,183	112,218,746	734,153,436	118.40%

＊本社扱い＝口座振替、クレジット支払及びJ-Coin Payの項目の合計

（2）赤十字会員・協力会員募集実績

（令和３年３月 31日現在）

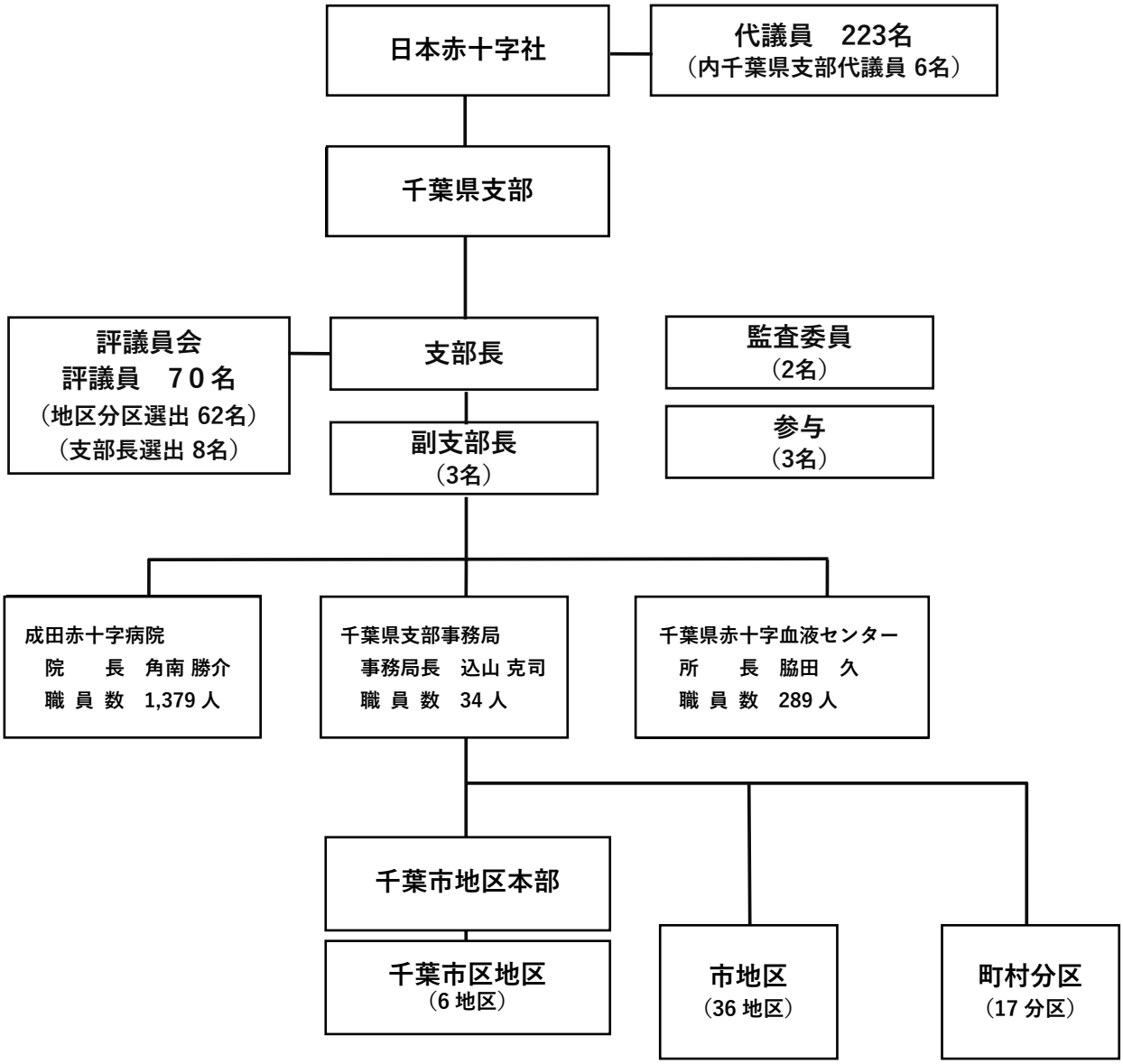
地区分区名	会員			協力会員		
	一般社資	法人社資	合計	一般社資	法人社資	合計
中央区地区	222	77	299	47,721	67	47,788
花見川区地区	78	15	93	41,959	9	41,968
稲毛区地区	89	11	100	37,416	11	37,427
若葉区地区	90	40	130	33,159	25	33,184
緑区地区	90	28	118	16,497	1	16,498
美浜区地区	61	9	70	26,489	5	26,494
千葉市地区本部計	630	180	810	203,241	118	203,359
銚子市地区	17	70	87	20,215	2	20,217
市川市地区	171	137	308	103	24	127
船橋市地区	173	110	283	75,220	26	75,246
館山市地区	55	11	66	3,380	0	3,380
木更津市地区	48	243	291	27,771	56	27,827
松戸市地区	165	44	209	162,455	3	162,458
野田市地区	38	154	192	36,676	1	36,677
茂原市地区	29	32	61	11,447	0	11,447
成田市地区	231	113	344	3,256	1	3,257
佐倉市地区	177	26	203	26,266	3	26,269
東金市地区	68	422	490	9,505	11	9,516
旭市地区	21	408	429	14,824	53	14,877
習志野市地区	55	9	64	20,125	0	20,125
柏市地区	188	109	297	64,724	12	64,736
勝浦市地区	49	148	197	4,724	21	4,745
市原市地区	68	10	78	64,691	1	64,692
流山市地区	91	59	150	40,704	0	40,704
八千代市地区	78	25	103	26,037	1	26,038
我孫子市地区	29	46	75	31,958	3	31,961
鴨川市地区	19	255	274	6,568	20	6,588
鎌ケ谷市地区	97	98	195	9,861	10	9,871
君津市地区	19	361	380	14,406	193	14,599
富津市地区	55	0	55	16,150	0	16,150
浦安市地区	89	192	281	10,805	39	10,844
四街道市地区	35	153	188	16,557	14	16,571
袖ケ浦市地区	18	63	81	10,992	1	10,993
八街市地区	29	185	214	11,886	122	12,008
印西市地区	36	0	36	6,159	0	6,159
白井市地区	18	37	55	9,632	1	9,633
富里市地区	16	0	16	6,681	0	6,681
南房総市地区	14	322	336	11,389	61	11,450
匝瑳市地区	133	190	323	8,885	5	8,890
香取市地区	13	2	15	15,820	0	15,820
山武市地区	17	221	238	10,801	11	10,812
いすみ市地区	14	444	458	9,203	126	9,329
大網白里市地区	18	2	20	13,222	0	13,222
酒々井町分区	23	16	39	2,559	5	2,564
栄町分区	5	53	58	2,223	3	2,226
神崎町分区	5	7	12	1,230	0	1,230
多古町分区	8	149	157	3,788	2	3,790
東庄町分区	11	1	12	3,321	0	3,321
九十九里町分区	8	32	40	3,635	0	3,635
芝山町分区	35	42	77	2,114	0	2,114
横芝光町分区	6	35	41	5,238	0	5,238
一宮町分区	7	57	64	2,881	7	2,888
睦沢町分区	4	40	44	1,758	3	1,761
長生村分区	19	0	19	49	0	49
白子町分区	12	21	33	2,620	0	2,620
長柄町分区	14	0	14	1,897	0	1,897
長南町分区	4	49	53	2,635	0	2,635
大多喜町分区	7	151	158	2,670	0	2,670
御宿町分区	17	55	72	1,745	6	1,751
鋸南町分区	6	77	83	2,697	7	2,704
地区･分区計	2,582	5,486	8,068	876,158	854	877,012
支部直扱社資	7,246	1,954	9,200	914	0	914
合計	10,458	7,620	18,078	1,080,313	972	1,081,285

（3）地域奉仕団扱い社資募集実績（再掲）

（令和３年３月31日現在）

地区分区名	奉仕団扱い法人社資				奉仕団扱い一般社資				奉仕団扱い実績額合計
	募集目標額 ：円（A）	件数 ：件	実績額 ：円（D）	達成率 ：%（B/A）	募集目標額 ：円（C）	件数 ：件	実績額 ：円（D）	達成率 ：%（D/C）	：円(B+D)
中央区地区	1,266,160	140	451,159	35.6%	8,294,720	758	1,160,609	14.0%	1,611,768
花見川区地区	466,480	23	57,000	12.2%	6,852,160	92	238,632	3.5%	295,632
稲毛区地区	466,480	21	58,000	12.4%	6,130,880	164	293,000	4.8%	351,000
若葉区地区	433,160	64	197,000	45.5%	5,409,600	246	402,000	7.4%	599,000
緑区地区	299,880	29	109,643	36.6%	3,967,040	66	198,000	5.0%	307,643
美浜区地区	399,840	13	52,500	13.1%	5,409,600	113	193,000	3.6%	245,500
千葉市地区本部計	3,332,000	290	925,302	27.8%	36,064,000	1,439	2,485,241	6.9%	3,410,543
銚子市地区	464,000	72	259,000	55.8%	5,595,000	0	0	0.0%	259,000
市川市地区	2,554,000	158	886,000	34.7%	21,094,000	0	0	0.0%	886,000
船橋市地区	3,074,000	134	712,723	23.2%	29,959,000	0	0	0.0%	712,723
館山市地区	287,000	0	0	0.0%	6,429,000	0	0	0.0%	0
木更津市地区	1,205,000	214	526,000	43.7%	8,328,000	1,387	289,400	3.5%	815,400
松戸市地区	1,183,000	42	179,000	15.1%	25,753,000	47	109,000	0.4%	288,000
野田市地区	1,061,000	154	816,000	76.9%	14,748,000	0	0	0.0%	816,000
茂原市地区	951,000	0	0	0.0%	7,086,000	0	0	0.0%	0
成田市地区	1,448,000	48	199,500	13.8%	8,995,000	36	27,000	0.3%	226,500
佐倉市地区	906,000	26	248,000	27.4%	16,554,000	45	164,015	1.0%	412,015
東金市地区	2,090,000	433	2,192,000	104.9%	4,715,000	81	224,500	4.8%	2,416,500
旭市地区	1,681,000	460	1,370,000	81.5%	7,448,000	0	0	0.0%	1,370,000
習志野市地区	331,000	8	73,000	22.1%	11,190,000	168	10,062,539	89.9%	10,135,539
柏市地区	1,625,000	103	668,000	41.1%	25,401,000	124	241,500	1.0%	909,500
勝浦市地区	718,000	170	548,500	76.4%	2,769,000	149	101,000	3.6%	649,500
市原市地区	995,000	0	0	0.0%	16,573,000	0	0	0.0%	0
流山市地区	1,128,000	57	480,000	42.6%	10,069,000	41	25,500	0.3%	505,500
八千代市地区	962,000	25	155,000	16.1%	7,800,000	45	143,500	1.8%	298,500
我孫子市地区	508,000	0	0	0.0%	7,837,000	14	89,000	1.1%	89,000
鴨川市地区	1,305,000	275	1,062,500	81.4%	3,770,000	0	0	0.0%	1,062,500
鎌ヶ谷市地区	685,000	104	478,729	69.9%	7,383,000	57	204,790	2.8%	683,519
君津市地区	2,565,000	554	2,274,500	88.7%	7,383,000	0	0	0.0%	2,274,500
富津市地区	420,000	0	0	0.0%	5,669,000	0	0	0.0%	0
浦安市地区	1,139,000	101	341,500	30.0%	5,743,000	0	0	0.0%	341,500
四街道市地区	796,000	167	630,500	79.2%	8,235,000	0	0	0.0%	630,500
袖ケ浦市地区	1,094,000	0	0	0.0%	5,299,000	0	0	0.0%	0
八街市地区	906,000	307	701,000	77.4%	7,337,000	371	510,500	7.0%	1,211,500
印西市地区	729,000	0	0	0.0%	5,752,000	0	0	0.0%	0
白井市地区	464,000	0	0	0.0%	3,474,000	0	0	0.0%	0
富里市地区	409,000	0	0	0.0%	3,297,000	0	0	0.0%	0
南房総市地区	1,294,000	379	1,077,000	83.2%	5,984,000	0	0	0.0%	1,077,000
匝瑳市地区	774,000	59	256,000	33.1%	4,557,000	0	0	0.0%	256,000
香取市地区	829,000	0	0	0.0%	8,680,000	0	0	0.0%	0
山武市地区	940,000	231	789,300	84.0%	5,799,000	0	0	0.0%	789,300
いすみ市地区	2,267,000	570	1,869,500	82.5%	4,900,000	0	0	0.0%	1,869,500
大網白里市地区	464,000	0	0	0.0%	4,724,000	3	54,694	1.2%	54,694
酒々井町分区	210,000	21	80,000	38.1%	1,676,000	73	106,000	6.3%	186,000
栄町分区	221,000	56	202,000	91.4%	1,510,000	0	0	0.0%	202,000
神崎町分区	44,000	7	48,000	109.1%	657,000	0	0	0.0%	48,000
多古町分区	387,000	151	495,000	127.9%	1,825,000	0	0	0.0%	495,000
東庄町分区	77,000	0	0	0.0%	1,723,000	0	0	0.0%	0
九十九里町分区	586,000	0	0	0.0%	1,954,000	0	0	0.0%	0
芝山町分区	154,000	42	95,000	61.7%	1,046,000	0	0	0.0%	95,000
横芝光町分区	221,000	35	223,000	100.9%	2,668,000	0	0	0.0%	223,000
一宮町分区	243,000	0	0	0.0%	1,537,000	0	0	0.0%	0
睦沢町分区	254,000	43	230,000	90.6%	852,000	61	70,000	8.2%	300,000
長生村分区	154,000	0	0	0.0%	2,056,000	0	0	0.0%	0
白子町分区	88,000	21	78,000	88.6%	1,352,000	10	18,000	1.3%	96,000
長柄町分区	88,000	0	0	0.0%	954,000	0	0	0.0%	0
長南町分区	199,000	0	0	0.0%	1,232,000	0	0	0.0%	0
大多喜町分区	862,000	151	687,000	79.7%	1,259,000	0	0	0.0%	687,000
御宿町分区	309,000	61	308,304	99.8%	963,000	0	0	0.0%	308,304
鋸南町分区	320,000	84	268,000	83.8%	1,343,000	0	0	0.0%	268,000
地区分区計	44,668,000	5,523	21,507,556	48.1%	360,936,000	2,712	12,440,938	3.4%	33,948,494
合計	48,000,000	5,813	22,432,858	46.7%	397,000,000	4,151	14,926,179	3.8%	37,359,037

１１　日本赤十字社千葉県支部機構図



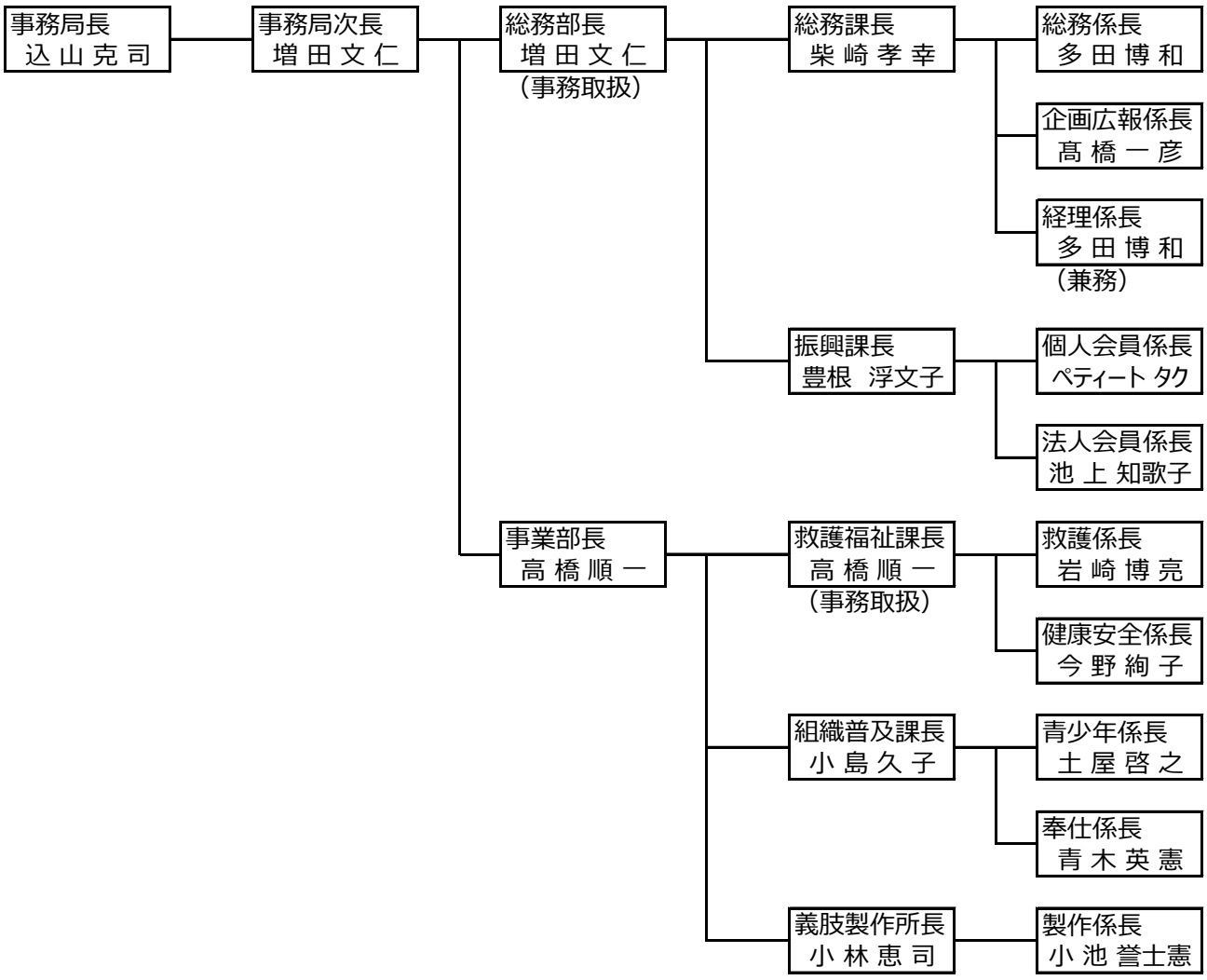
（人）

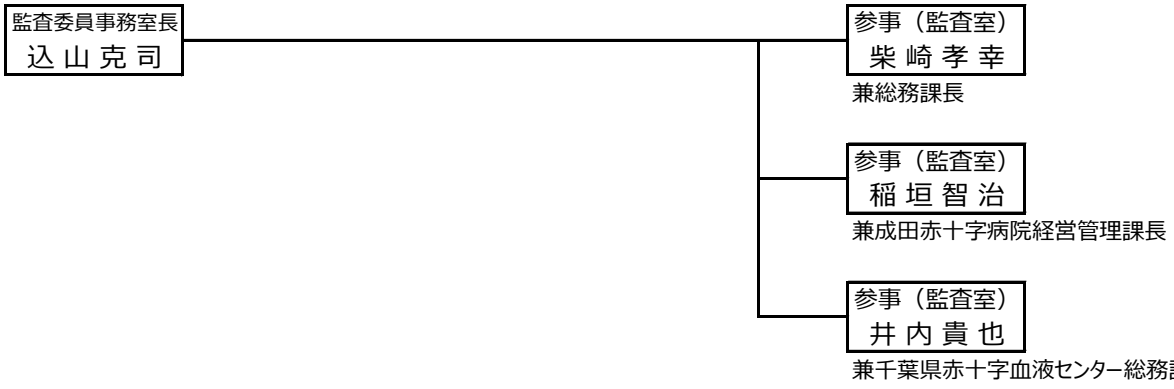
施 設 名	常勤職員	嘱託及び臨時		計
		常勤	非常勤	
支部事務局（義肢製作所含む）	32	1	1	34
成田赤十字病院	1,230	96	53	1,379
千葉県赤十字血液センター	204	50	35	289
合　　計	1,466	147	89	1,702

（令和３年３月３１日現在）

１２　日本赤十字社千葉県支部事務局組織図

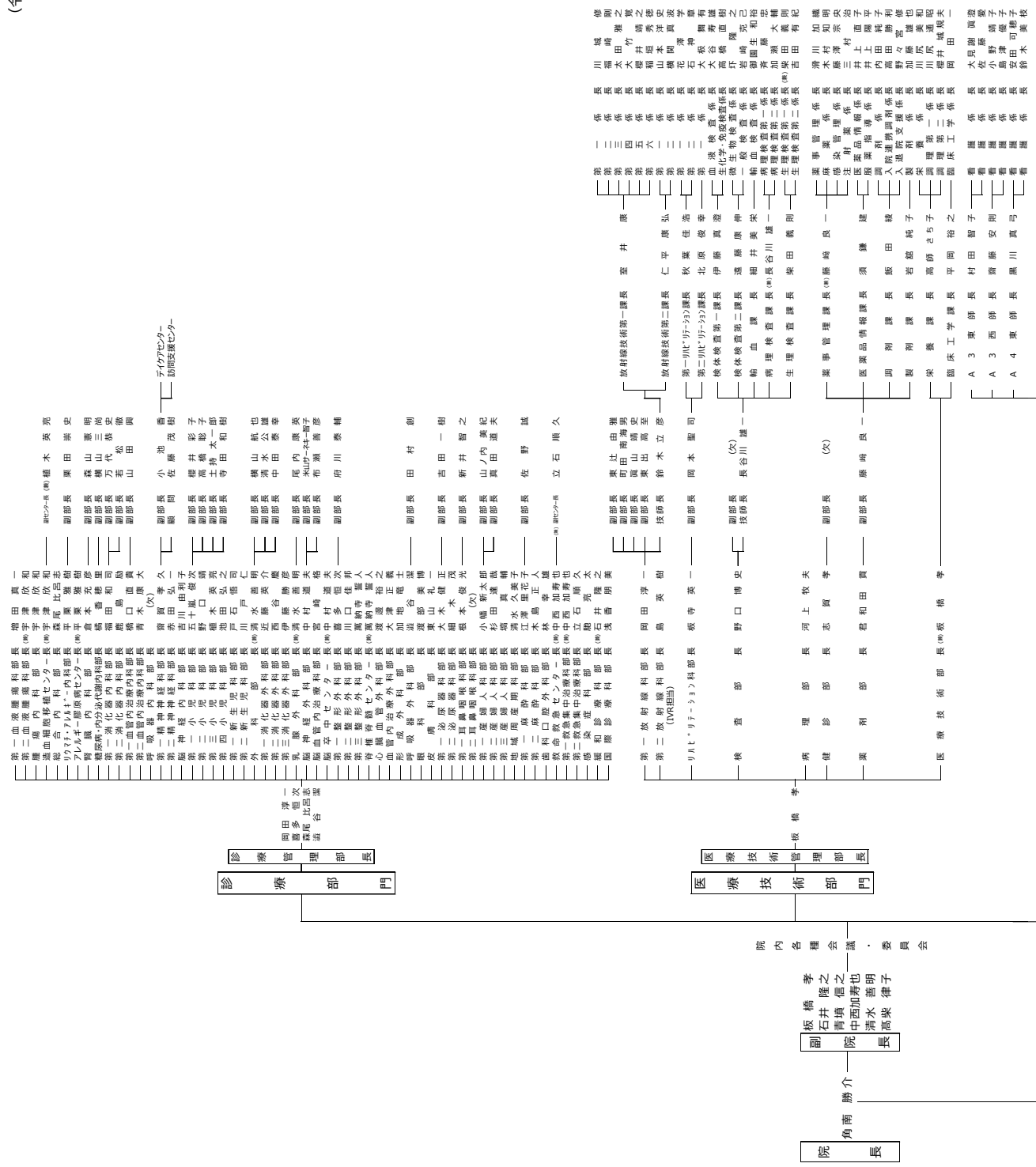
（令和3年3月31日現在）

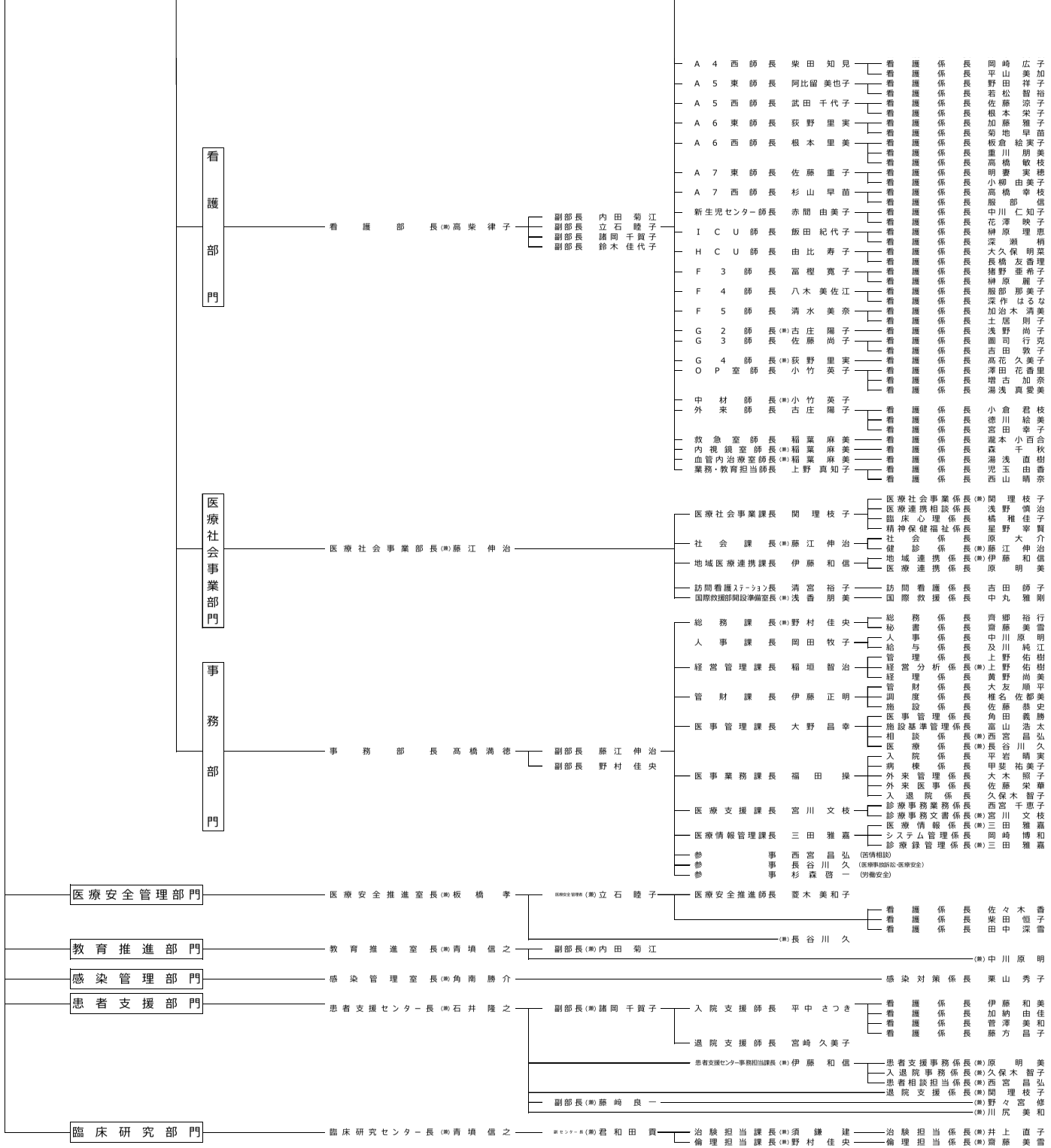




１３　成田赤十字病院組織図

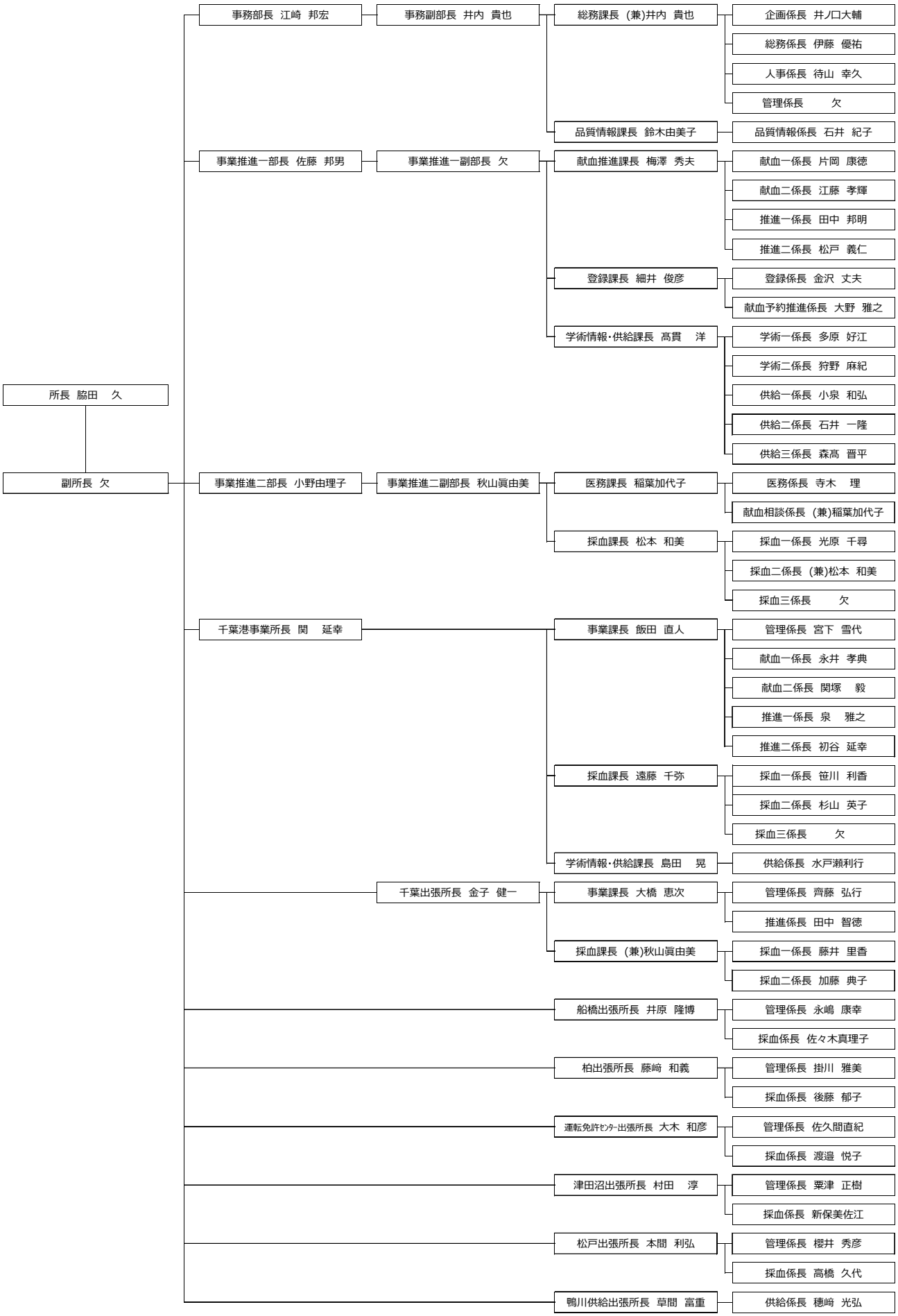
（令和３年３月 31 日現在）




看護部門
看護部長(兼)高柴律子
副部長 内田菊江
副部長 立石睦子
副部長 諸岡千賀子
副部長 鈴木佳代子
A4西師長 柴田知見
看護係長 岡崎広子
看護係長 平山美加
A5東師長 阿比留美也子
看護係長 野田祥子
看護係長 若松智裕
A5西師長 武田千代子
看護係長 佐藤涼子
看護係長 根本栄子
A6東師長 荻野里実
看護係長 加藤雅子
看護係長 菊地早苗
A6西師長 根本里美
看護係長 板倉絵実子
看護係長 重川朋美
看護係長 高橋敏枝
A7東師長 佐藤重子
看護係長 明妻実穂
看護係長 小柳由美子
A7西師長 杉山早苗
看護係長 高橋幸枝
看護係長 服部信
新生児センター師長 赤間由美子
看護係長 中川仁知子
看護係長 花澤映子
ICU師長 飯田紀代子
看護係長 榊原理恵
看護係長 深瀬桐
HCU師長 由比寿子
看護係長 大久保明菜
看護係長 長橋友香理
F3師長 冨樫寛子
看護係長 猪野亜希子
看護係長 榊原麗子
F4師長 八木美佐江
看護係長 服部那美子
看護係長 深作はるな
F5師長 清水美奈
看護係長 加治木清美
看護係長 土居則子
G2師長(兼)古庄陽子
看護係長 浅野尚子子
G3師長 佐藤尚子
看護係長 園司行克
看護係長 吉田敦子
G4師長(兼)荻野里実
看護係長 髙花久美子
OP室師長 小竹英子
看護係長 澤田花香里
看護係長 増古加奈
看護係長 湯浅真愛美
中材師長(兼)小竹英子
外来師長 古庄陽子
看護係長 小倉君枝
看護係長 徳川絵美
看護係長 宮田幸子
救急室師長 稲葉麻美
看護係長 瀧本小百合
内視鏡室師長(兼)稲葉麻美
看護係長 森千秋
血管内治療室師長(兼)稲葉麻美
看護係長 湯浅直樹
業務・教育担当師長 上野真知子
看護係長 児玉由香
看護係長 西山晴奈
医療社会事業部門
医療社会事業部長(兼)藤江伸治
医療社会事業課長 関理枝子
医療社会事業係長(兼)関理枝子
医療連携相談係長 浅野慎治
臨床心理係長 橋稚佳子
精神保健福祉係長 星野宰賢
社会課長(兼)藤江伸治
社会係長 原大介
健診係長(兼)藤江伸治
地域医療連携課長 伊藤和信
地域連携係長(兼)伊藤和信
医療連携係長 原明美
訪問看護ステーション長 清宮裕子
訪問看護係長 吉田師子
国際救援部開設準備室長(兼)浅香朋美
国際救援係長 中丸雅剛
事務部門
事務部長 高橋満徳
副部長 藤江伸治
副部長 野村佳央
総務課長(兼)野村佳央
総務係長 齊郷裕行
秘書係長 齋藤美雪
人事課長 岡田牧子
人事係長 中川原明
給与係長 及川純江
経営管理課長 稲垣智治
管理係長 上野佑樹
経営分析係長(兼)上野佑樹
経理係長 黄野尚美
管財課長 伊藤正明
管財係長 大友順平
訓度係長 椎名佐都美
施設係長 佐藤恭史
医事管理課長 大野昌幸
医事管理係長 角田義勝
施設基準管理係長 富山浩太
相談係長(兼)西宮昌弘
医療係長(兼)長谷川久
医事業務課長 福田操
入院係長 平岩晴実
病棟係長 甲斐祐美子
外来管理係長 大木照子
外来医事係長 佐藤栄華
入退院係長 久保木智子
医療支援課長 宮川文枝
診療事務業務係長 西宮千恵子
診療事務文書係長(兼)宮川文枝
医療情報管理課長 三田雅嘉
医療情報係長(兼)三田雅嘉
システム管理係長 岡崎博和
診療録管理係長(兼)三田雅嘉
参事 西宮昌弘 (苦情相談)
参事 長谷川久 (医療事故訴訟・医療安全)
参事 杉森啓一 (労働安全)
医療安全管理部門
医療安全推進室長(兼)板橋孝
医療安全管理者(兼)立石睦子
医療安全推進師長 菱木美和子
看護係長 佐々木香
看護係長 柴田恒子
看護係長 田中深雪
(兼)長谷川久
教育推進部門
教育推進室長(兼)青墳信之
副部長(兼)内田菊江
(兼)中川原明
感染管理部門
感染管理室長(兼)角南勝介
感染対策係長 栗山秀子
患者支援部門
患者支援センター長(兼)石井隆之
副部長(兼)諸岡千賀子
入院支援師長 平中さつき
看護係長 伊藤和美
看護係長 加納由佳
看護係長 菅澤美和
看護係長 藤方昌子
退院支援師長 宮崎久美子
患者支援センター事務担当課長(兼)伊藤和信
患者支援事務係長(兼)原明美
入退院事務係長(兼)久保木智子
患者相談担当係長(兼)西宮昌弘
退院支援係長(兼)関理枝子
副部長(兼)藤崎良一
(兼)野々宮修
(兼)川尻美和
臨床研究部門
臨床研究センター長(兼)青墳信之
臨床研究センター副センター長(兼)君和田眞
治験担当課長(兼)須鎌建
治験担当係長(兼)井上直子
倫理担当課長(兼)野村佳央
倫理担当係長(兼)齋藤美雪

１４　千葉県赤十字血液センター組織図

（令和3年3月31日現在）



１５　赤十字奉仕団役員名簿

（１）地域奉仕団

ア 正副委員長・常任委員　　（敬称略）

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	大坪紘子	常任委員	田所喜美子
副委員長	秋山咲智子		皆川洋子
	関野敬子		藤﨑美津江
	江野澤眞利子		山口栄子
			林　和子

イ 地区委員長　　（敬称略）

地区名	委員長名	地区名	委員長名
千葉市中央区	佐々木美智子	四街道市	相澤佳子
千葉市花見川区	加納　昇	袖ケ浦市	出口文子
千葉市稲毛区	森元　秩	八街市	鈴木美佐子
千葉市若葉区	豊田清子	印西市	大野栄美子
千葉市緑区	内山芳江	白井市	伊藤千恵子
千葉市美浜区	山本文子	富里市	秋元和子
銚子市	白土勝子	南房総市	田中ス卫子
市川市	秋元幸子	匝瑳市	加瀬全代
船橋市	稲葉澄子	香取市	永作成子
館山市	飯田みち子	山武市	矢光素子
木更津市	早川律子	いすみ市	坂間範子
松戸市	松葉壽子	大網白里市	鈴木由枝
野田市	秋山咲智子	酒々井町	藤﨑美津江
茂原市	片岡光代	栄町	石川幸枝
成田市	髙木瓔子	神崎町	佐藤キン
佐倉市	佐野智佳子	多古町	林　秀子
東金市	大坪紘子	東庄町	岩瀬孝二
旭市	海上敏子	九十九里町	小宮山洋子
習志野市	田所喜美子	芝山町	山口栄子
柏市	望田八重子	横芝光町	鈴木幸子
勝浦市	関野敬子	一宮町	渡邉年子
市原市	吉田久子	睦沢町	服部恵子
流山市	山梨美代子	長生村	駒井喜美子
八千代市	江野澤眞利子	白子町	竹澤敏子
我孫子市	山崎操子	長柄町	吹野美才
鴨川市	小滝久子	長南町	田中公子
鎌ケ谷市	皆川洋子	大多喜町	鈴木美智子
君津市	林　和子	御宿町	山﨑桃子
富津市	大野泰代	鋸南町	福原恵子
浦安市	大塚三枝子		

（2）青年奉仕団　委員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名	所属分団
委　　員	藤 田 茉 乃	淑徳大学学生分団
副委員長	西　　翔	千葉分団
	飯 塚 なぎさ	城西国際大学
	小 柳 はづき	千葉大学分団
委　　員	田 村 優 奈	千葉分団
	柳 田 恵 輔	
	中 西 梨 菜	淑徳大学学生分団
	千 葉 愛 海	帝京平成大学学生分団
	小 柴 悠 弥	
	松 本 優記子	松山福祉専門学生分団
	ガンバートル オユンソブド	
	村 上 波留香	城西国際大学学生分団
	佐 藤 花 菜	
顧　　問	菅 野　雄 太	千葉分団

（3）安全奉仕団　委員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名
委 員 長	荒木英彦
副委員長	加瀬秀樹・林　泰子・下辻正孝
委員	伊藤弥生子・櫻井裕樹・加藤幸子・髙橋秀輝・花島京子・岩内元男・島　晴代
	三橋孝一・小林保弘・齋正美恵子・出島武文・齋藤哲夫・能星聰子・林　和子
会　　計	阿部美紀
会計監査	小林美恵子・髙柳善江
顧　　問	清水重彦

（4）看護奉仕団　委員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名
委 員 長	長島文子
副委員長	澁谷さよ子・植木理知子
委　　員	陣内計枝・井上美枝・大塚とし子・登坂靜子

（5）語学奉仕団　委員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名
委 員 長	中田美紀子
副委員長	高野和生・寺島昭夫
委　　員	松本憲造・木村知子・田中雪子
会　　計	高野和生（兼）
会計監査	宮川和子・三吉逸子

（6）病院ボランティア会　役員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名
会　　長	中山昭子
副 会 長	佐藤　満・阿部純子
役　　員	秋葉道子・佐藤　満・但野順子
会　　計	池田文子・米良純子
会計監査	西川愛子・中山昭子
成田市ボランティア連絡協議会担当	中山昭子（兼）

（7）特殊救護奉仕団　委員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名
委 員 長	関　俊之
副委員長	永藤久視・竹村幸作・向後光男・二村富義
委　　員	関川和宏・近藤久男・山本勝伸・山鳥敏夫・戸津弘明・池田一男・菅野雄太
総務担当	関川和宏（兼）
通信担当	向後光男（兼）
顧　　問	関　義則

（8）安全水泳奉仕団　委員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名
委 員 長	伊藤和江
副委員長	礒濵　岬・小松千賀子
委　　員	須藤由利子・中松洋三・嶋崎美恵子
会計監査	長沼良子・高川和子
参　　与	斉藤恭子

（9）青少年赤十字賛助奉仕団　委員会　　（敬称略）

役　　職	氏　　名
委 員 長	飯塚徳政
副委員長	奥田　誠　・　松﨑孝一　・　水野　博
委　　員	阿部美則　・　鈴木吉久　・　新井和人　・　小川美由紀　・　越川文晴
	吹野恭一　・　髙山佳久　・　押塚　尚　・　市原伊佐雄　・　齊藤二三夫
会　　計	今井博康
会計監査	諏訪原俊一　・　宮島誠一
参　　与	鈴木祥枝　・　井上和夫　・　石井惟四　・　石田英一

〈各種奉仕団及び団員数〉　　（令和3年3月31日現在）

奉 仕 団 名	団の構成	登録団員数	創 設 年 月 日
地　域　奉　仕　団	59団	6,452 人	昭和23年 4月 1日
青　年　奉　仕　団	1団	164 人	昭和38年12月25日
安　全　奉　仕　団	1団	313 人	昭和48年 4月 1日
看　護　奉　仕　団	1団	37 人	昭和63年 6月27日
語　学　奉　仕　団	1団	49 人	平成 元年10月18日
成田赤十字病院ボランティア会	1団	37 人	平成 6年 9月21日
特　殊　救　護　奉　仕　団	1団	26 人	平成12年 2月 1日
安　全　水　泳　奉　仕　団	1団	22 人	平成12年 3月26日
青少年赤十字賛助奉仕団	1団	183 人	平成12年 5月26日
合　　計	67団	7,283 人	

１６　千葉県赤十字防災ボランティア推進協議会役員名簿

（１）推進協議会

（敬称略）

役職名	氏名	所属
会長	清水　重彦	リーダー協議会
副会長	高橋　真理子	リーダー協議会
副会長	藤田　治	第２ブロック協議会（代表）
書記	萬羽　真幸	リーダー協議会
委員	池田　佳正	第１ブロック協議会（代表）
委員	向後　三郎	第４ブロック協議会（代表）
委員	宇田　一正	第５ブロック協議会（代表）
委員	米倉　忠史	第６ブロック協議会（代表）
委員	山岸　俊一郎	第７ブロック協議会（代表）

（２）リーダー協議会

（敬称略）

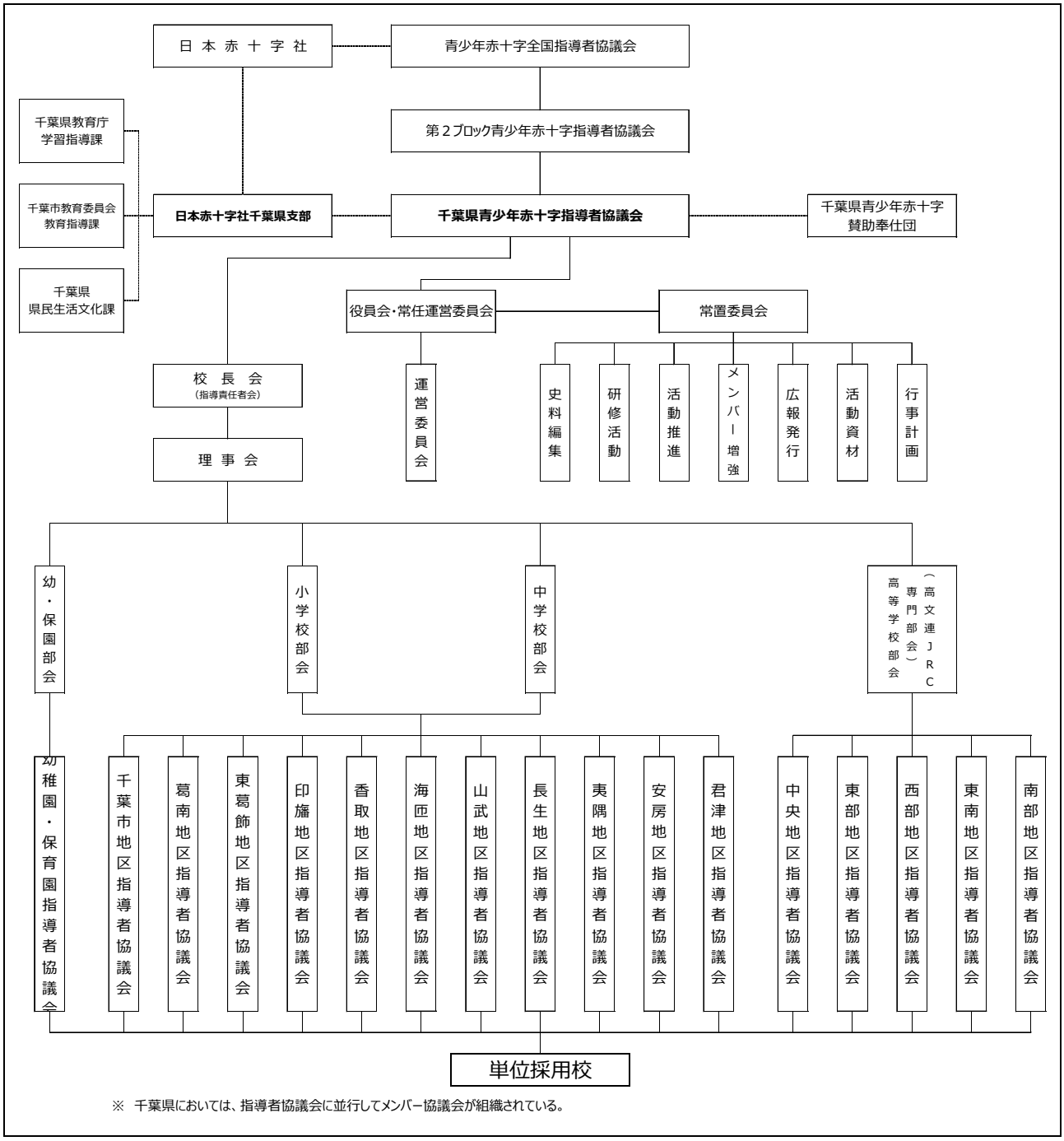
役職名	氏名	所属ブロック
代表	清水　重彦	第２ブロック
副代表	高橋　真理子	第１ブロック
副代表	伊藤　弥生子	第１ブロック
書記	萬羽　真幸	第１ブロック
書記	関　義則	第２ブロック
委員	小林　美恵子	第１ブロック
委員	林　泰子	第１ブロック
委員	荒木　英彦	第１ブロック
委員	小林　政男	第１ブロック
委員	古川　正美	第１ブロック
委員	伊藤　和江	第１ブロック
委員	吉原　進	第１ブロック
委員	岡田　徹	第１ブロック
委員	二村　富義	第２ブロック
委員	掛川　博子	第２ブロック
委員	奥田　誠	第４ブロック
委員	加瀬　秀樹	第４ブロック
委員	石井　利治	第５ブロック
委員	斎藤　哲夫	第６ブロック
委員	屋代　洋一	第６ブロック
委員	池田　一男	第７ブロック
委員	下辻　正孝	第７ブロック

１７　赤十字奉仕団支部指導講師名簿

（敬称略）

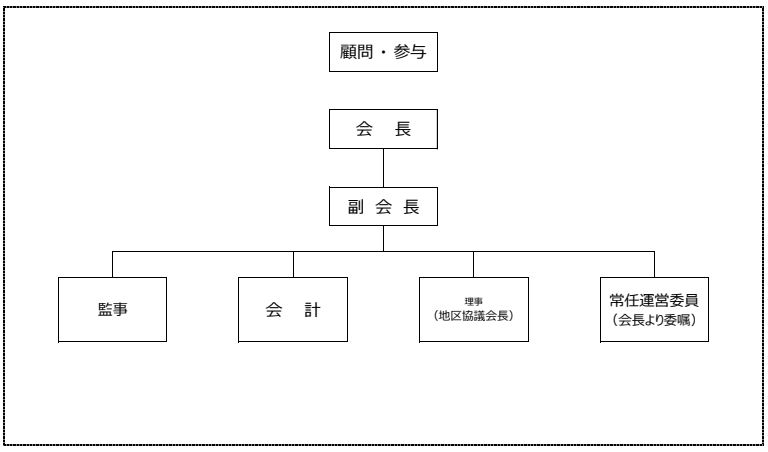
氏　名	所　属
石出啓子	君津市赤十字奉仕団
小林保弘	赤十字安全奉仕団
髙柳善江	青少年赤十字賛助奉仕団
清水重彦	赤十字安全奉仕団
林　三和子	香取市赤十字奉仕団
稲積　修	松戸市赤十字奉仕団
石井惟四	青少年赤十字賛助奉仕団
平澤つぎ子	旭市赤十字奉仕団
石川安子	日本赤十字社千葉県支部
林　和子	君津市赤十字奉仕団
齋正　美恵子	九十九里町赤十字奉仕団

１８　千葉県青少年赤十字組織図



※　千葉県においては、指導者協議会に並行してメンバー協議会が組織されている。

千葉県青少年赤十字指導者協議会役員構成図



１９　千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿

（１）千葉県青少年赤十字指導者協議会　役員

（敬称略）

役職	氏　名	勤務先職名
顧　問	佐藤　晴光	千葉県教育委員会　教育振興部　学習指導課長
顧　問	鶴岡　克彦	千葉市教育委員会　学校教育部　教育指導課長
参　与	飯塚　徳政	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団　委員長

（敬称略）

役職	氏　名	勤務先職名
会　　長	石田　英一	香取市立栗源中学校　校長
副 会 長	相場　俊秀	布施学校組合立布施小学校　校長
副 会 長	迎　浩二	千葉市立蘇我中学校　校長
副 会 長	奥山　眞壽美	千葉県立松戸向陽高等学校　校長
監　　事	友野　吉弘	印西市立六合小学校　校長
監　　事	関　紀久	鎌ケ谷市立第三中学校　校長
監　　事	西川　明夫	千葉県立茂原樟陽高等学校　校長

（２）千葉県青少年赤十字指導者協議会　理事（地区指導者協議会長）

（敬称略）

地区名	氏　名	学校名
千葉市地区	迎　浩二	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	伊東　寛	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	石川　康	鎌ケ谷市立東部小学校
印旛地区	久保田　宜孝	佐倉市立佐倉中学校
香取地区	石田　英一	香取市立栗源中学校
海匝地区	北村　卓	銚子市立明神小学校
山武地区	上川　和弘	山武市立山武中学校
長生地区	渡邉　健二	茂原市立本納中学校
夷隅地区	相場　俊秀	布施学校組合立布施小学校
安房地区	-	-
君津地区	村串　悦子	市原市立鶴舞小学校
中央地区	渡邉　範夫	千葉県立四街道高等学校
東部地区	小西　薫	千葉県立匝瑳高等学校
西部地区	米澤　努	千葉県立船橋北高等学校
東南地区	土屋　俊之	千葉県立松尾高等学校
南部地区	小芝　一臣	千葉県立木更津高等学校

（３）千葉県青少年赤十字指導者協議会　常任運営委員会

（敬称略）

役職	氏　名	学校名
運営委員長	三井　康一	千葉県立柏南高等学校
運営副委員長	髙澤　学	鎌ケ谷市立第三中学校
運営副委員長	船越　大志	成田市立大須賀小学校

常任運営委員	鈴木　美映子	館山市立九重小学校
常任運営委員	廣瀬　恵美	横芝光町立横芝小学校
常任運営委員	五十島　りさ	八千代市立大和田南小学校
常任運営委員	大下　光弘	千葉市立土気南中学校
常任運営委員	櫻井　美雪	千葉市立蘇我中学校
常任運営委員	鈴木　將佑	鎌ケ谷市立鎌ケ谷中学校
常任運営委員	長谷川　暁	千葉県立東葛飾高等学校
常任運営委員	金子　麻理子	千葉県立銚子商業高等学校
常任運営委員	閑田　文人	千葉県立船橋北高等学校

（４）千葉県青少年赤十字指導者協議会　運営委員（地区指導者協議会事務局長）

（敬称略）

地区名	氏　名	学校名
千葉市地区	櫻井　美雪	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	赤澤　直美	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	数又　恵	鎌ケ谷市立鎌ケ谷小学校
印旛地区	神﨑　陽介	佐倉市立佐倉中学校
香取地区	鈴木　咲	香取市立小見川北小学校
海匝地区	吉野　和宏	銚子市立明神小学校
山武地区	廣瀬　恵美	横芝光町立横芝小学校
長生地区	山岸　威夫	茂原市立本納中学校
夷隅地区	谷　直哉	布施学校組合立布施小学校
安房地区	-	-
君津地区	勝原　圭介	市原市立鶴舞小学校
中央地区	野々上　孝一	敬愛学園高等学校
東部地区	佐久間　聡美	銚子市立銚子高等学校
西部地区	閑田　文人	千葉県立船橋北高等学校
東南地区	堀澤　佳世	千葉県立松尾高等学校
南部地区	岩村　祥恵	千葉県立木更津高等学校

２０　千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿

（敬称略）

地区名	氏　名	所　　属
千葉市地区	得地　俊雄	青少年赤十字賛助奉仕団
東葛飾地区	鈴木　吉久	青少年赤十字賛助奉仕団
印旛地区	新井　和人	青少年赤十字賛助奉仕団
香取地区	奥田　誠	青少年赤十字賛助奉仕団
海匝地区	越川　文晴	青少年赤十字賛助奉仕団
山武地区	吹野　恭一	青少年赤十字賛助奉仕団
長生地区	松﨑　孝一	青少年赤十字賛助奉仕団
夷隅地区	三上　雄二	青少年赤十字賛助奉仕団
君津地区	伊藤　直人	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	浅野　達也	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	田山　正人	青少年赤十字賛助奉仕団

施設一覧

施　設　名	所　在　地
日本赤十字社千葉県支部	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531　FAX 043-248-6812
日本赤十字社千葉県支部 義肢製作所	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7　1階 TEL 043-241-7535　FAX 043-241-7586
成田赤十字病院	〒286-8523 成田市飯田町90-1 TEL 0476-22-2311　FAX 0476-22-6477
千葉県赤十字血液センター	〒274-0053 船橋市豊富町690 TEL 047-457-0711　FAX 047-457-7304
千葉港事業所	〒260-8507 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-8331　FAX 043-241-8813
モノレールちば駅献血ルーム	〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内 TEL 043-224-0332
献血ルームフェイス	〒273-0005 船橋市本町1-3-1　Faceビル7階 TEL 047-460-0521
柏献血ルーム	〒277-0005 柏市柏2-2-3　榎本ビル5階 TEL 04-7167-8050
運転免許センター献血ルーム	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内 TEL 043-276-3641
津田沼献血ルーム	〒274-0825 船橋市前原西2-19-1 津田沼パルコB館6階 TEL 047-493-0322
松戸献血ルームPure	〒271-0092 松戸市松戸1307-1　松戸ビル1階 TEL 047-703-1006
鴨川供給出張所	〒296-0032 鴨川市花房57-3 TEL 04-7099-1611　FAX 04-7099-1613

千葉県支部

成田赤十字病院

千葉県赤十字血液センター

令和2年度　事業報告

令和3年6月

日本赤十字社千葉県支部

〒 260-8509
千葉県千葉市中央区千葉港 5 番7号
☎ 043-241-7531

■ ホームページ
https://www.chiba.jrc.or.jp/

■ Facebook
https://www.facebook.com/chibajrc/

■ E-mail
info@chiba.jrc.or.jp